

**「石狩市高齢者保健福祉計画
第6期介護保険事業計画」策定の
ニーズ調査報告書**



**平成26年11月
石狩市**

目 次

第 1 編	調査概要	1
第 1 章	調査の目的	1
第 2 章	配布数・配布方法	1
第 3 章	留意事項	1
第 2 編	一般高齢者・認定高齢者・事業者 調査結果	2
第 1 章	設問ごとの集計結果（一般高齢者・認定高齢者）	2
第 1 節	属性・家族や生活状況	2
第 2 節	日常生活	1 4
第 3 節	社会参加	4 6
第 4 節	健康	5 5
第 5 節	介護保険	6 3
第 6 節	高齢者保健・福祉サービス	7 4
第 7 節	高齢者施策や介護保険について（自由記述）	8 1
第 2 章	設問ごとの集計結果（介護サービス事業者）	9 1
第 3 編	アンケート調査票	1 0 6

第 1 編 調査の概要

第 1 章 調査の目的

平成 27 年度から 29 年度までを計画期間とする「石狩市高齢者保健福祉計画・第 6 期介護保険事業計画」を策定する基礎調査として、高齢者の心身の状況や施策ニーズを把握するために、65 歳以上の高齢者へアンケート調査を実施しました。また、医療・介護サービスを提供する事業者へも平成 27 年度からの事業者の動向を把握するために、アンケート調査を実施しました。

第 2 章 配布数・配布方法

アンケート調査は、市内に住む認定高齢者（要支援・要介護認定者）の中から無作為に抽出した 1,000 人とそれ以外に無作為に抽出した一般高齢者（介護保険認定を受けていない高齢者）1,300 人に対し、平成 26 年 6 月 25 日に郵送で配布し、7 月 18 日までに返信用封筒で投函いただき回収しました。

また、市内の医療・介護を提供する 69 事業所へもアンケートを配布しました。

◆配布数の内訳

対象者	配布数	回収数	有効回答率
認定高齢者	1,000	514	51.4%
一般高齢者	1,300	730	56.2%
医療・介護事業所	69	40	58.0%

第 3 章 留意事項

○設問には 1 つのみ答えるもの（シングルアンサー）と複数回答のもの（マルチアンサー）があり、マルチアンサーの設問では、表記の割合の合計は 100%を超えます。また、1 つで答えるものの中には、複数で回答いただいたものもあります。その場合は、無回答扱いとさせていただきます。

○割合は選択肢ごとに小数点第 2 位で四捨五入しているため、その割合の合計は 100%にならないところがあります。

第2編 一般高齢者・認定高齢者・事業者 調査結果

第1章 設問ごとの集計結果（一般高齢者・認定高齢者）

第1節 属性・家族や生活状況

問1 あなたのご家族や生活状況について

◆調査票を記入いただいた方（一般高齢者）

記入をいただいた方（ご本人あるいは家族等）とアンケートの回答対象者であるご本人の性別（問1質問1）

		性別						記入者合計	
		男性		女性		無回答			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
記入者	宛名のご本人	221	61.0%	207	59.3%	4	21.1%	432	59.2%
	宛名のご本人が家族や介助者と相談しながら記入	12	3.3%	16	4.6%	1	5.3%	29	4.0%
	ご家族が記入	14	3.9%	24	6.9%	1	5.3%	39	5.3%
	その他	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
	無回答	114	31.5%	102	29.2%	13	68.4%	229	31.4%
男女別合計		362	100.0%	349	100.0%	19	100.0%	730	100.0%

◆調査票を記入いただいた方（認定高齢者）

記入をいただいた方（ご本人あるいは家族等）とアンケートの回答対象者であるご本人の性別（問1質問1）

		性別						記入者合計	
		男性		女性		無回答			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
記入者	宛名のご本人	77	29.1%	55	22.7%	1	14.3%	133	25.9%
	宛名のご本人が家族や介助者と相談しながら記入	23	8.7%	31	12.8%	0	0.0%	54	10.5%
	ご家族が記入	96	36.2%	97	40.1%	1	14.3%	194	37.7%
	その他	19	7.2%	22	9.1%	1	14.3%	42	8.2%
	無回答	50	18.9%	37	15.3%	4	57.1%	91	17.7%
男女別合計		265	100.0%	242	100.0%	7	100.0%	514	100.0%

◆回答者の性別・年齢別

回答対象者ご本人の性別（問１質問１）と年齢（問１質問２）ごとの一覧表

性別	年齢	一般		認定者		性別×年齢別 全回答者合計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	65～74歳	176	48.6%	93	35.1%	269	42.9%
	75歳以上	166	45.9%	154	58.1%	320	51.0%
	無回答	20	5.5%	18	6.8%	38	6.1%
	男性合計	362	100.0%	265	100.0%	627	100.0%
女性	65～74歳	169	48.4%	79	32.6%	248	42.0%
	75歳以上	159	45.6%	144	59.5%	303	51.3%
	無回答	21	6.0%	19	7.9%	40	6.8%
	女性合計	349	100.0%	242	100.0%	591	100.0%
性別無回答		19	73.1%	7	26.9%	26	100.0%
一般・認定高齢者別合計		730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

◆回答者の居住地域

回答対象者ご本人のお住まいの地域（問 1 質問 3 地域包括支援センター担当地区別）と年齢（問 1 質問 2）ごとの一覧表

居住地域	年齢	一般		認定者		居住地域×年齢別 全回答者合計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
石狩市 南地域	65～74歳	108	45.2%	75	38.1%	183	42.0%
	75歳以上	117	49.0%	109	55.3%	226	51.8%
	無回答	14	5.9%	13	6.6%	27	6.2%
	南地域合計	239	100.0%	197	100.0%	436	100.0%
石狩市 北地域	65～74歳	156	46.0%	82	36.1%	238	42.0%
	75歳以上	159	46.9%	130	57.3%	289	51.1%
	無回答	24	7.1%	15	6.6%	39	6.9%
	北地域合計	339	100.0%	227	100.0%	566	100.0%
石狩市 厚田地域	65～74歳	31	53.4%	6	16.7%	37	39.4%
	75歳以上	20	34.5%	22	61.1%	42	44.7%
	無回答	7	12.1%	8	22.2%	15	16.0%
	厚田地域合計	58	100.0%	36	100.0%	94	100.0%
石狩市 浜益地域	65～74歳	35	59.3%	5	15.6%	40	44.0%
	75歳以上	21	35.6%	24	75.0%	45	49.5%
	無回答	3	5.1%	3	9.4%	6	6.6%
	浜益地域合計	59	100.0%	32	100.0%	91	100.0%
全地区	65～74歳	330	47.5%	168	34.1%	498	42.0%
	75歳以上	317	45.6%	285	57.9%	602	50.7%
	無回答	48	6.9%	39	7.9%	87	7.3%
	全地区合計①	695	100.0%	492	100.0%	1,187	100.0%
その他地域②		21	61.8%	13	38.2%	34	100.0%
居住地域不明③		14	60.9%	9	39.1%	23	100.0%
一般・認定高齢者別合計①+②+③		730	58.7%	514	41.3%	1,244	100.0%

お住まいの地域は、石狩市内の 4 つの地域包括支援センター担当地区ごとで分けています。

地域包括支援センター担当地区

○石狩市南地域…樽川、花川、花川南

○石狩市北地域…生振、新港、八幡、緑ヶ原、花川東、花川北、花畔、緑苑台、本町、志美、北生振、美登位

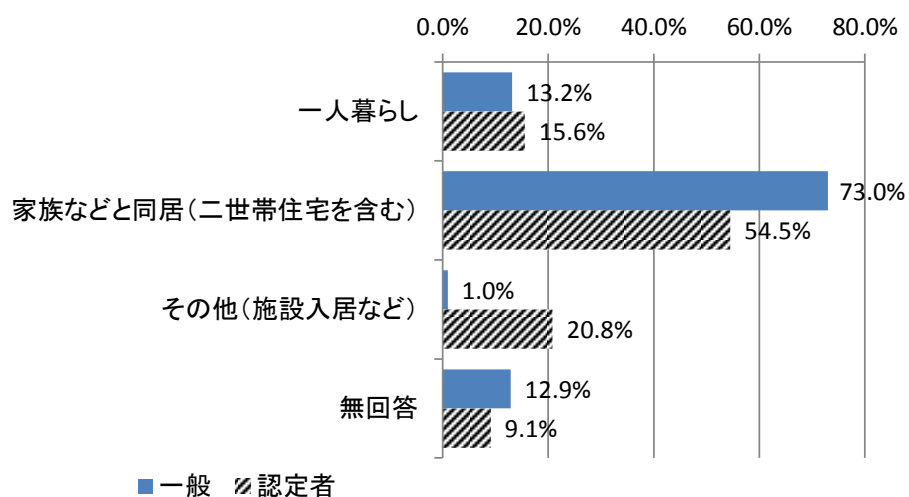
○石狩市厚田地域…厚田区

○石狩市浜益地域…浜益区

問1 質問4. あなたの家族構成をお教えてください

◆家族構成

	一般		認定者		家族構成ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
一人暮らし	96	13.2%	80	15.6%	176	14.1%
家族などと同居(二世帯住宅を含む)	533	73.0%	280	54.5%	813	65.4%
その他(施設入居など)	7	1.0%	107	20.8%	114	9.2%
無回答	94	12.9%	47	9.1%	141	11.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

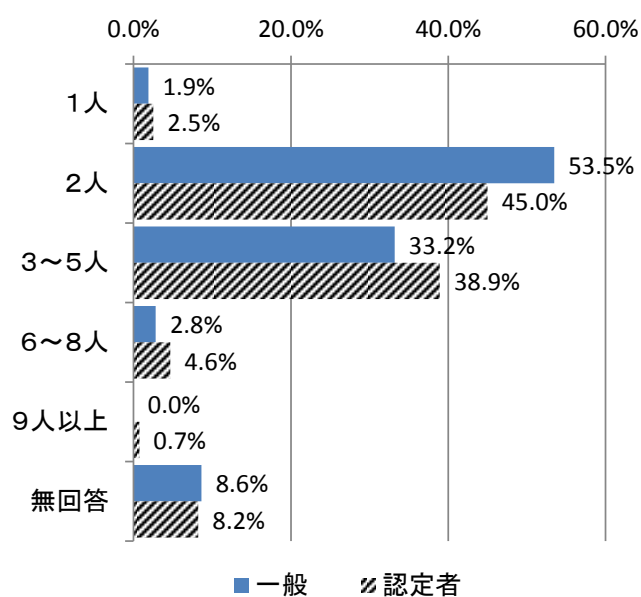


回答者の家族形態は、家族などと同居（二世帯住宅を含む）が最も多く、一般高齢者では73.0%、認定高齢者では54.5%となっています。

問1 質問4－1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）（質問4で「2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）」と回答した方、一般高齢者 533 名、認定高齢者 280 名が回答対象）

◆同居している方の人数

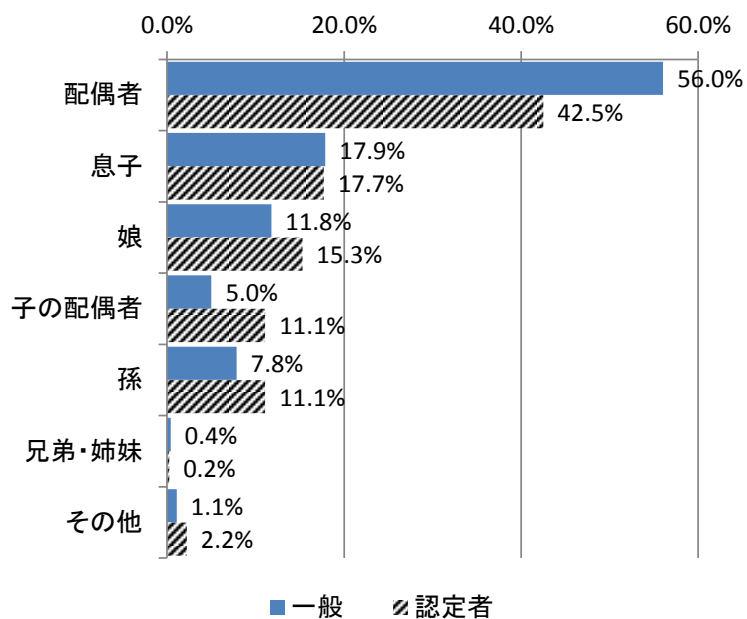
	一般		認定者		同居の人数ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1人	10	1.9%	7	2.5%	17	2.1%
2人	285	53.5%	126	45.0%	411	50.6%
3～5人	177	33.2%	109	38.9%	286	35.2%
6～8人	15	2.8%	13	4.6%	28	3.4%
9人以上	0	0.0%	2	0.7%	2	0.2%
無回答	46	8.6%	23	8.2%	69	8.5%
一般・認定高齢者ごとの合計	533	100.0%	280	100.0%	813	100.0%



◆同居している方（複数回答）

	一般		認定者		同居者ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
配偶者	414	56.0%	192	42.5%	606	50.9%
息子	132	17.9%	80	17.7%	212	17.8%
娘	87	11.8%	69	15.3%	156	13.1%
子の配偶者	37	5.0%	50	11.1%	87	7.3%
孫	58	7.8%	50	11.1%	108	9.1%
兄弟・姉妹	3	0.4%	1	0.2%	4	0.3%
その他	8	1.1%	10	2.2%	18	1.5%
一般・認定高齢者ごとの家族など同居している方の全回答数	533	—	280	—	813	—
一般・認定高齢者ごとの同居している方の全回答数（複数回答）	739	100.0%	452	100.0%	1,191	100.0%

※複数回答ですので「家族など同居している方の全回答数」と「同居している方の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「同居している方の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

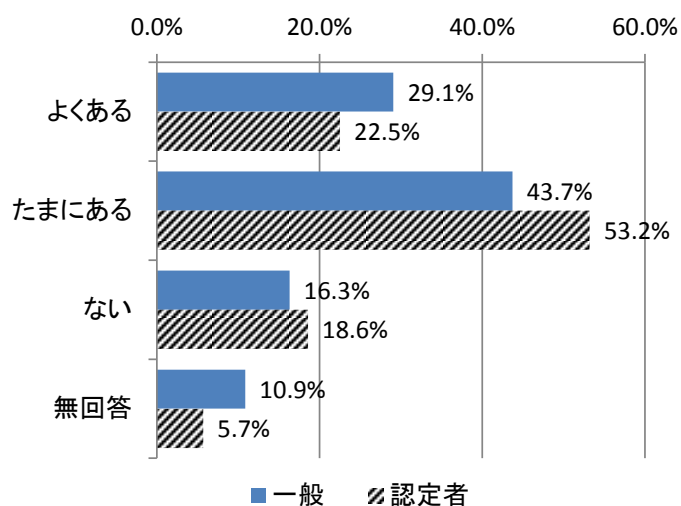


世帯の人数は「2人」が最も多く、一般高齢者が53.5%、認定高齢者が45.0%でした。同居している方は一般高齢者、認定高齢者ともに配偶者が最も多く、約50%の回答でした。

問1 質問4－2. あなたは日中、一人になることがありますか（質問4で「2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）」と回答した方、一般高齢者 533 名、認定高齢者 280 名が回答対象）

◆日中の状況

	一般		認定者		日中の状況ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
よくある	155	29.1%	63	22.5%	218	26.8%
たまにある	233	43.7%	149	53.2%	382	47.0%
ない	87	16.3%	52	18.6%	139	17.1%
無回答	58	10.9%	16	5.7%	74	9.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	533	100.0%	280	100.0%	813	100.0%



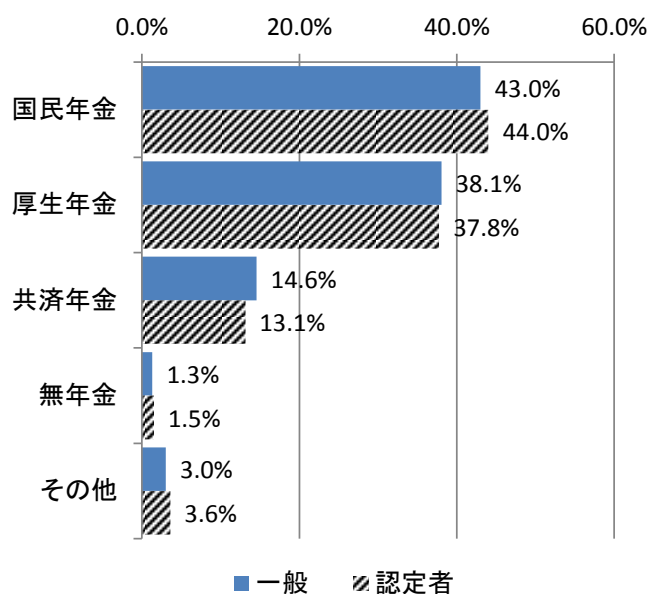
家族などと同居されている方の日中の状況は、一人になることが「たまにある」と回答した方が最も多く、一般高齢者では 43.7%、認定高齢者では 53.2%でした。また「よくある」と回答した方も、一般高齢者、認定高齢者ともに2～3割となっており、日中独居の高齢者が比較的多いことがうかがえます。

問1 質問5. あなたの年金の種類は次のどれですか（いくつでも）

◆年金の種類（複数回答）

	一般		認定者		年金ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
国民年金	425	43.0%	295	44.0%	720	43.4%
厚生年金	376	38.1%	253	37.8%	629	37.9%
共済年金	144	14.6%	88	13.1%	232	14.0%
無年金	13	1.3%	10	1.5%	23	1.4%
その他	30	3.0%	24	3.6%	54	3.3%
一般・認定高齢者ごとの全回答数	730	—	514	—	1,244	—
一般・認定高齢者ごとの年金の種類全回答数 (複数回答)	988	100.0%	670	100.0%	1,658	100.0%

※複数回答ですので「アンケート全回答者数」と「年金の種類全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「年金の種類全回答数」の合計数で割りこんでいます。

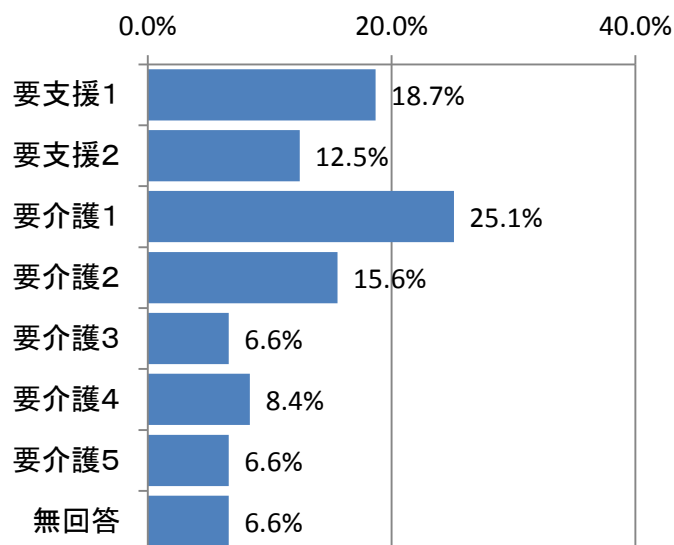


年金の種類は「国民年金」が最も多く一般高齢者は43.0%、認定高齢者は44.0%です。次いで「厚生年金」で一般高齢者は38.1%、認定高齢者は37.8%でした。

問1 質問 6. 現在（平成26年6月1日現在）の要介護度を教えてください（認定高齢者のみ回答対象）

◆要介護度（認定高齢者のみ）

	認定者	
	人数	割合
要支援1	96	18.7%
要支援2	64	12.5%
要介護1	129	25.1%
要介護2	80	15.6%
要介護3	34	6.6%
要介護4	43	8.4%
要介護5	34	6.6%
無回答	34	6.6%
合計	514	100.0%

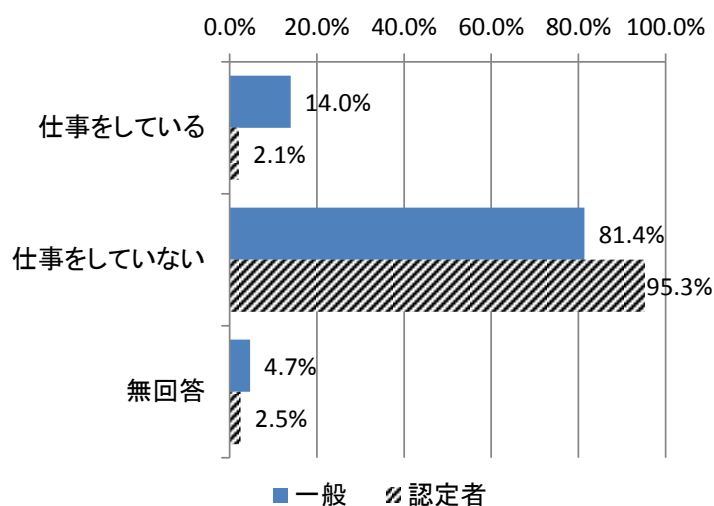


回答いただいた認定高齢者は、「要介護1の方が最も多く25.1%でした。次いで要支援1の方で18.7%でした。」

問1 質問 7. あなたは現在、収入のある仕事をしていますか（一般高齢者は質問 6）

◆収入のある仕事の有無

	一般		認定者		仕事の有無ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
仕事をしている	102	14.0%	11	2.1%	113	9.1%
仕事をしていない	594	81.4%	490	95.3%	1,084	87.1%
無回答	34	4.7%	13	2.5%	47	3.8%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

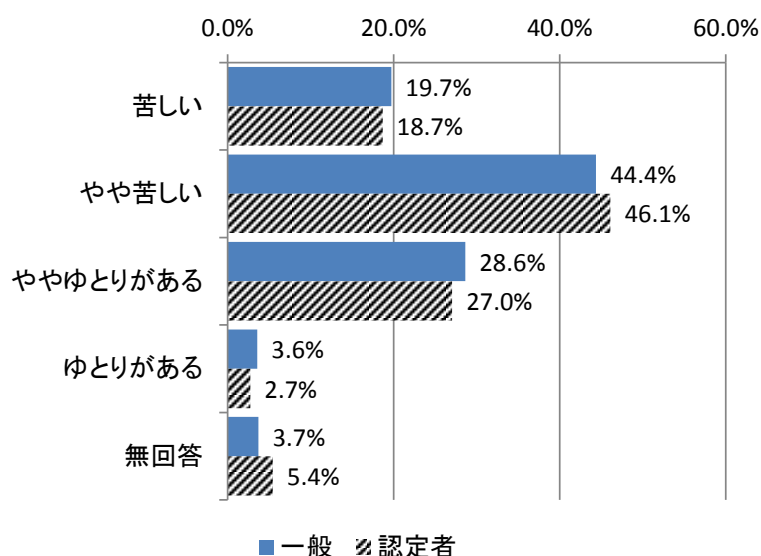


収入のある仕事をしているのは、一般高齢者が 14.0%、認定高齢者が 2.1%でした。

問1 質問8. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（一般高齢者は質問7）

◆経済状況

	一般		認定者		生活の状況ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
苦しい	144	19.7%	96	18.7%	240	19.3%
やや苦しい	324	44.4%	237	46.1%	561	45.1%
ややゆとりがある	209	28.6%	139	27.0%	348	28.0%
ゆとりがある	26	3.6%	14	2.7%	40	3.2%
無回答	27	3.7%	28	5.4%	55	4.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

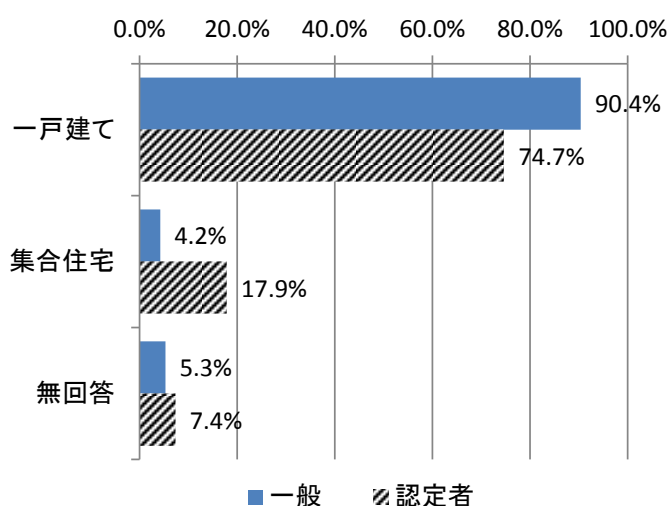


現在の暮らしの状況は、「やや苦しい」と回答した方の割合が最も高く、一般高齢者が 44.4%、認定高齢者が 46.1%でした。「苦しい」と回答した方を加えると、一般高齢者が 64.1%、認定高齢者が 64.8%と、それぞれ6割を超えています。

問1 質問9. あなたのお住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（一般高齢者は質問8）

◆住居

	一般		認定者		住居ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
一戸建て	660	90.4%	384	74.7%	1,044	83.9%
集合住宅	31	4.2%	92	17.9%	123	9.9%
無回答	39	5.3%	38	7.4%	77	6.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

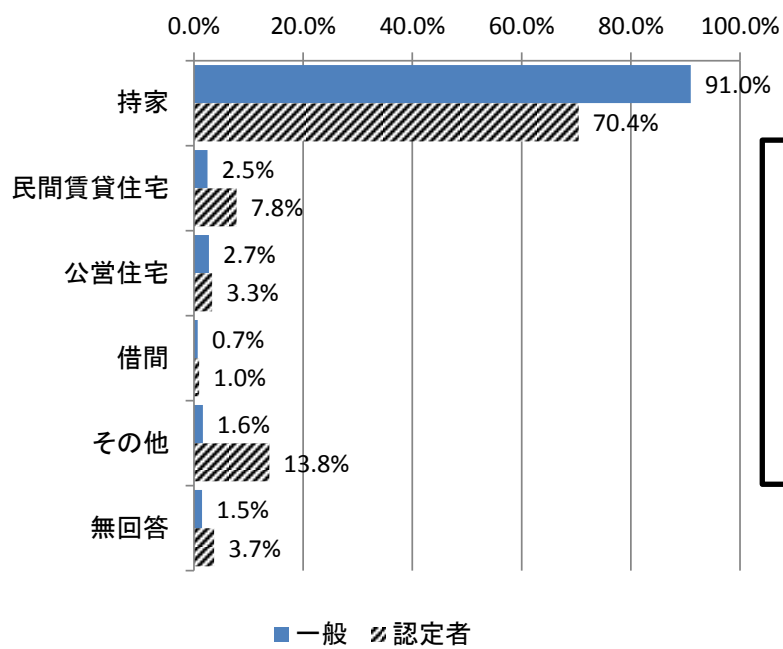


住居は、一戸建ての方が多く一般高齢者が90.4%、認定高齢者が74.7%です。認定高齢者は、集合住宅に住む方の割合が、一般高齢者よりも高いですが、特養をはじめとする施設にお住まいの方の回答もあるためであると思われます。

問1 質問10. あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか（一般高齢者は質問9）

◆住居の形態

	一般		認定者		住居の形態ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
持家	664	91.0%	362	70.4%	1,026	82.5%
民間賃貸住宅（アパート・公団・高齢者住宅等）	18	2.5%	40	7.8%	58	4.7%
公営住宅（市住・道住等）	20	2.7%	17	3.3%	37	3.0%
借間	5	0.7%	5	1.0%	10	0.8%
その他	12	1.6%	71	13.8%	83	6.7%
無回答	11	1.5%	19	3.7%	30	2.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



回答者の住まいの状況は、すべての方で「持家の一戸建て」が最も多く、一般高齢者では90.0%を超えています。認定高齢者の「その他」の回答が比較的多いのは、施設などへの入所が含まれていると思われます。

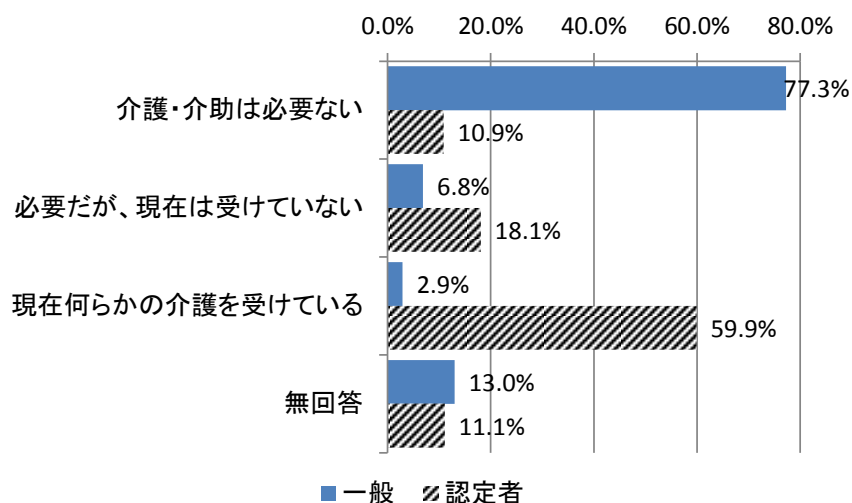
第2節 日常生活

問2 日常生活について

問2質問1. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

◆介護・介助の必要の有無

	一般		認定者		介護の必要性ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介護・介助は必要ない	564	77.3%	56	10.9%	620	49.8%
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	50	6.8%	93	18.1%	143	11.5%
現在何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	21	2.9%	308	59.9%	329	26.4%
無回答	95	13.0%	57	11.1%	152	12.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



一般高齢者では、77.3%の方が「介護・介助の必要」はありませんが、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」方が6.8%、「介護認定を受けずに家族などの介護を受けている」方は2.9%でした。

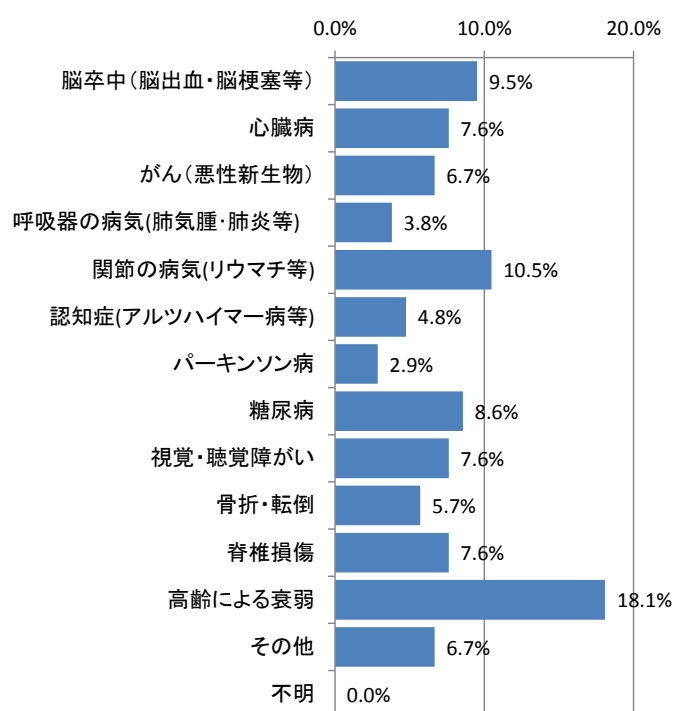
問2質問1－1. (質問1で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と回答した一般高齢者50名と認定高齢者93名、「3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」と回答した一般高齢者21名、認定高齢者308名の方) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

◆介護・介助が必要になった要因(複数回答)

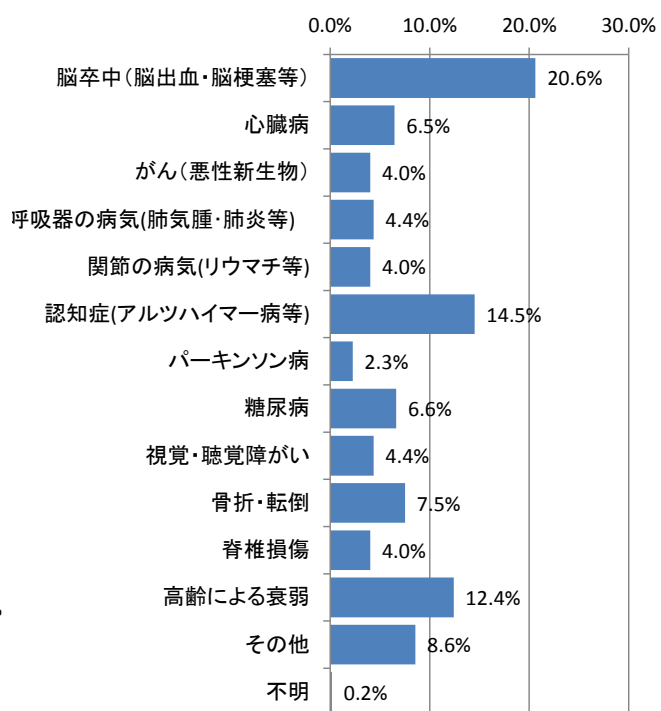
	一般		認定者		要因ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	10	9.5%	118	20.6%	128	18.9%
心臓病	8	7.6%	37	6.5%	45	6.6%
がん(悪性新生物)	7	6.7%	23	4.0%	30	4.4%
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	4	3.8%	25	4.4%	29	4.3%
関節の病気(リウマチ等)	11	10.5%	23	4.0%	34	5.0%
認知症(アルツハイマー病等)	5	4.8%	83	14.5%	88	13.0%
パーキンソン病	3	2.9%	13	2.3%	16	2.4%
糖尿病	9	8.6%	38	6.6%	47	6.9%
視覚・聴覚障がい	8	7.6%	25	4.4%	33	4.9%
骨折・転倒	6	5.7%	43	7.5%	49	7.2%
脊椎損傷	8	7.6%	23	4.0%	31	4.6%
高齢による衰弱	19	18.1%	71	12.4%	90	13.3%
その他	7	6.7%	49	8.6%	56	8.3%
不明	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない・現在、何らかの介護を受けている、方の全回答者数	71	—	401	—	472	—
介護・介助が必要になった要因の全回答数(複数回答)	105	100.0%	572	100.0%	677	100.0%

※複数回答ですので「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない・現在、何らかの介護を受けている、方の全回答者数」と「介護・介助が必要になった要因の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「介護・介助が必要になった要因の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者

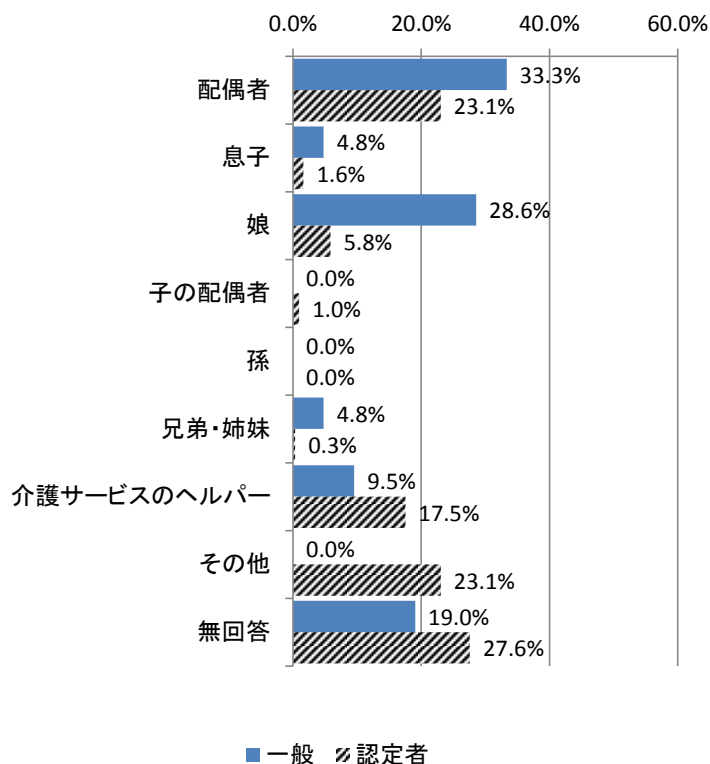


介護・介助が必要な方の主な原因となっているものは、病気や骨折など多岐にわたりますが、一般高齢者で回答数が多かったのは、「高齢による衰弱」18.1%でした。認定高齢者では「脳卒中」が最も多く、20.6%でした。

問2質問1－2.（質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答した一般高齢者21名、認定高齢者308名の方）主にどなたの介護・介助を受けていますか

◆介護・介助を主にしている方

	一般		認定者		主に介護をしている方 ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
配偶者	7	33.3%	71	23.1%	78	23.7%
息子	1	4.8%	5	1.6%	6	1.8%
娘	6	28.6%	18	5.8%	24	7.3%
子の配偶者	0	0.0%	3	1.0%	3	0.9%
孫	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
兄弟・姉妹	1	4.8%	1	0.3%	2	0.6%
介護サービスのヘルパー	2	9.5%	54	17.5%	56	17.0%
その他	0	0.0%	71	23.1%	71	21.6%
無回答	4	19.0%	85	27.6%	89	27.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	21	100.0%	308	100.0%	329	100.0%

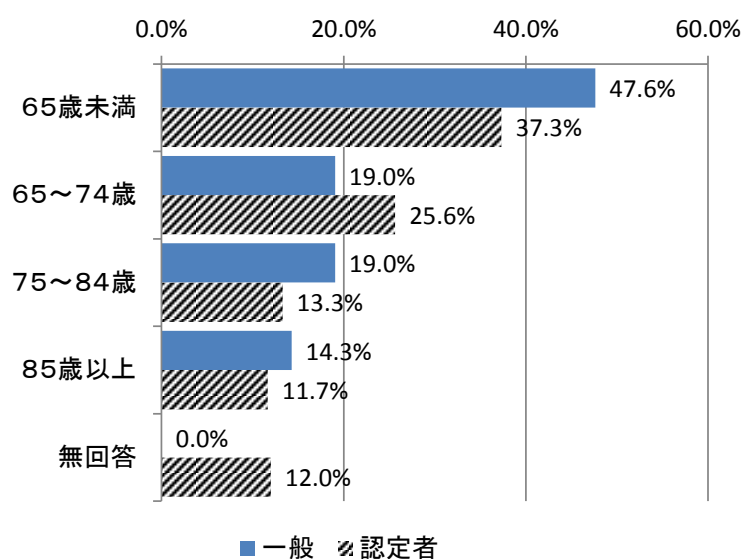


介護・介助を主にしている方は、一般高齢者 33.3%、認定高齢者 23.1%とともに配偶者が最も多いです。認定高齢者は、施設へ入所している方も回答しているため、「その他（施設職員）」の回答も多く 23.1%でした。

問2質問1－3.（質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答した一般高齢者 21 名、認定高齢者 308 名の方）主に介護・介助をしている方の年齢は、次のどれですか

◆介護・介助を主にしている方の年齢

	一般		認定者		介護・介助をしている方の年齢ごとの回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
65歳未満	10	47.6%	115	37.3%	125	38.0%
65～74歳	4	19.0%	79	25.6%	83	25.2%
75～84歳	4	19.0%	41	13.3%	45	13.7%
85歳以上	3	14.3%	36	11.7%	39	11.9%
無回答	0	0.0%	37	12.0%	37	11.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	21	100.0%	308	100.0%	329	100.0%

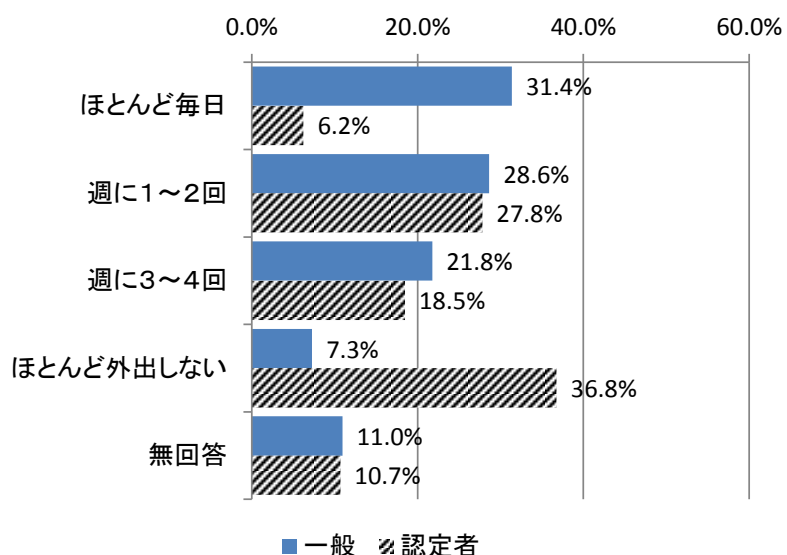


介護・介助をしている方の年齢は、65歳未満の方が最も多く、一般高齢者 47.6%、認定高齢者 37.3%です。認定高齢者の介護・介助をしている方の年齢は、65～74歳の方が 25.6%、75～84歳の方が 13.3%、85歳以上の方が 11.7%です。これらを含めた 65歳以上の方でみると、50.6%で5割を超え、老老介護の現実を示しています。

問2質問2. 週にどのくらい外出していますか

◆外出の頻度

	一般		認定者		外出の頻度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ほとんど毎日	229	31.4%	32	6.2%	261	21.0%
週に1～2回	209	28.6%	143	27.8%	352	28.3%
週に3～4回	159	21.8%	95	18.5%	254	20.4%
ほとんど外出しない	53	7.3%	189	36.8%	242	19.5%
無回答	80	11.0%	55	10.7%	135	10.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



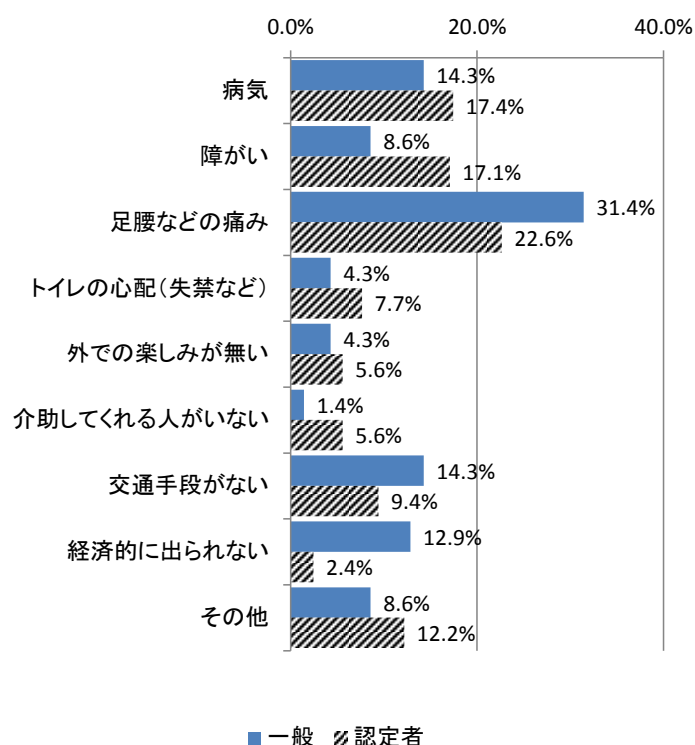
外出の頻度は、一般高齢者は「ほとんど外出しない」方は 7.3%で、週に何回か外出している方が 81.8%でした。認定高齢者は、「ほとんど外出しない」方が 36.8%、「週に 1～2 回」が 27.8%でした。

問2質問2-1.（質問2で「4.ほとんど外出しない」と回答した一般高齢者 53 名、認定高齢者 189 名の方）外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

◆外出を控えている理由（複数回答）

	一般		認定者		外出を控えている理由ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
病気	10	14.3%	50	17.4%	60	16.8%
障がい	6	8.6%	49	17.1%	55	15.4%
足腰などの痛み	22	31.4%	65	22.6%	87	24.4%
トイレの心配(失禁など)	3	4.3%	22	7.7%	25	7.0%
外での楽しみがない	3	4.3%	16	5.6%	19	5.3%
介助してくれる人がいない	1	1.4%	16	5.6%	17	4.8%
交通手段がない	10	14.3%	27	9.4%	37	10.4%
経済的に出られない	9	12.9%	7	2.4%	16	4.5%
その他	6	8.6%	35	12.2%	41	11.5%
外出を控えている方の全回答者数	53	—	189	—	242	—
外出を控える理由の全回答数(複数回答)	70	100.0%	287	100.0%	357	100.0%

※複数回答ですので「外出を控えている方の全回答者数」と「外出を控える理由の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「外出を控える理由の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

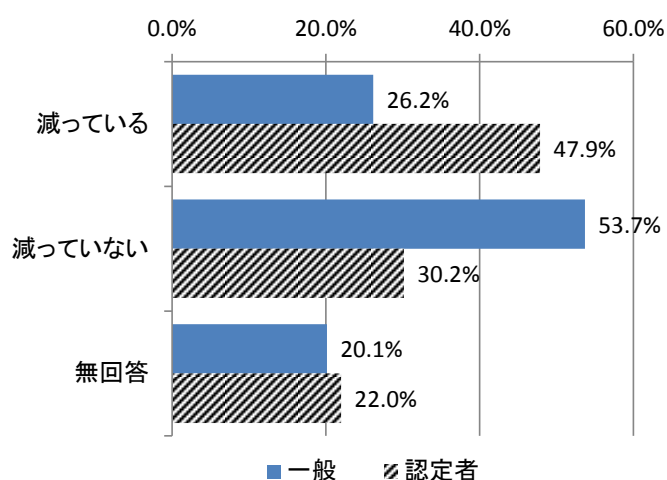


外出を控えている理由は、一般高齢者、認定高齢者ともに「足腰などの痛み」が要因のようです（一般高齢者 31.4%、認定高齢者 22.6%）。一般高齢者では、心身の状態と関わりのない理由で、「交通手段がない」14.3%、「経済的に出られない」12.9%も要因に上げられています。

問2質問3. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

◆外出の回数

	一般		認定者		昨年と比べて外出の状況ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
減っている	191	26.2%	246	47.9%	437	35.1%
減っていない	392	53.7%	155	30.2%	547	44.0%
無回答	147	20.1%	113	22.0%	260	20.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

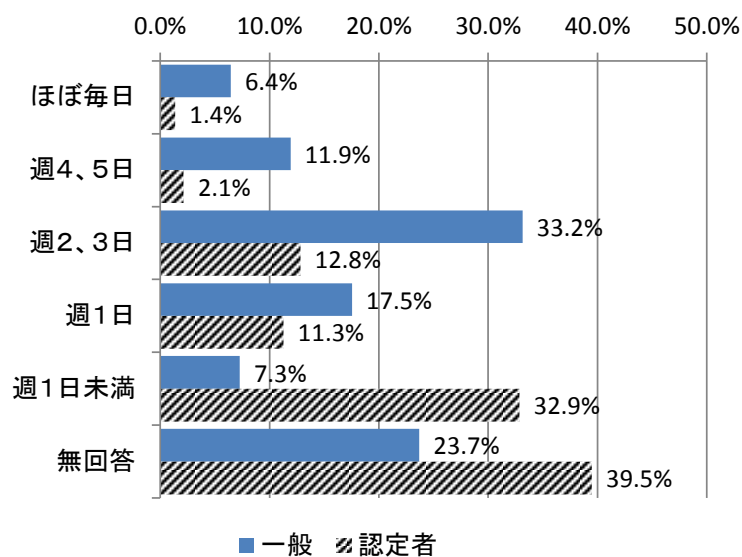


昨年と比べて外出の回数は、一般高齢者では「減っていない」方が53.7%、認定高齢者では「減っている」方が47.9%でした。

問2質問4. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか（それぞれ1つ）

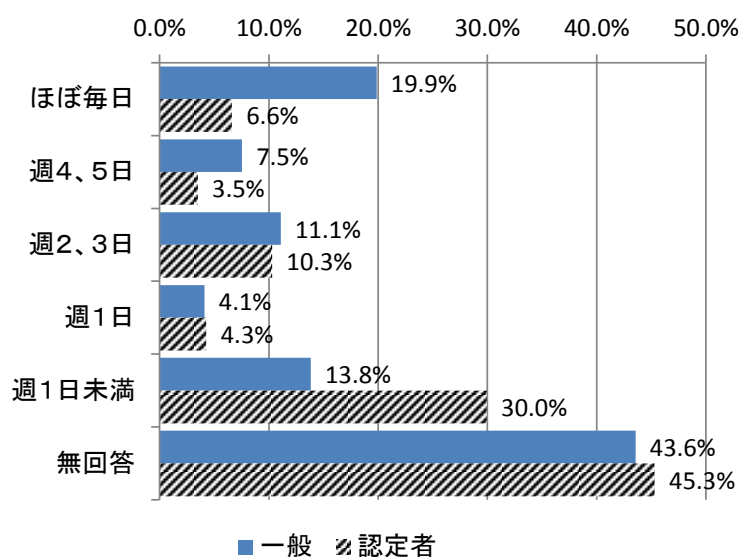
◆外出の頻度（買物）

	一般		認定者		買物の頻度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ほぼ毎日	47	6.4%	7	1.4%	54	4.3%
週4、5日	87	11.9%	11	2.1%	98	7.9%
週2、3日	242	33.2%	66	12.8%	308	24.8%
週1日	128	17.5%	58	11.3%	186	15.0%
週1日未満	53	7.3%	169	32.9%	222	17.8%
無回答	173	23.7%	203	39.5%	376	30.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



◆外出の頻度（散歩）

	一般		認定者		散歩の頻度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ほぼ毎日	145	19.9%	34	6.6%	179	14.4%
週4、5日	55	7.5%	18	3.5%	73	5.9%
週2、3日	81	11.1%	53	10.3%	134	10.8%
週1日	30	4.1%	22	4.3%	52	4.2%
週1日未満	101	13.8%	154	30.0%	255	20.5%
無回答	318	43.6%	233	45.3%	551	44.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

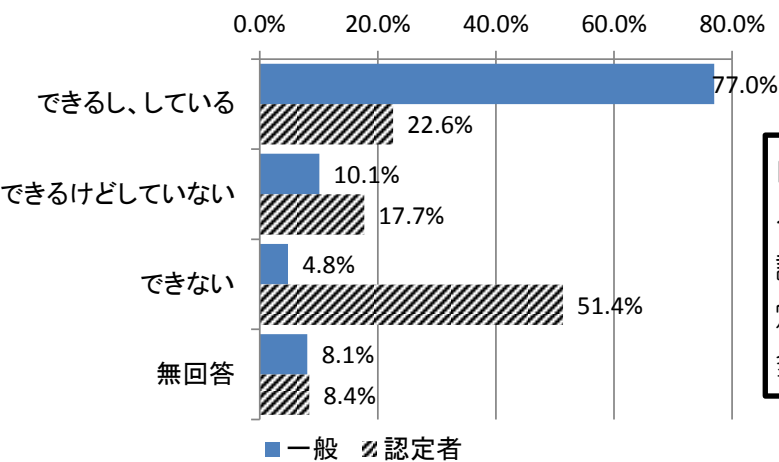


一般高齢者では買物に行く方のうち「週 2、3 日」が 33.2%、散歩に行く方のうち「ほぼ毎日」が 19.9%で最も多く、同じく認定高齢者では、買物に行く方のうち「週 1 日未満」が 32.9%、散歩に行く方のうち「週 1 日未満」が 30.0%と最も多くなっています。

問2質問5. 日用品の買物をしていますか

◆日用品の買物

	一般		認定者		買物についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できるし、している	562	77.0%	116	22.6%	678	54.5%
できるけどしていない	74	10.1%	91	17.7%	165	13.3%
できない	35	4.8%	264	51.4%	299	24.0%
無回答	59	8.1%	43	8.4%	102	8.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

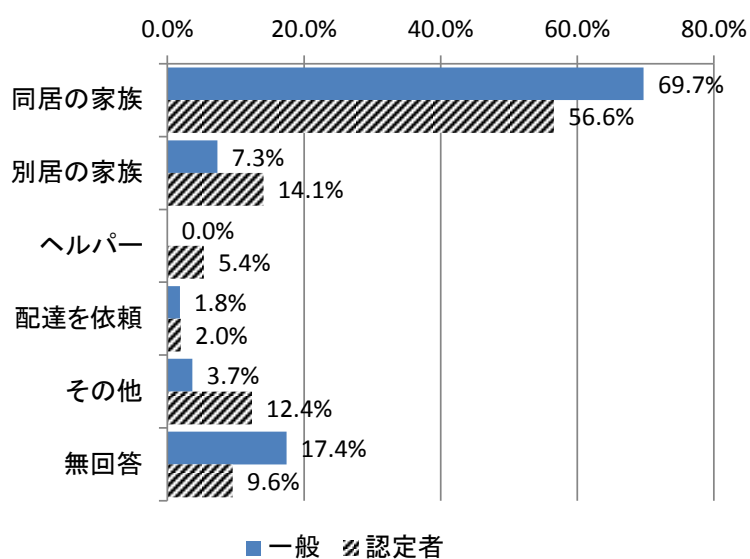


日用品の買物を「できるし、している」方は、一般高齢者では 77.0%、認定高齢者では、22.6%でした。認定高齢者では「できない」方が最も多く 51.4%でした。

問2質問5－1.（質問5で「2.できるけどしていない」と回答した一般高齢者 74 名、認定高齢者 91 名「3.できない」と回答した一般高齢者 35 名、認定高齢者 264 名）日用品の買物をする人は主にどなたですか

◆日用品の買物をする人

	一般		認定者		日用品の買物をする人ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
同居の家族	76	69.7%	201	56.6%	277	59.7%
別居の家族	8	7.3%	50	14.1%	58	12.5%
ヘルパー	0	0.0%	19	5.4%	19	4.1%
配達を依頼	2	1.8%	7	2.0%	9	1.9%
その他	4	3.7%	44	12.4%	48	10.3%
無回答	19	17.4%	34	9.6%	53	11.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	109	100.0%	355	100.0%	464	100.0%



「同居の家族」が最も多く、一般高齢者では 69.7%、認定高齢者では 56.6%でした。

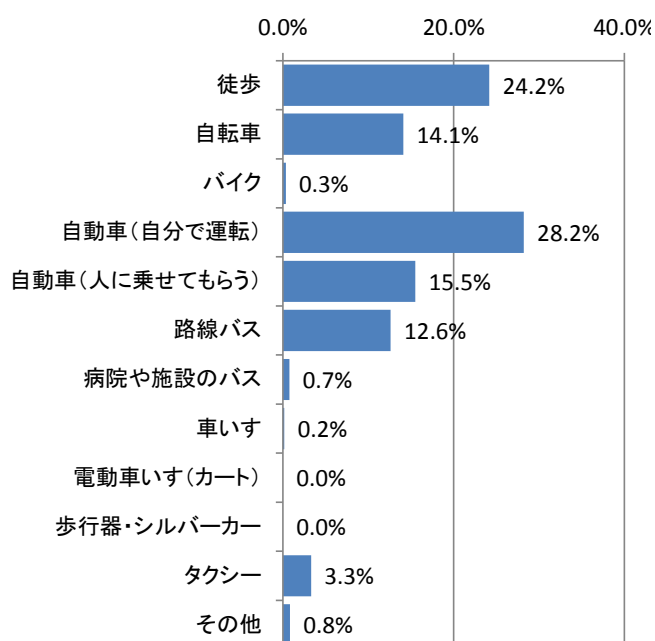
問2質問6. 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

◆移動手段（複数回答）

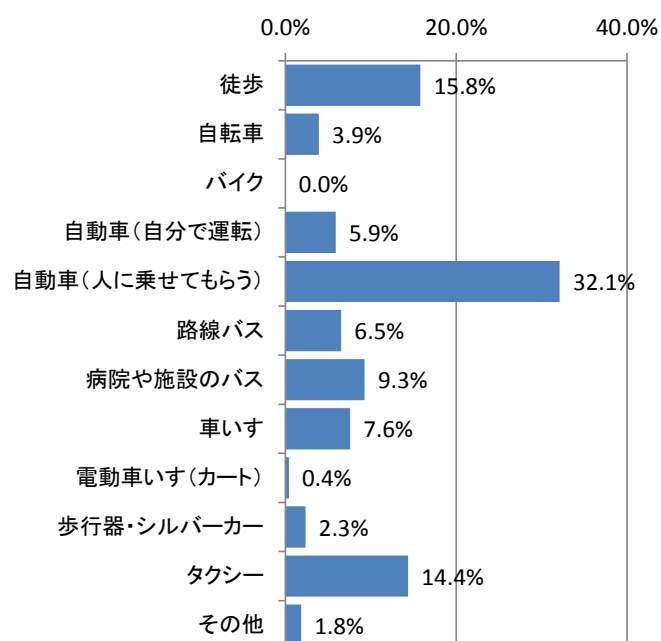
	一般		認定者		移動手段ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
徒歩	293	24.2%	121	15.8%	414	20.9%
自転車	171	14.1%	30	3.9%	201	10.2%
バイク	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
自動車(自分で運転)	342	28.2%	45	5.9%	387	19.6%
自動車(人に乗せてもらう)	188	15.5%	246	32.1%	434	21.9%
路線バス	153	12.6%	50	6.5%	203	10.3%
病院や施設のバス	9	0.7%	71	9.3%	80	4.0%
車いす	2	0.2%	58	7.6%	60	3.0%
電動車いす(カート)	0	0.0%	3	0.4%	3	0.2%
歩行器・シルバーカー	0	0.0%	18	2.3%	18	0.9%
タクシー	40	3.3%	110	14.4%	150	7.6%
その他	10	0.8%	14	1.8%	24	1.2%
アンケート全回答者数	730	—	514	—	1,244	—
一般・認定高齢者ごとの移動手段の全回答数 (複数回答)	1,212	100.0%	766	100.0%	1,978	100.0%

※複数回答ですので「アンケート全回答者数」と「移動手段の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「移動手段の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者

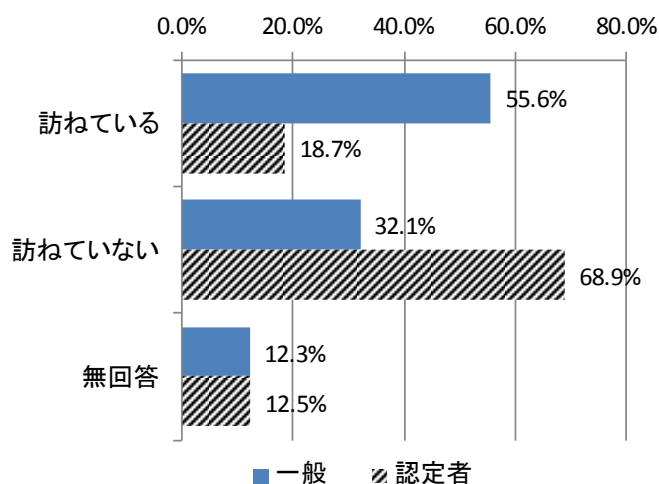


外出する際の移動手段は、一般高齢者、認定高齢者ともに自動車が最も多くなっています。このうち一般高齢者では「自分で運転する」方が28.2%、「乗せてもらう」方が15.5%、認定高齢者では「自分で運転する」方が5.9%、「乗せてもらう」方が32.1%でした。

問2 質問7. 友人や親戚等の家を訪ねていますか

◆友人・親戚等を訪問

	一般		認定者		友人・親戚等の訪問についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
訪ねている	406	55.6%	96	18.7%	502	40.4%
訪ねていない	234	32.1%	354	68.9%	588	47.3%
無回答	90	12.3%	64	12.5%	154	12.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

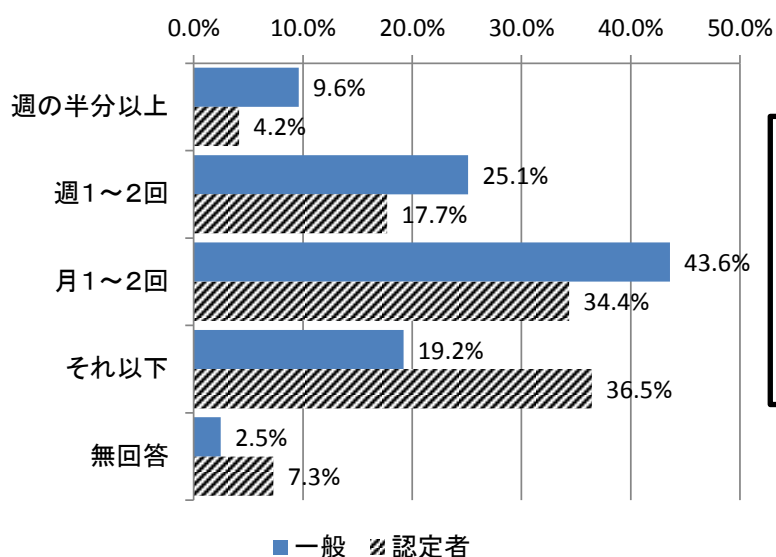


一般高齢者では、友人・親戚等の家を「訪ねている」が最も多く55.6%、認定高齢者では「訪ねていない」が最も多く68.9%でした。

問2質問7－1.（質問7で「1.はい」と回答した一般高齢者 406 名、認定高齢者 96 名）
どのくらい訪ねていますか

◆友人・親戚等を訪問する頻度

	一般		認定者		訪問回数ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週の半分以上	39	9.6%	4	4.2%	43	8.6%
週1～2回	102	25.1%	17	17.7%	119	23.7%
月1～2回	177	43.6%	33	34.4%	210	41.8%
それ以下	78	19.2%	35	36.5%	113	22.5%
無回答	10	2.5%	7	7.3%	17	3.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	406	100.0%	96	100.0%	502	100.0%

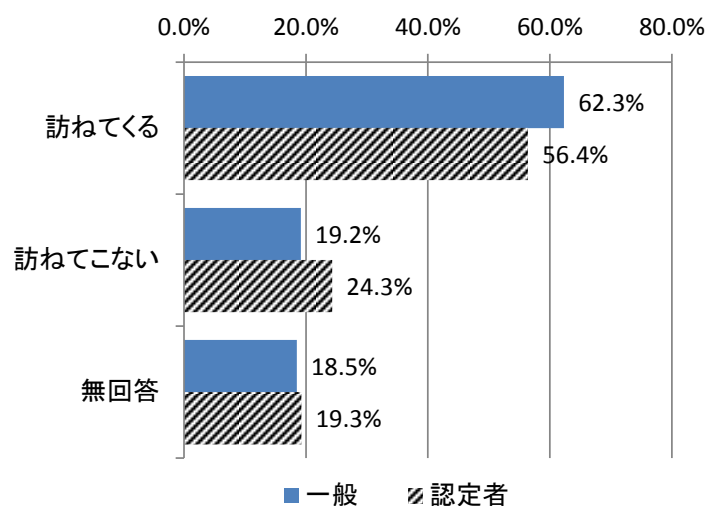


一般高齢者では「月1～2回」が最も多く43.6%、認定高齢者は「月1～2回以下」が最も多く36.5%でした。

問2質問7－2. 友人や親族等が訪ねてきますか

◆友人・親戚等の来訪

	一般		認定者		来訪ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
訪ねてくる	455	62.3%	290	56.4%	745	59.9%
訪ねてこない	140	19.2%	125	24.3%	265	21.3%
無回答	135	18.5%	99	19.3%	234	18.8%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

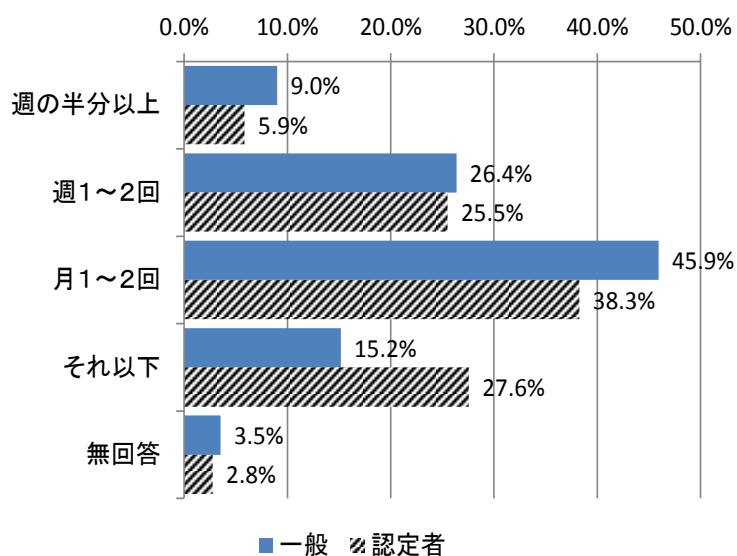


友人や親戚等が「訪ねてくる」は、一般高齢者 62.3%、認定高齢者 56.4%でした。

問2質問7-3. (質問7-2で「1.はい」と回答した一般高齢者 455 名、認定高齢者 290 名) どのくらい訪ねてきますか

◆友人・親戚等が訪ねてくる頻度

	一般		認定者		来訪の頻度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週の半分以上	41	9.0%	17	5.9%	58	7.8%
週1～2回	120	26.4%	74	25.5%	194	26.0%
月1～2回	209	45.9%	111	38.3%	320	43.0%
それ以下	69	15.2%	80	27.6%	149	20.0%
無回答	16	3.5%	8	2.8%	24	3.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	455	100.0%	290	100.0%	745	100.0%

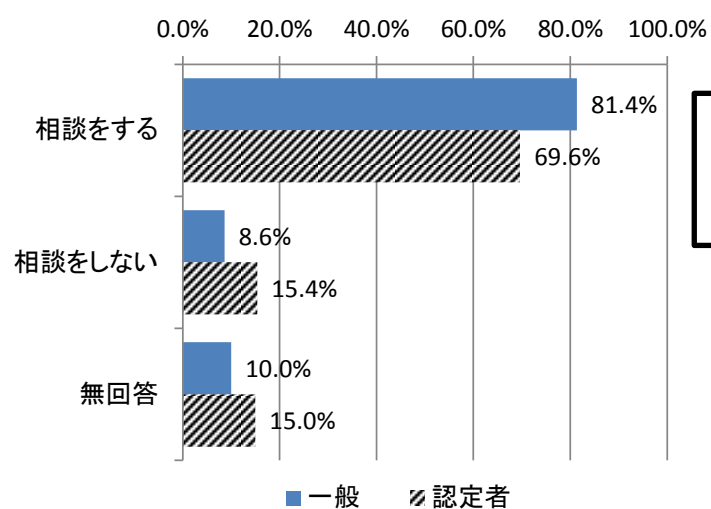


友人・親戚等が訪ねてくる頻度は「月1～2回」が最も多く、一般高齢者 45.9%、認定高齢者 38.3%でした。

問2質問8. 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか

◆相談の有無

	一般		認定者		相談の有無ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
相談をする	594	81.4%	358	69.6%	952	76.5%
相談をしない	63	8.6%	79	15.4%	142	11.4%
無回答	73	10.0%	77	15.0%	150	12.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



「相談をする」が、一般高齢者 81.4%、認定高齢者 69.6%でした。

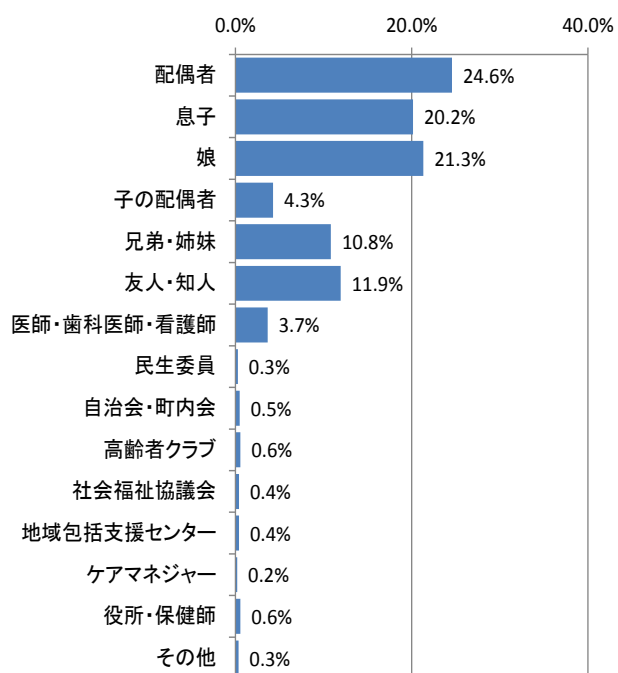
問2 質問8-1. (質問8で「1.はい」と回答した一般高齢者 594 名、認定高齢者 358 名)
相談相手を教えてください(いくつでも)

◆相談する相手(複数回答)

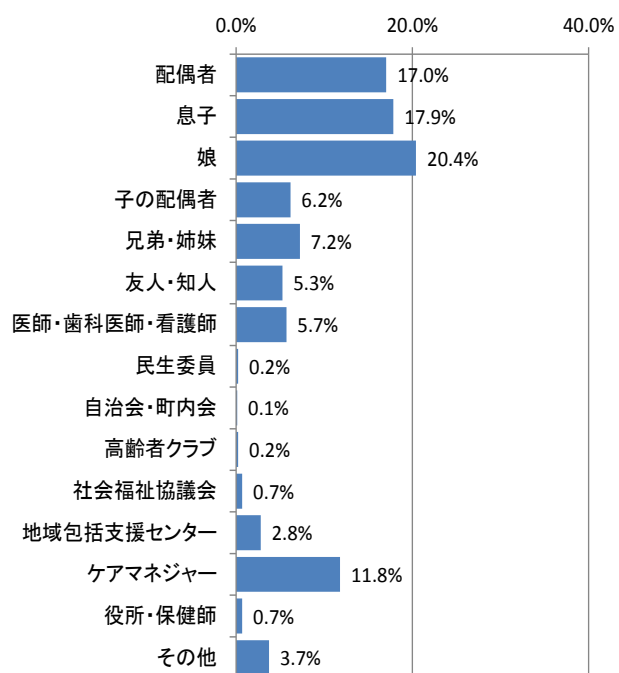
	一般		認定者		相談相手ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
配偶者	356	24.6%	146	17.0%	502	21.8%
息子	292	20.2%	153	17.9%	445	19.3%
娘	309	21.3%	175	20.4%	484	21.0%
子の配偶者	62	4.3%	53	6.2%	115	5.0%
兄弟・姉妹	157	10.8%	62	7.2%	219	9.5%
友人・知人	173	11.9%	45	5.3%	218	9.5%
医師・歯科医師・看護師	53	3.7%	49	5.7%	102	4.4%
民生委員	4	0.3%	2	0.2%	6	0.3%
自治会・町内会	7	0.5%	1	0.1%	8	0.3%
高齢者クラブ	8	0.6%	2	0.2%	10	0.4%
社会福祉協議会	6	0.4%	6	0.7%	12	0.5%
地域包括支援センター	6	0.4%	24	2.8%	30	1.3%
ケアマネジャー	3	0.2%	101	11.8%	104	4.5%
役所・保健師	8	0.6%	6	0.7%	14	0.6%
その他	5	0.3%	32	3.7%	37	1.6%
相談する相手がいる方の全回答者数	594	—	358	—	952	—
一般・認定高齢者ごとの相談する相手の全回答数(複数回答)	1,449	100.0%	857	100.0%	2,306	100.0%

※複数回答ですので「相談する相手がいる方の全回答者数」と「相談する相手の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「相談する相手の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者

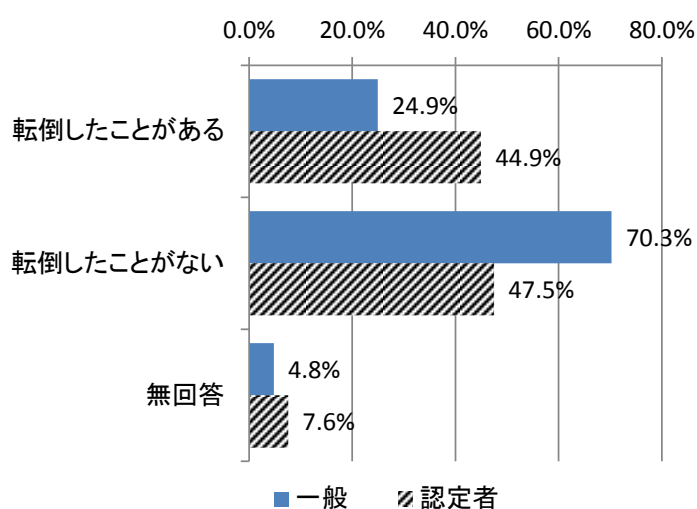


相談する相手は、一般高齢者では「配偶者」が最も多く 24.6%、認定高齢者では「娘」が最も多く 20.4%でした。親族を除くと一般高齢者では「友人・知人」が 11.9%、認定高齢者では「ケアマネジャー」が 11.8%と最も多くなっています。

問2質問9. この1年間に転んだことがありますか

◆この1年間の転倒

	一般		認定者		転倒についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
転倒したことがある	182	24.9%	231	44.9%	413	33.2%
転倒したことがない	513	70.3%	244	47.5%	757	60.9%
無回答	35	4.8%	39	7.6%	74	5.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

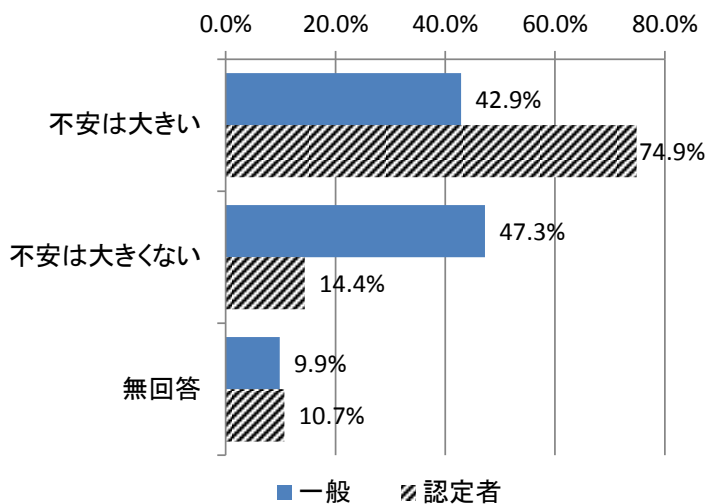


一般高齢者は、この1年間で「転倒したことがない」と70.3%の方が回答しています。認定高齢者では、転倒したことがある方（44.9%）、ない方（47.5%）がほぼ半数となっています。

問2質問10. 転倒に対する不安は大きいですか

◆転倒に対する不安

	一般		認定者		転倒に対する不安ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
不安は大きい	313	42.9%	385	74.9%	698	56.1%
不安は大きくない	345	47.3%	74	14.4%	419	33.7%
無回答	72	9.9%	55	10.7%	127	10.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

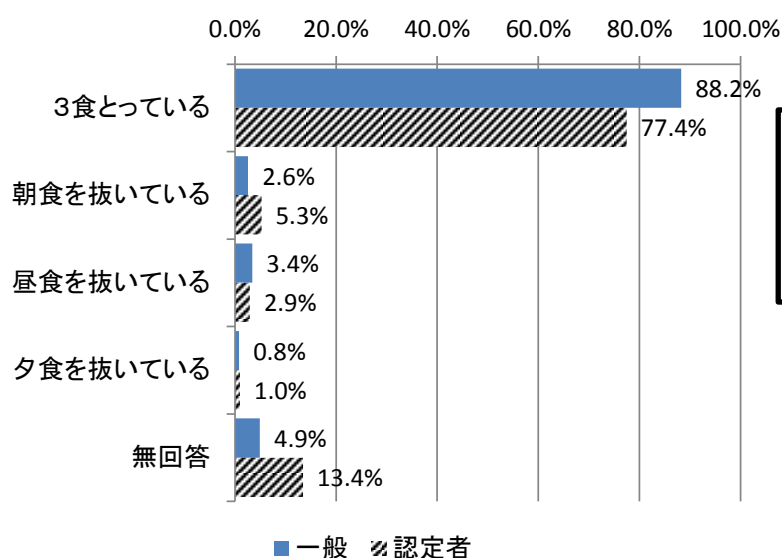


転倒に対する不安は、一般高齢者では「不安は大きい」が42.9%、「不安は大きくない」が47.3%とともに4割台です。認定高齢者では「不安は大きい」が多く74.9%です。

問2質問11. 食事は3食とっていますか

◆食事

	一般		認定者		食事の状況ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3食とっている	644	88.2%	398	77.4%	1,042	83.8%
朝食を抜いている	19	2.6%	27	5.3%	46	3.7%
昼食を抜いている	25	3.4%	15	2.9%	40	3.2%
夕食を抜いている	6	0.8%	5	1.0%	11	0.9%
無回答	36	4.9%	69	13.4%	105	8.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

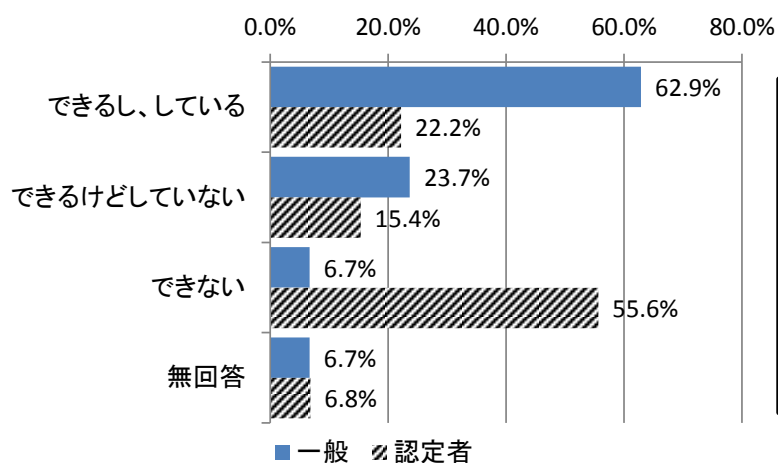


食事は3食とっている方が最も多く、一般高齢者 88.2%、認定高齢者 77.4%でした。

問2質問1 2. 自分で食事の用意をしていますか

◆食事の用意（食事の支度）

	一般		認定者		食事の支度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できるし、している	459	62.9%	114	22.2%	573	46.1%
できるけどしていない	173	23.7%	79	15.4%	252	20.3%
できない	49	6.7%	286	55.6%	335	26.9%
無回答	49	6.7%	35	6.8%	84	6.8%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

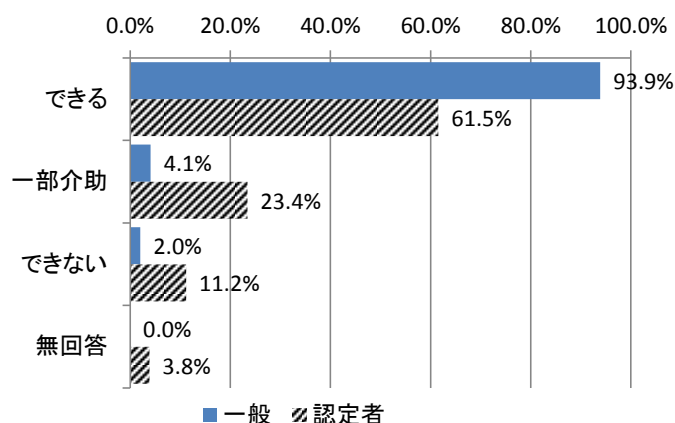


食事の用意については「できるし、している」方は、一般高齢者では、62.9%となっています。認定高齢者は、食事の用意は「できない」方が、最も多く 55.6%でした。

問2質問13. (質問12で「3.できない」と回答した方一般高齢者49名、認定高齢者286名) 食事は自分で食べられますか

◆食事を自分でとること

	一般		認定者		自力での食事についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できる	46	93.9%	176	61.5%	222	66.3%
一部介助(おかずを切ってもらうなど)	2	4.1%	67	23.4%	69	20.6%
できない	1	2.0%	32	11.2%	33	9.9%
無回答	0	0.0%	11	3.8%	11	3.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	49	100.0%	286	100.0%	335	100.0%

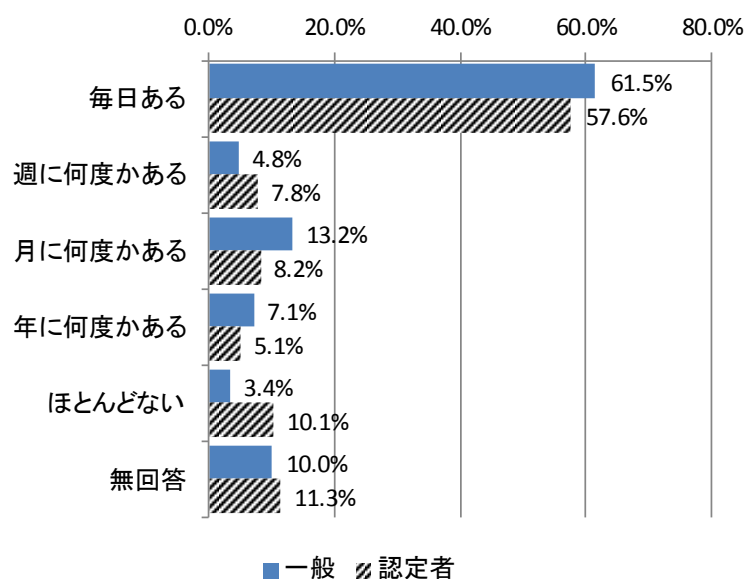


食事を自力でできないと回答した方のうち「食事を自分でとること」ができる一般高齢者は、93.9% 認定高齢者は61.5%でした。

問2質問14. 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか

◆食事を誰かととる機会

	一般		認定者		食事を誰かととる機会についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
毎日ある	449	61.5%	296	57.6%	745	59.9%
週に何度かある	35	4.8%	40	7.8%	75	6.0%
月に何度かある	96	13.2%	42	8.2%	138	11.1%
年に何度かある	52	7.1%	26	5.1%	78	6.3%
ほとんどない	25	3.4%	52	10.1%	77	6.2%
無回答	73	10.0%	58	11.3%	131	10.5%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



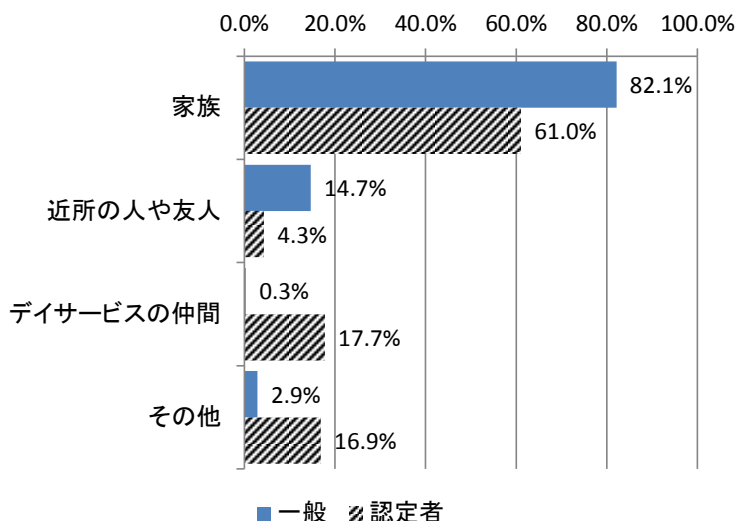
食事を誰かとともにする機会は、「毎日ある」と回答した方が最も多く、一般高齢者 61.5%、認定高齢者 57.6%でした。

問2 質問1 4－1. (質問1 4で「1.毎日ある」「2.週に何度かある」「3.月に何度かある」「4.年に何度かある」と回答した一般高齢者 632 名、認定高齢者 404 名) 食事をともにする人はどなたですか (いくつでも)

◆食事をともにする人 (複数回答)

	一般		認定者		食事をともにする人ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
家族	538	82.1%	282	61.0%	820	73.4%
近所の人や友人	96	14.7%	20	4.3%	116	10.4%
デイサービスの仲間	2	0.3%	82	17.7%	84	7.5%
その他	19	2.9%	78	16.9%	97	8.7%
一般・認定高齢者ごとの食事を誰かとともにする人がいる方の全回答者数	632	—	404	—	1,036	—
一般・認定高齢者ごとの食事を誰かとともにする人の全回答数(複数回答)	655	100.0%	462	100.0%	1,117	100.0%

※複数回答ですので「食事をともにする方の全回答者数」と「食事をともにする方の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「食事をともにする方の全回答者数」の合計数で割りこんでいます。

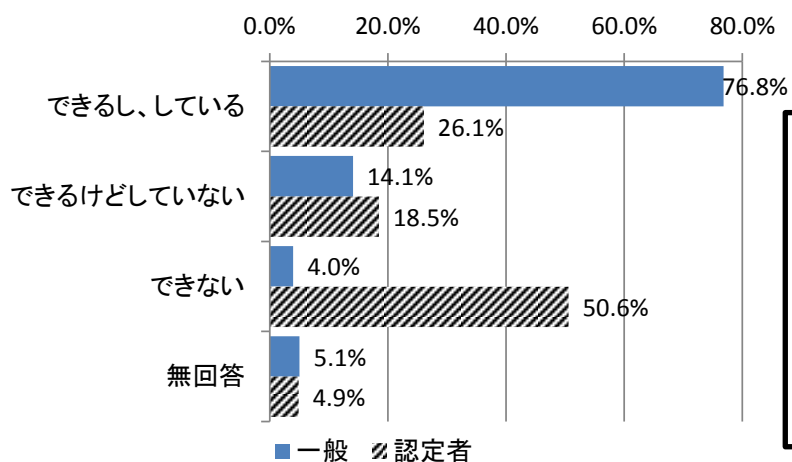


食事をとにもする人で最も多いのが、一般高齢者、認定高齢者ともに「家族」でした。

問2質問15. 預貯金の出し入れをしていますか

◆預貯金の出し入れ

	一般		認定者		預貯金の出し入れごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できるし、している	561	76.8%	134	26.1%	695	55.9%
できるけどしていない	103	14.1%	95	18.5%	198	15.9%
できない	29	4.0%	260	50.6%	289	23.2%
無回答	37	5.1%	25	4.9%	62	5.0%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

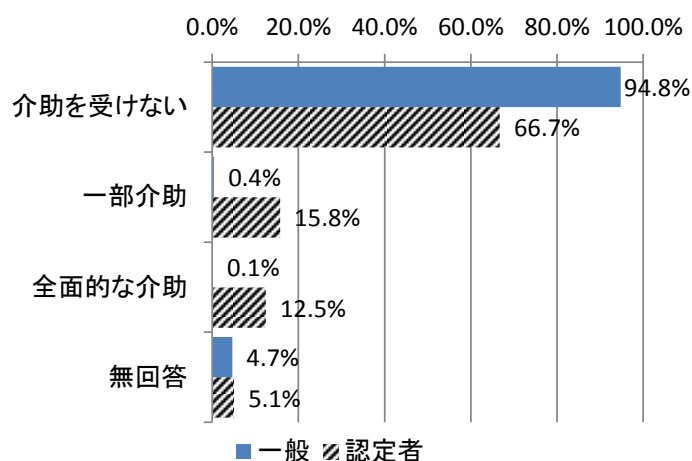


預貯金の出し入れについては、一般高齢者の方は76.8%が「できるし、している」と回答しています。認定高齢者は50.6%の方が「できない」と回答しています。

問2質問16. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか

◆寝床に入るとき介助

	一般		認定者		寝床に入るとき介助についてごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介助を受けない	692	94.8%	343	66.7%	1,035	83.2%
一部介助があればできる	3	0.4%	81	15.8%	84	6.8%
全面的な介助が必要	1	0.1%	64	12.5%	65	5.2%
無回答	34	4.7%	26	5.1%	60	4.8%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

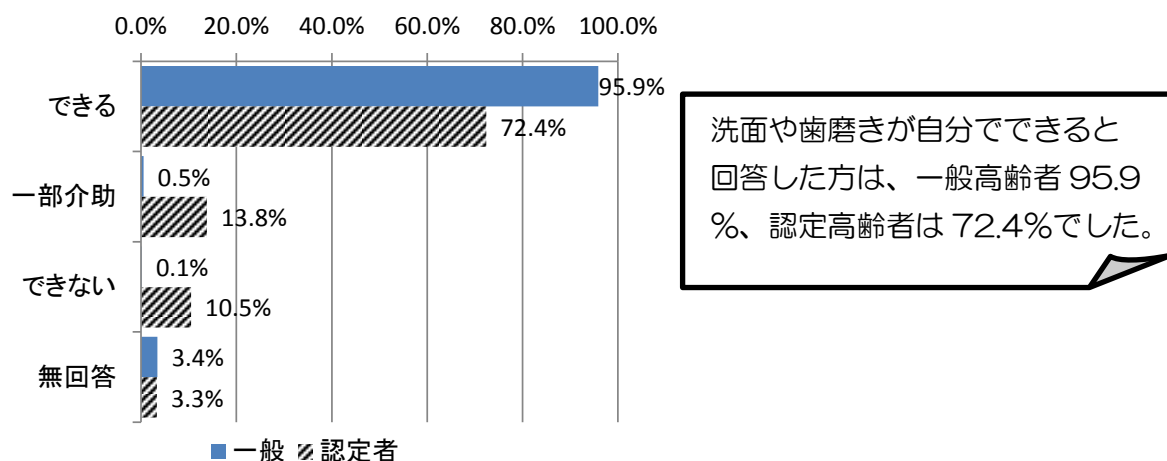


一般高齢者は、寝床に入るときに「介助を受けない」と回答した方が、94.8%、認定高齢者は、66.7%でした。

問2質問17. 自分で洗面や歯磨きができますか

◆洗面や歯磨き

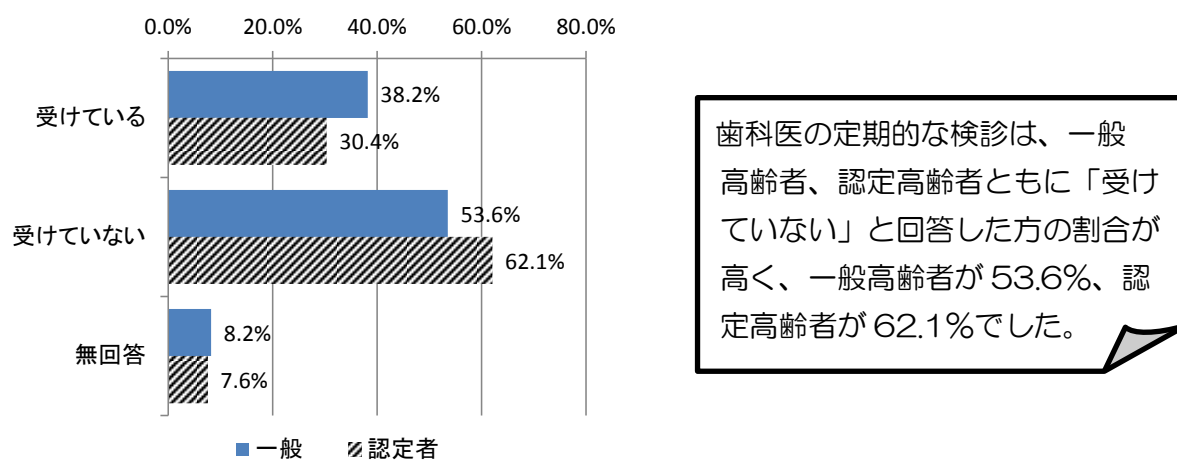
	一般		認定者		洗面・歯磨きの状態ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できる	700	95.9%	372	72.4%	1,072	86.2%
一部介助があればできる	4	0.5%	71	13.8%	75	6.0%
できない	1	0.1%	54	10.5%	55	4.4%
無回答	25	3.4%	17	3.3%	42	3.4%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



問2 質問 18. 定期的に歯科医の検診を受けていますか

◆定期的な歯科医の検診

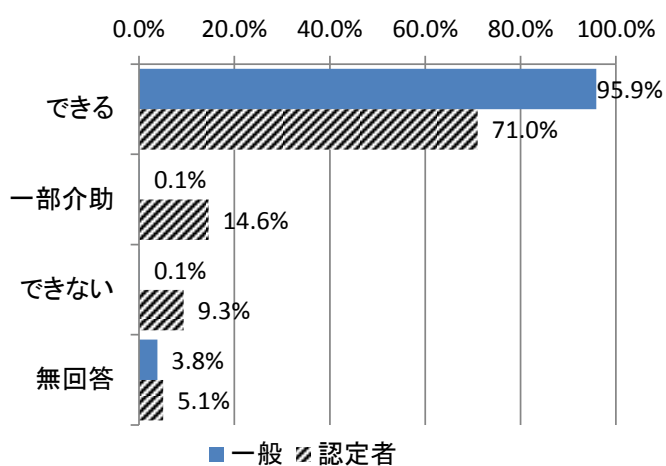
	一般		認定者		歯科検診の状況ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
受けている	279	38.2%	156	30.4%	435	35.0%
受けていない	391	53.6%	319	62.1%	710	57.1%
無回答	60	8.2%	39	7.6%	99	8.0%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



問2質問19. 自分でトイレができますか

◆排せつ介助

	一般		認定者		自力排せつごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できる	700	95.9%	365	71.0%	1,065	85.6%
一部介助があればできる	1	0.1%	75	14.6%	76	6.1%
できない	1	0.1%	48	9.3%	49	3.9%
無回答	28	3.8%	26	5.1%	54	4.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

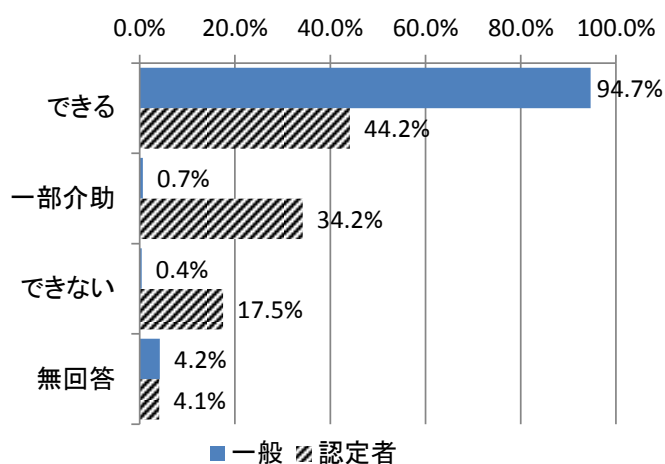


一般高齢者で、95.9%の方、認定高齢者で71.0%の方が、排せつ介助を必要としていません。

問2質問20. 自分で入浴ができますか

◆入浴介助

	一般		認定者		自力入浴ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
できる	691	94.7%	227	44.2%	918	73.8%
一部介助があればできる	5	0.7%	176	34.2%	181	14.5%
できない	3	0.4%	90	17.5%	93	7.5%
無回答	31	4.2%	21	4.1%	52	4.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

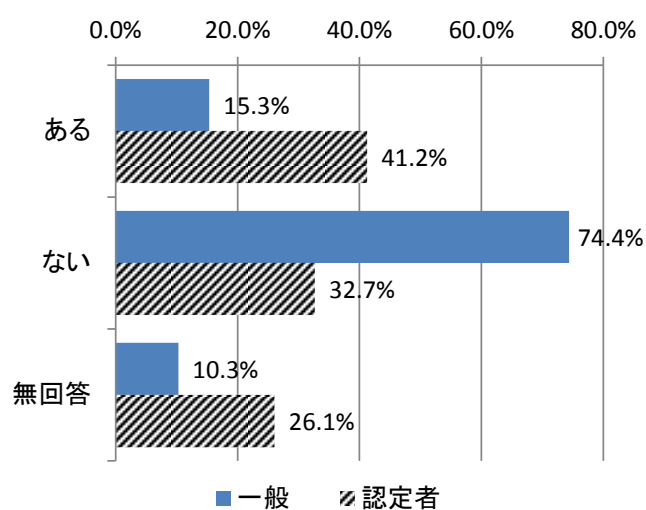


一般高齢者では、94.7%の方が入浴は自分でできています。認定高齢者では、自分で「できる」方が44.2%、「一部介助」が必要な方が34.2%、「できない」方が17.5%となっています。

問2質問21. 家で生活を送る上で、援助や支援をしてほしいことがありますか

◆援助や支援の希望の有無

	一般		認定者		援助や支援の希望の有無ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ある	112	15.3%	212	41.2%	324	26.0%
ない	543	74.4%	168	32.7%	711	57.2%
無回答	75	10.3%	134	26.1%	209	16.8%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



家で生活を送る上での援助や支援について、一般高齢者では、支援してほしいことが「ない」と74.4%の方が回答しています。認定高齢者では、支援してほしいことが「ある」と回答した方が41.2%、「ない」と回答した方が32.7%でした。

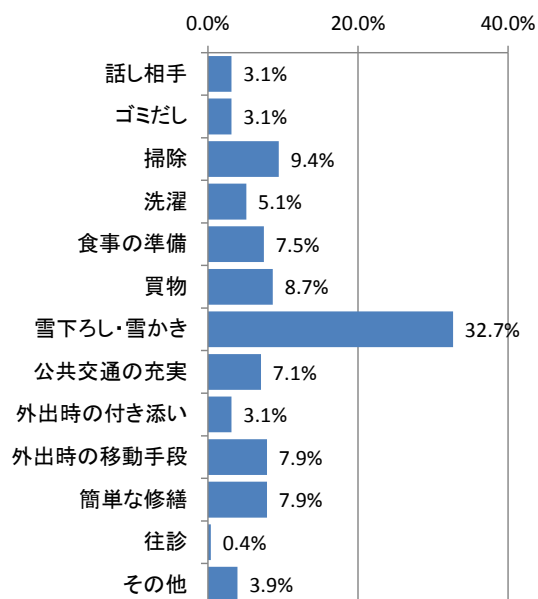
問2質問21-1. (質問21で「1.ある」と回答した一般高齢者 112 名、認定高齢者 212 名)
 援助や支援をしてほしいことは何ですか (いくつでも)

◆援助や支援をしてほしいこと (複数回答)

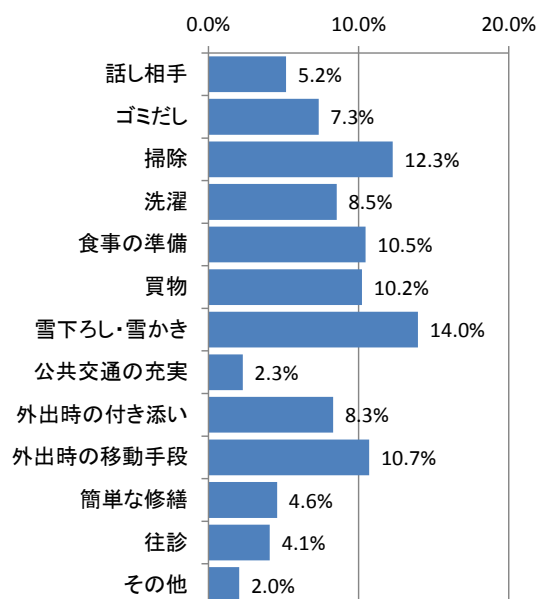
	介護の必要度別				合計	
	一般		認定者			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
話し相手	8	3.1%	43	5.2%	51	4.7%
ゴミだし	8	3.1%	61	7.3%	69	6.4%
掃除	24	9.4%	102	12.3%	126	11.6%
洗濯	13	5.1%	71	8.5%	84	7.7%
食事の準備	19	7.5%	87	10.5%	106	9.8%
買物	22	8.7%	85	10.2%	107	9.9%
雪下ろし・雪かき	83	32.7%	116	14.0%	199	18.3%
公共交通の充実	18	7.1%	19	2.3%	37	3.4%
外出時の付き添い	8	3.1%	69	8.3%	77	7.1%
外出時の移動手段	20	7.9%	89	10.7%	109	10.0%
簡単な修繕	20	7.9%	38	4.6%	58	5.3%
往診	1	0.4%	34	4.1%	35	3.2%
その他	10	3.9%	17	2.0%	27	2.5%
一般・認定高齢者ごとの必要な援助や支援があると回答した全回答者数	112	—	212	—	324	—
一般・認定高齢者ごとの必要な援助や支援の回答数(複数回答)	254	100.0%	831	100.0%	1,085	100.0%

※複数回答ですので「してほしいことがあると回答した全回答者数」と「してほしいことの全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「してほしいことの全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者



援助や支援をしてほしいことで最も多いのが、一般高齢者、認定高齢者ともに「雪下ろし・雪かき」です。一般高齢者は 32.7%、認定高齢者は 14.0%でした。また、認定高齢者は、生活支援（掃除やゴミだしなど）、外出時の移動手段などの希望もあります。

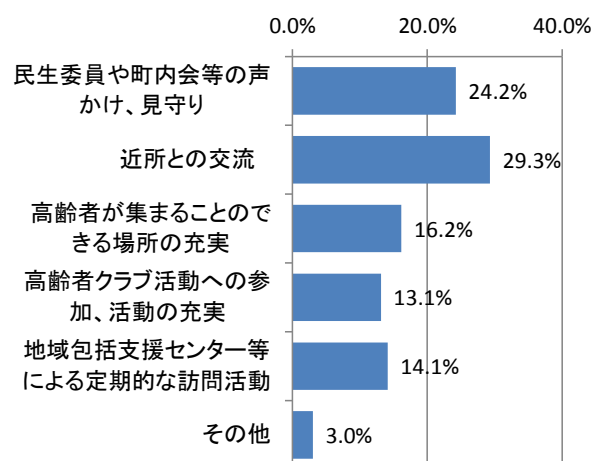
問2 質問21-2.（質問21で「1.ある」と回答した一般高齢者 112 名、認定高齢者 212 名）今後もひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれますが、住み慣れた地域で暮らしていくために、地域ではどのような支援が必要だと思いますか（いくつでも）

◆今後必要と思われる支援（複数回答）

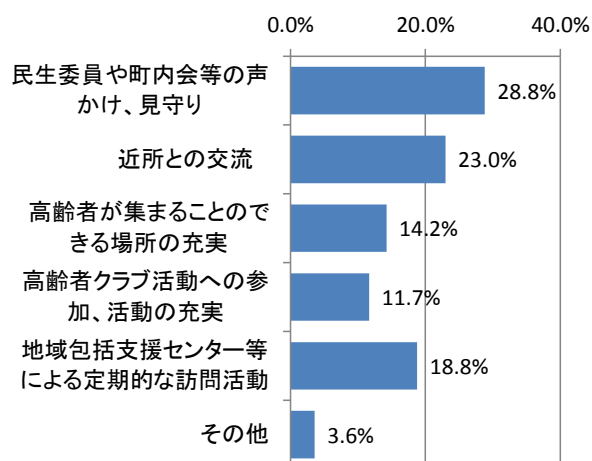
	介護の必要度別				合計	
	一般		認定者			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
民生委員や町内会等の声かけ、見守り	48	24.2%	89	28.8%	137	27.0%
近所との交流	58	29.3%	71	23.0%	129	25.4%
高齢者が集まることのできる場所の充実	32	16.2%	44	14.2%	76	15.0%
高齢者クラブ活動への参加、活動の充実	26	13.1%	36	11.7%	62	12.2%
地域包括支援センター等による定期的な訪問活動	28	14.1%	58	18.8%	86	17.0%
その他	6	3.0%	11	3.6%	17	3.4%
一般・認定高齢者ごとの必要な支援があると回答した回答者数	112	—	212	—	324	—
一般・認定高齢者ごとの今後必要と思われる支援の回答数(複数回答)	198	100.0%	309	100.0%	507	100.0%

※複数回答ですので「必要な支援があると回答した全回答者数」と「今後必要と思われる支援の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「今後必要と思われる支援の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者



住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことは、一般高齢者では「近所との交流」が最も多く29.3%でした。認定高齢者では「民生委員や町内会等の声かけ、見守り」が最も多く28.8%でした。また、高齢者同士で集う場所を求める声や、地域包括支援センターの活動への要望もありました。

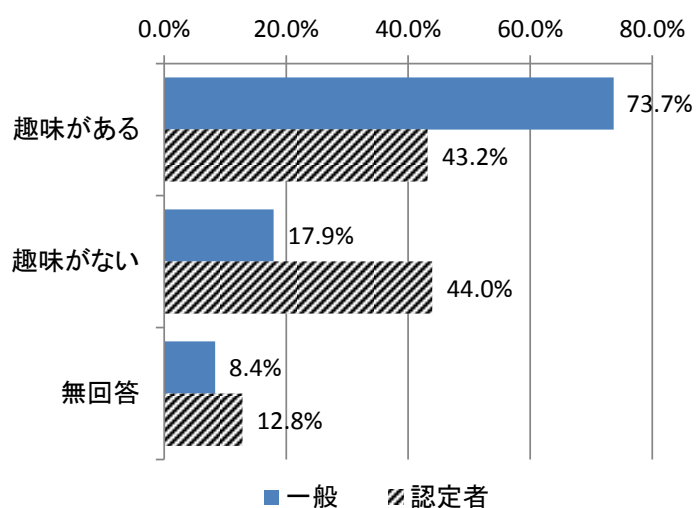
第3節 社会参加

問3 社会参加について

問3質問1. 趣味はありますか

◆趣味の有無

	一般		認定者		趣味の有無ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
趣味がある	538	73.7%	222	43.2%	760	61.1%
趣味がない	131	17.9%	226	44.0%	357	28.7%
無回答	61	8.4%	66	12.8%	127	10.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

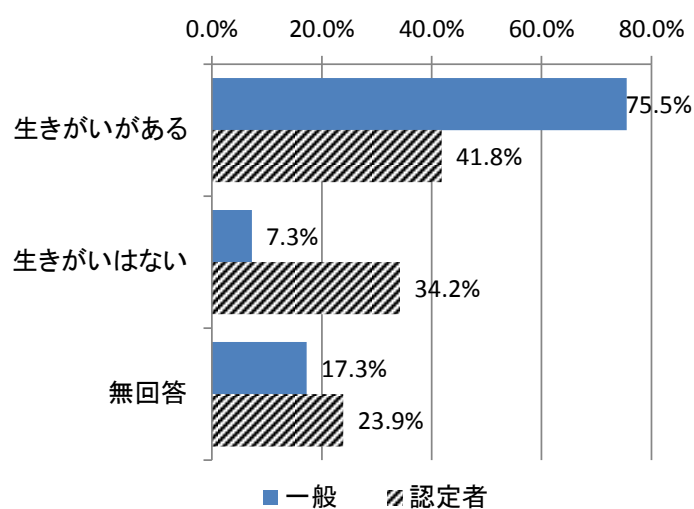


趣味があると回答した方は、一般高齢者では73.7%でした。認定高齢者は「ある」方と「ない」方がほぼ同数でした。

問3質問2. 生きがいがありますか

◆生きがいの有無

	一般		認定者		生きがいの有無の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
生きがいがある	551	75.5%	215	41.8%	766	61.6%
生きがいはない	53	7.3%	176	34.2%	229	18.4%
無回答	126	17.3%	123	23.9%	249	20.0%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



「生きがいがある」と回答した、一般高齢者は、75.5%、認定高齢者は 41.8%でした。

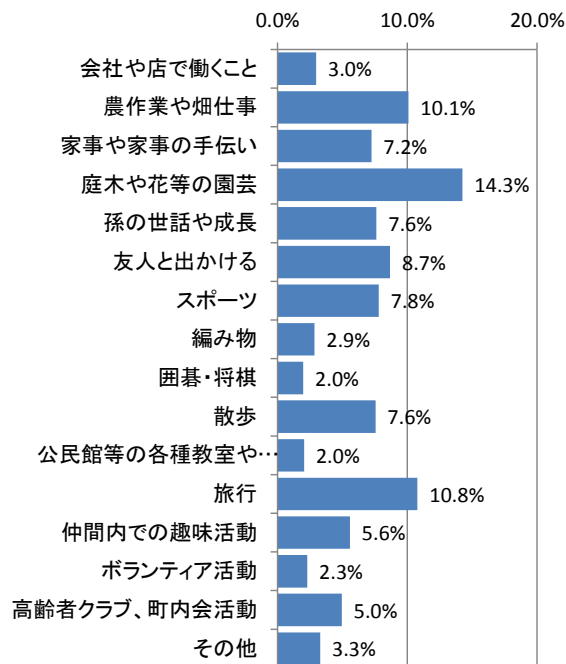
問3質問2-1. (質問2で「1.はい」と回答した一般高齢者 551 名、認定高齢者 215 名)
 生きがいは何ですか (いくつでも)

◆生きがいの種類 (複数回答)

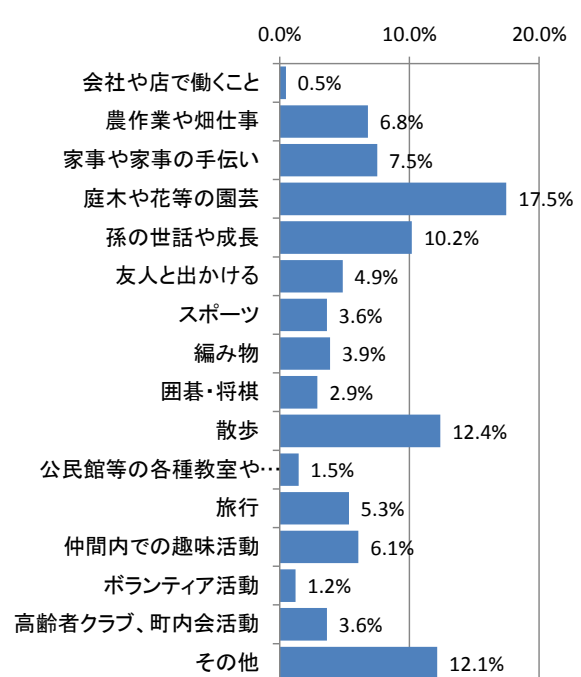
	一般		認定者		生きがいの種類ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
会社や店で働くこと	48	3.0%	2	0.5%	50	2.5%
農作業や畑仕事	163	10.1%	28	6.8%	191	9.4%
家事や家事の手伝い	117	7.2%	31	7.5%	148	7.3%
庭木や花等の園芸	230	14.3%	72	17.5%	302	14.9%
孫の世話や成長	123	7.6%	42	10.2%	165	8.1%
友人と出かける	140	8.7%	20	4.9%	160	7.9%
スポーツ	126	7.8%	15	3.6%	141	7.0%
編み物	46	2.9%	16	3.9%	62	3.1%
囲碁・将棋	32	2.0%	12	2.9%	44	2.2%
散歩	122	7.6%	51	12.4%	173	8.5%
公民館等の各種教室や活動	33	2.0%	6	1.5%	39	1.9%
旅行	174	10.8%	22	5.3%	196	9.7%
仲間内での趣味活動	90	5.6%	25	6.1%	115	5.7%
ボランティア活動	37	2.3%	5	1.2%	42	2.1%
高齢者クラブ、町内会活動	80	5.0%	15	3.6%	95	4.7%
その他	53	3.3%	50	12.1%	103	5.1%
一般・認定高齢者ごとの生きがいがある方の全回答者数	551	—	215	—	766	—
一般・認定高齢者ごとの生きがいの種類の全回答数(複数回答)	1,614	100.0%	412	100.0%	2,026	100.0%

※複数回答ですので「生きがいがある方の全回答者数」と「生きがいの種類の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「生きがいの種類の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者

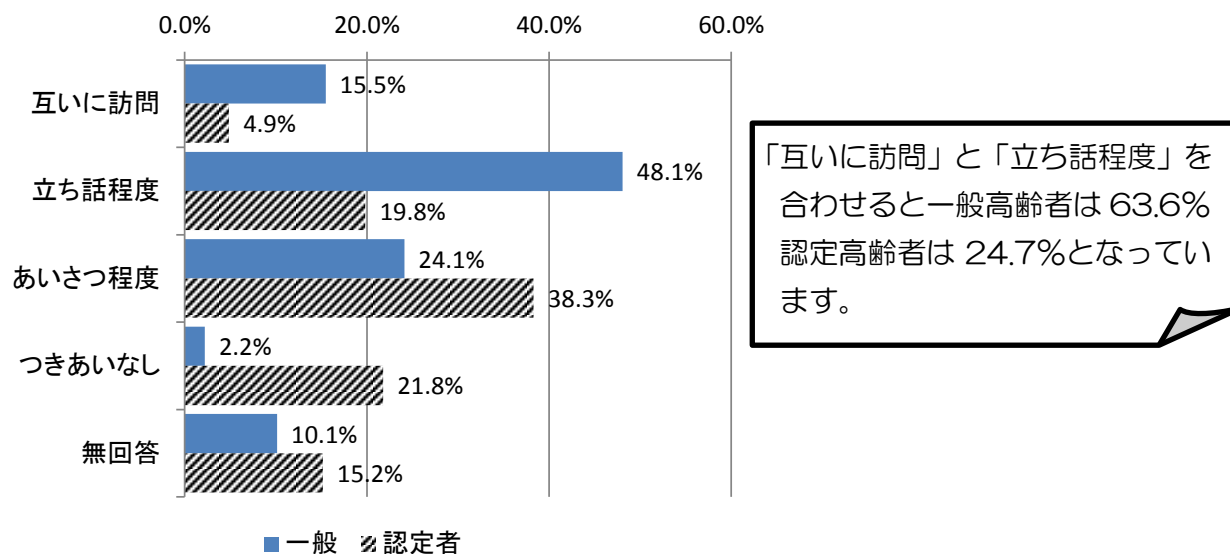


生きがいは、趣味的で多岐にわたりますが、一般高齢者 14.3%、認定高齢者 17.5% と「庭木や花等の園芸」が最も多い回答でした。次いで、一般高齢者では「旅行」（10.8%）、認定高齢者では「散歩」（12.4%）となっています。

問3質問3. あなたは近所の人とどの程度つきあいをしていますか

◆近所の人とのつきあい

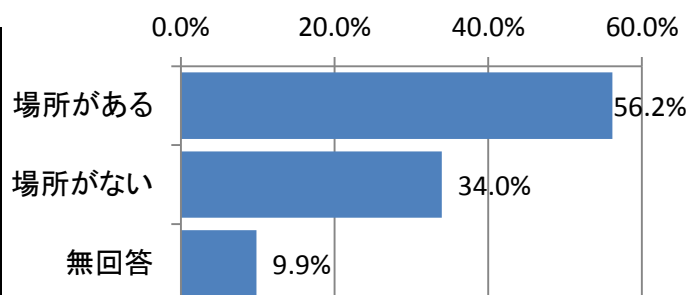
	一般		認定者		近所づきあいの程度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
互いに訪問	113	15.5%	25	4.9%	138	11.1%
立ち話程度	351	48.1%	102	19.8%	453	36.4%
あいさつ程度	176	24.1%	197	38.3%	373	30.0%
つきあいなし	16	2.2%	112	21.8%	128	10.3%
無回答	74	10.1%	78	15.2%	152	12.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



問3 質問4. 近所に気軽に出掛けられる場所がありますか（回答対象は一般高齢者のみ）

◆近所で気軽に行ける場所

	一般高齢者	
	人数	割合
場所がある	410	56.2%
場所がない	248	34.0%
無回答	72	9.9%
合計	730	100.0%



一般高齢者の方のみの回答です。56.2%の方が近所で気軽に行ける場所があると回答しています。

問3質問5. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか（認定高齢者は質問4）

（1）ボランティアのグループ

	一般		認定者		ボランティアグループへの参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	12	1.6%	4	0.8%	16	1.3%
週2～3回	31	4.2%	17	3.3%	48	3.9%
週1回	20	2.7%	13	2.5%	33	2.7%
月1～3回	48	6.6%	11	2.1%	59	4.7%
年に数回	60	8.2%	8	1.6%	68	5.5%
参加していない	376	51.5%	347	67.5%	723	58.1%
無回答	183	25.1%	114	22.2%	297	23.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

（2）スポーツ関係のグループやクラブ

	一般		認定者		スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	35	4.8%	1	0.2%	36	2.9%
週2～3回	62	8.5%	14	2.7%	76	6.1%
週1回	35	4.8%	9	1.8%	44	3.5%
月1～3回	30	4.1%	5	1.0%	35	2.8%
年に数回	28	3.8%	2	0.4%	30	2.4%
参加していない	323	44.2%	353	68.7%	676	54.3%
無回答	217	29.7%	130	25.3%	347	27.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

(3) 趣味関係のグループ

	一般		認定者		趣味関係のグループへの参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	19	2.6%	2	0.4%	21	1.7%
週2～3回	42	5.8%	10	1.9%	52	4.2%
週1回	37	5.1%	13	2.5%	50	4.0%
月1～3回	81	11.1%	20	3.9%	101	8.1%
年に数回	36	4.9%	15	2.9%	51	4.1%
参加していない	312	42.7%	318	61.9%	630	50.6%
無回答	203	27.8%	136	26.5%	339	27.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

(4) 老人クラブ

	一般		認定者		老人クラブへの参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	6	0.8%	0	0.0%	6	0.5%
週2～3回	11	1.5%	4	0.8%	15	1.2%
週1回	10	1.4%	5	1.0%	15	1.2%
月1～3回	46	6.3%	11	2.1%	57	4.6%
年に数回	32	4.4%	19	3.7%	51	4.1%
参加していない	399	54.7%	338	65.8%	737	59.2%
無回答	226	31.0%	137	26.7%	363	29.2%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

(5) 町内会・自治会

	一般		認定者		町内会への参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	3	0.4%	0	0.0%	3	0.2%
週2～3回	9	1.2%	0	0.0%	9	0.7%
週1回	7	1.0%	2	0.4%	9	0.7%
月1～3回	42	5.8%	5	1.0%	47	3.8%
年に数回	154	21.1%	41	8.0%	195	15.7%
参加していない	296	40.5%	326	63.4%	622	50.0%
無回答	219	30.0%	140	27.2%	359	28.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

(6) 学習・教養サークル

	一般		認定者		学習・教養サークル への参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	3	0.4%	0	0.0%	3	0.2%
週2～3回	11	1.5%	5	1.0%	16	1.3%
週1回	14	1.9%	3	0.6%	17	1.4%
月1～3回	23	3.2%	7	1.4%	30	2.4%
年に数回	26	3.6%	4	0.8%	30	2.4%
参加していない	406	55.6%	355	69.1%	761	61.2%
無回答	247	33.8%	140	27.2%	387	31.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

(7) その他の団体や会

	一般		認定者		その他の団体や会 への参加頻度の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
週4回以上	3	0.4%	1	0.2%	4	0.3%
週2～3回	9	1.2%	15	2.9%	24	1.9%
週1回	10	1.4%	8	1.6%	18	1.4%
月1～3回	45	6.2%	12	2.3%	57	4.6%
年に数回	67	9.2%	15	2.9%	82	6.6%
参加していない	354	48.5%	321	62.5%	675	54.3%
無回答	242	33.2%	142	27.6%	384	30.9%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

参加の頻度は「趣味関係のグループ」(22.1%)、「町内会・自治会」(21.1%)の順で多くなっています。また町内会・自治会に年数回参加している割合が15.7%と一番高くなっています。

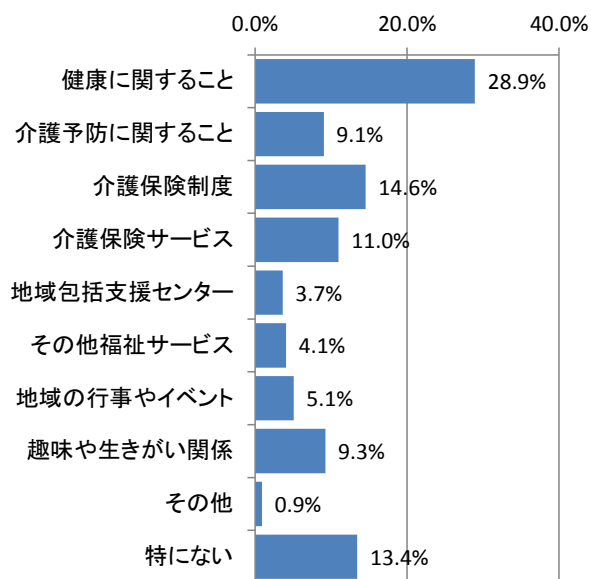
問3質問6. あなたが主に知りたい情報やお知らせは何ですか（いくつでも）（認定高齢者は質問5）

◆知りたい情報（複数回答）

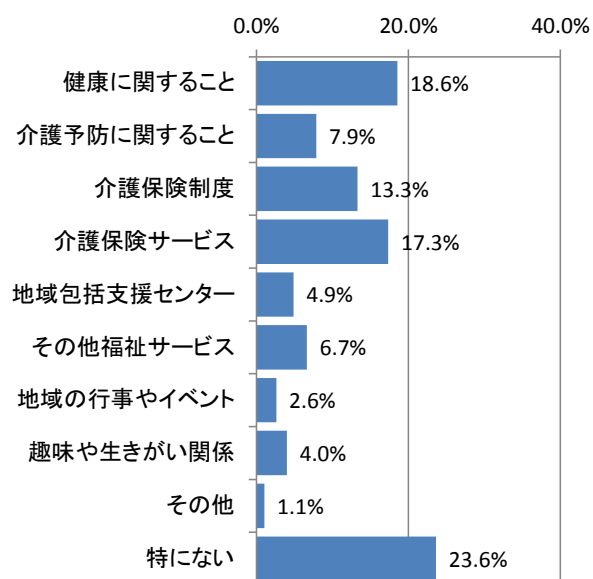
	一般		認定者		知りたい情報ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健康に関すること	284	28.9%	106	18.6%	390	25.1%
介護予防に関すること	89	9.1%	45	7.9%	134	8.6%
介護保険制度に関すること	143	14.6%	76	13.3%	219	14.1%
介護保険サービスに関すること	108	11.0%	99	17.3%	207	13.3%
地域包括支援センターのこと	36	3.7%	28	4.9%	64	4.1%
その他福祉サービスのこと	40	4.1%	38	6.7%	78	5.0%
地域の行事やイベント	50	5.1%	15	2.6%	65	4.2%
趣味や生きがい関係	91	9.3%	23	4.0%	114	7.3%
その他	9	0.9%	6	1.1%	15	1.0%
特にない	132	13.4%	135	23.6%	267	17.2%
一般・認定高齢者ごとの全回答数	730	—	514	—	1,244	—
一般・認定高齢者ごとの知りたい情報の全回答数(複数回答)	982	100.0%	571	100.0%	1,553	100.0%

※複数回答ですので「アンケート全回答者数」と「知りたい情報の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「知りたい情報の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

○一般高齢者



○認定高齢者



知りたい情報で最も多かったのは「健康に関すること」で一般高齢者 28.9%、認定高齢者 18.6%でした。また「特にない」と回答した方も全体で見ると 17.2%と比較的多いです。

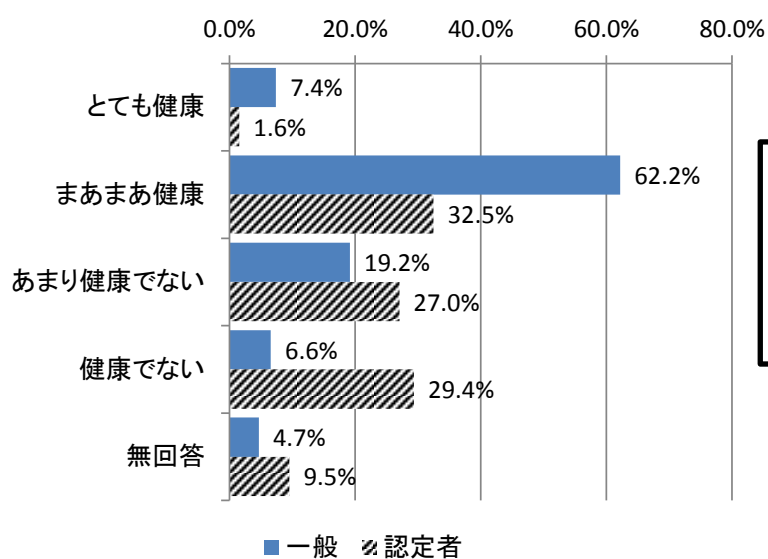
第4節 健康

問4 健康について

問4質問1. 普段、ご自分で健康だと思いますか

◆健康状態

	一般		認定者		健康状態ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
とても健康	54	7.4%	8	1.6%	62	5.0%
まあまあ健康	454	62.2%	167	32.5%	621	49.9%
あまり健康でない	140	19.2%	139	27.0%	279	22.4%
健康でない	48	6.6%	151	29.4%	199	16.0%
無回答	34	4.7%	49	9.5%	83	6.7%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



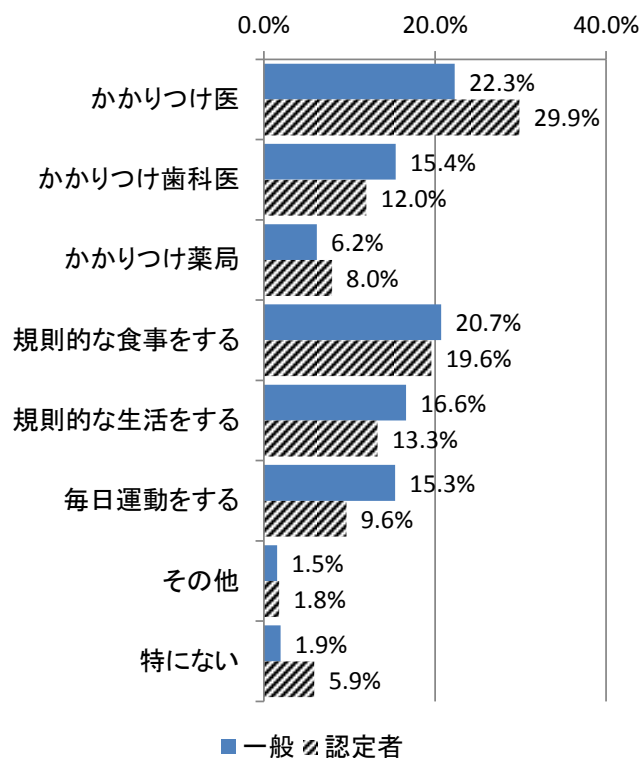
「あまり健康でない」「健康でない」を合わせると、一般高齢者は 25.8% 認定高齢者は 56.4%となっています。

問4質問2. 健康づくりに関して、あなたが心掛けていることや実践していることは何ですか
(いくつでも)

◆健康づくりに心掛けていること（複数回答）

	一般		認定者		健康づくりに心掛けて いることの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
かかりつけ医を決めている	436	22.3%	319	29.9%	755	25.0%
かかりつけ歯科医を決めている	301	15.4%	128	12.0%	429	14.2%
かかりつけ薬局を決めている	121	6.2%	85	8.0%	206	6.8%
規則的な食事をする	405	20.7%	209	19.6%	614	20.3%
規則的な生活をする	325	16.6%	142	13.3%	467	15.4%
できるだけ毎日運動をする	300	15.3%	103	9.6%	403	13.3%
その他	30	1.5%	19	1.8%	49	1.6%
特にない	38	1.9%	63	5.9%	101	3.3%
一般・認定高齢者ごとの全回答数	730	—	514	—	1,244	—
一般・認定高齢者ごとの健康づくりに心掛けて いる全回答数(複数回答)	1,956	100.0%	1,068	100.0%	3,024	100.0%

※複数回答ですので「アンケート全回答者数」と「健康づくりに心掛けている全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「健康づくりに心掛けている全回答数」の合計数で割りこんでいます。

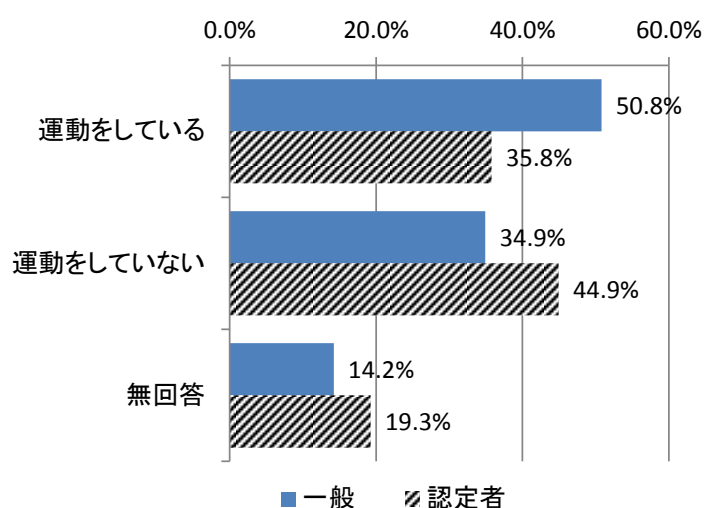


一般高齢者、認定高齢者ともに「かかりつけ医を決めている」と回答した方が最も多く、一般高齢者 22.3%、認定高齢者 29.9%でした。次いで「規則的な食事をする」が、一般高齢者 20.7%、認定高齢者 19.6%となっています。

問4質問3. あなたは、日頃運動をしていますか

◆運動

	一般		認定者		運動の有無の合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
運動をしている	371	50.8%	184	35.8%	555	44.6%
運動をしていない	255	34.9%	231	44.9%	486	39.1%
無回答	104	14.2%	99	19.3%	203	16.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



日頃、運動をしている方は、一般高齢者で50.8%、認定高齢者で35.8%でした。

問4質問3－1.（質問3で「1.している」と回答した一般高齢者 371 名、認定高齢者 184 名）
 あなたがおこなっている運動はどのような運動ですか（3つまで）

◆運動の種類（3つまで回答）

○一般高齢者

	一般	
	人数	割合
ウォーキング・散歩	224	34.2%
ジョギング	9	1.4%
ラジオ体操等の軽い運動	118	18.0%
器具を使ったトレーニング	47	7.2%
卓球	18	2.7%
テニス	6	0.9%
ゲートボール・パークゴルフ	92	14.0%
ダンス・舞踏	25	3.8%
ボウリング	4	0.6%
水泳	18	2.7%
サイクリング	12	1.8%
太極拳	6	0.9%
武道（弓道・剣道等）	1	0.2%
登山・ハイキング	14	2.1%
その他	61	9.3%
運動をしている方の全回答者数	371	—
運動の種類全回答数（3つまで）	655	100.0%

○認定高齢者

	認定者	
	人数	割合
室内での軽い運動	127	45.8%
散歩	82	29.6%
屋外での軽い体操（ラジオ体操等）	13	4.7%
屋外での軽い運動（ゲートボール等）	6	2.2%
体育館等での軽いスポーツ（水泳や球技等）	1	0.4%
トレーニングマシンを使った健康づくり	18	6.5%
その他	30	10.8%
運動をしている方の全回答者数	184	—
運動の種類全回答数（3つまで）	277	100.0%

※3つまでの回答ですので「運動をしている方の全回答数」と「運動の種類全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「運動の種類全回答数」の合計数で割りこんでいます。

日頃から運動をしている方は一般高齢者では、「ウォーキング・散歩」が最も多く 34.2% でした。認定高齢者は「室内での軽い運動」が最も多く 45.8% でした。

問4質問3－2. 質問3－1で選んだ運動はどの位の頻度でおこなっていますか。それぞれの運動について該当するものを下の表から選んでください。（選ぶのはひとつ）

◆運動の頻度

○一般高齢者

運動の種類	運動の頻度												運動の種類× 運動の頻度 全回答数	
	ほとんど 毎日		週に2～3回 くらい		週に1回 くらい		月に1～2回		気が向いたと き		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ウォーキング・散歩	89	39.7%	63	28.1%	3	1.3%	5	2.2%	4	1.8%	60	26.8%	224	100.0%
ジョギング	2	22.2%	2	22.2%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	4	44.4%	9	100.0%
ラジオ体操等の 軽い運動	54	45.8%	12	10.2%	7	5.9%	0	0.0%	2	1.7%	43	36.4%	118	100.0%
器具を使ったト レーニング	10	21.3%	17	36.2%	2	4.3%	0	0.0%	3	6.4%	15	31.9%	47	100.0%
卓球	1	5.6%	4	22.2%	4	22.2%	1	5.6%	2	11.1%	6	33.3%	18	100.0%
テニス	0	0.0%	4	66.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	6	100.0%
ゲートボール・ パークゴルフ	15	16.3%	22	23.9%	7	7.6%	10	10.9%	4	4.3%	34	37.0%	92	100.0%
ダンス・舞踏	2	8.0%	9	36.0%	6	24.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	32.0%	25	100.0%
ボウリング	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%	4	100.0%
水泳	0	0.0%	6	33.3%	6	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	33.3%	18	100.0%
サイクリング	2	16.7%	2	16.7%	1	8.3%	0	0.0%	2	16.7%	5	41.7%	12	100.0%
太極拳	1	16.7%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	50.0%	6	100.0%
武道(弓道・剣道 等)	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
登山・ハイキング	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	4	28.6%	5	35.7%	4	28.6%	14	100.0%
その他	13	21.3%	8	12.5%	7	10.9%	3	4.7%	2	3.1%	28	43.8%	61	96.3%
運動の頻度ごとの 合計	189	28.9%	151	23.1%	48	7.3%	24	3.7%	26	4.0%	217	33.1%	655	100.0%

○認定高齢者

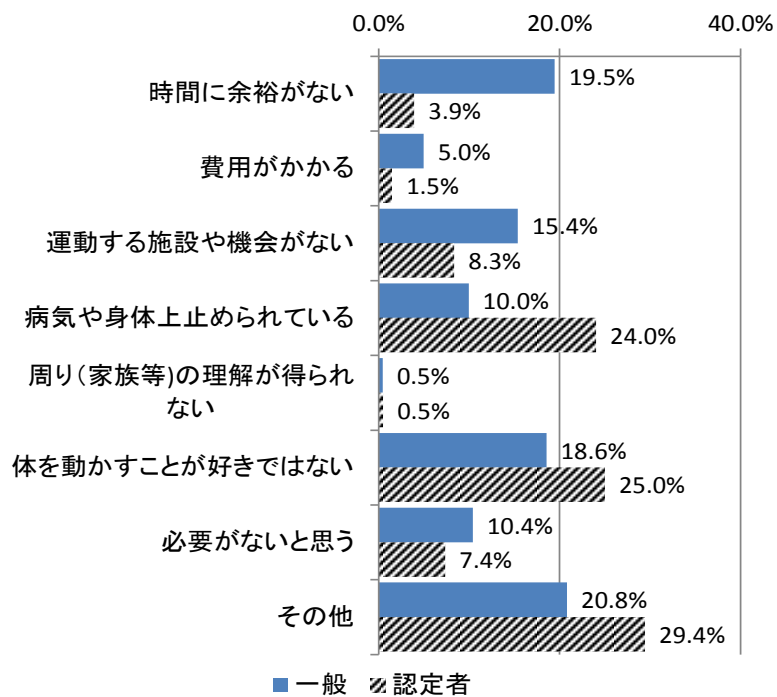
運動の種類	運動の頻度												運動の種類× 運動の頻度 全回答数	
	ほとんど 毎日		週に2～3回 くらい		週に1回 くらい		月に1～2回		気が向いたと き		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
室内での軽い運動	51	40.2%	34	26.8%	3	2.4%	2	1.6%	9	7.1%	28	22.0%	127	100.0%
散歩	28	34.1%	21	25.6%	4	4.9%	1	1.2%	7	8.5%	21	25.6%	82	100.0%
屋外での軽い体操(ラジオ体操等)	2	15.4%	3	23.1%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	7	53.8%	13	100.0%
屋外での軽い運動(ゲートボール等)	0	0.0%	2	33.3%	1	16.7%	1	16.7%	1	16.7%	1	16.7%	6	100.0%
体育館等での軽いスポーツ(水泳や球技等)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%
トレーニングマシーンを使った健康づくり	1	5.6%	7	38.9%	2	11.1%	0	0.0%	1	5.6%	7	38.9%	18	100.0%
その他	5	16.7%	11	36.7%	4	13.3%	1	3.3%	1	3.3%	8	26.7%	30	100.0%
運動の頻度ごとの合計	87	31.4%	78	28.2%	15	5.4%	5	1.8%	19	6.9%	73	26.4%	277	100.0%

問4質問3－3. (質問3で「2.していない」と回答した一般高齢者 255 名、認定高齢者 231 名)
運動をしていない理由は何ですか

◆運動をしていない理由（複数回答）

	介護の必要度別				合計	
	一般		認定者			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
時間に余裕がない	43	19.5%	8	3.9%	51	12.0%
費用がかかる	11	5.0%	3	1.5%	14	3.3%
運動する施設や機会がない	34	15.4%	17	8.3%	51	12.0%
病気や身体上止められている	22	10.0%	49	24.0%	71	16.7%
周り(家族)等の理解が得られない	1	0.5%	1	0.5%	2	0.5%
身体を動かすことが好きではない	41	18.6%	51	25.0%	92	21.6%
必要がないと思う	23	10.4%	15	7.4%	38	8.9%
その他	46	20.8%	60	29.4%	106	24.9%
一般・認定高齢者ごとの運動をしていない方の全回答者数	255	—	231	—	486	—
一般・認定高齢者ごとの運動をしない理由の全回答数(複数回答)	221	100.0%	204	100.0%	425	100.0%

※複数回答ですので「運動をしていない方の全回答者数」と「運動をしていない理由の全回答数」は異なります。
割合はそれぞれの回答を「運動をしていない理由の全回答数」の合計数で割りこんでいます。



運動をしていない理由は、一般高齢者で「時間に余裕がない」(19.5%)「体を動かすことが好きではない」(18.6%)、認定高齢者で「体を動かすことが好きではない」(25.0%)「病気や身体上、止められている」(24.0%)の順になっています。また「その他」の回答が、合計で24.9%と多くなっています。

問4 質問3-4. 今後（とも）やってみたい運動はどのようなものですか（3つまで）

◆今後（とも）やってみたい運動（3つまで回答）

○一般高齢者

	一般	
	人数	割合
ウォーキング・散歩	257	32.7%
ジョギング	18	2.3%
ラジオ体操等の軽い運動	143	18.2%
器具を使ったトレーニング	62	7.9%
卓球	21	2.7%
テニス	4	0.5%
ゲートボール・パークゴルフ	87	11.1%
ダンス・舞踏	27	3.4%
ボウリング	14	1.8%
水泳	45	5.7%
サイクリング	20	2.5%
太極拳	21	2.7%
武道（弓道・剣道等）	3	0.4%
登山・ハイキング	34	4.3%
その他	31	3.9%
アンケート全回答者数	730	—
今後やってみたい運動の全回答数（3つまで）	787	100.0%

○認定高齢者

	認定者	
	人数	割合
室内での軽い運動	146	35.0%
散歩	154	36.9%
屋外での軽い体操（ラジオ体操等）	23	5.5%
屋外での軽い運動（ゲートボール等）	15	3.6%
体育館等での軽いスポーツ（水泳や球技等）	8	1.9%
トレーニングマシンを使った健康づくり	37	8.9%
その他	34	8.2%
アンケート全回答者数	514	—
今後やってみたい運動の全回答数（3つまで）	417	100.0%

※3つまでの回答ですので「アンケート全回答者数」と「今後やってみたい運動の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「今後やってみたい運動の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

今後やってみたい運動は、一般高齢者では「ウォーキング・散歩」が最も多く 32.7%です。認定高齢者では「散歩」が最も多く 36.9%でした。

第5節 介護保険

問5 介護保険について

問5質問1. あなたの介護保険料（年額）は次のどれですか（平成25年度の介護保険料）

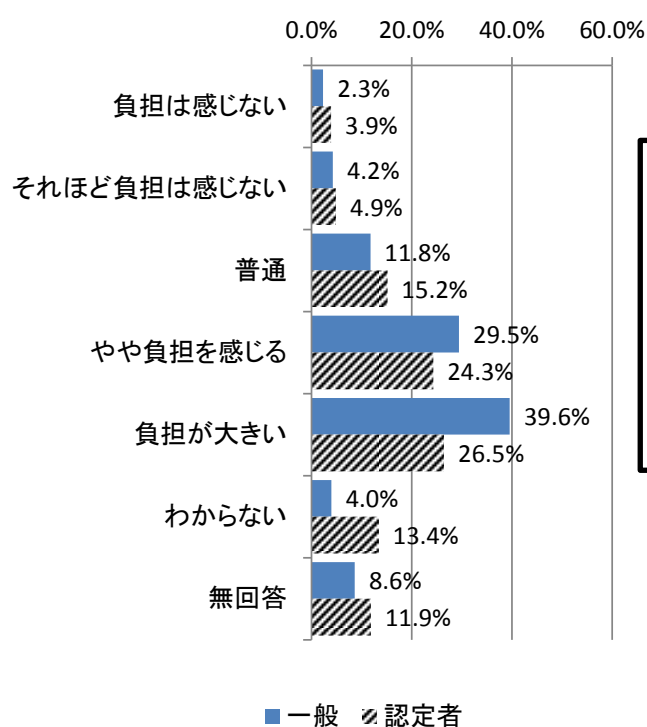
◆介護保険料

	一般		認定者		保険料ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
【第1段階】26,700円	55	7.5%	56	10.9%	111	8.9%
【第2段階】26,700円	35	4.8%	52	10.1%	87	7.0%
【第3段階特例】33,370円	43	5.9%	35	6.8%	78	6.3%
【第3段階】40,050円	52	7.1%	38	7.4%	90	7.2%
【第4段階特例】48,590円	85	11.6%	35	6.8%	120	9.6%
【第4段階】53,400円	64	8.8%	28	5.4%	92	7.4%
【第5段階】61,940円	65	8.9%	23	4.5%	88	7.1%
【第6段階】66,750円	90	12.3%	43	8.4%	133	10.7%
【第7段階】80,100円	48	6.6%	31	6.0%	79	6.4%
【第8段階】93,450円	19	2.6%	6	1.2%	25	2.0%
わからない	43	5.9%	56	10.9%	99	8.0%
無回答	131	17.9%	111	21.6%	242	19.5%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

問5質問2. あなたの介護保険料の負担感はどうですか

◆介護保険料の負担感

	一般		認定者		保険料の負担感 ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
負担は感じない	17	2.3%	20	3.9%	37	3.0%
それほど負担は感じない	31	4.2%	25	4.9%	56	4.5%
普通	86	11.8%	78	15.2%	164	13.2%
やや負担を感じる	215	29.5%	125	24.3%	340	27.3%
負担が大きい	289	39.6%	136	26.5%	425	34.2%
わからない	29	4.0%	69	13.4%	98	7.9%
無回答	63	8.6%	61	11.9%	124	10.0%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

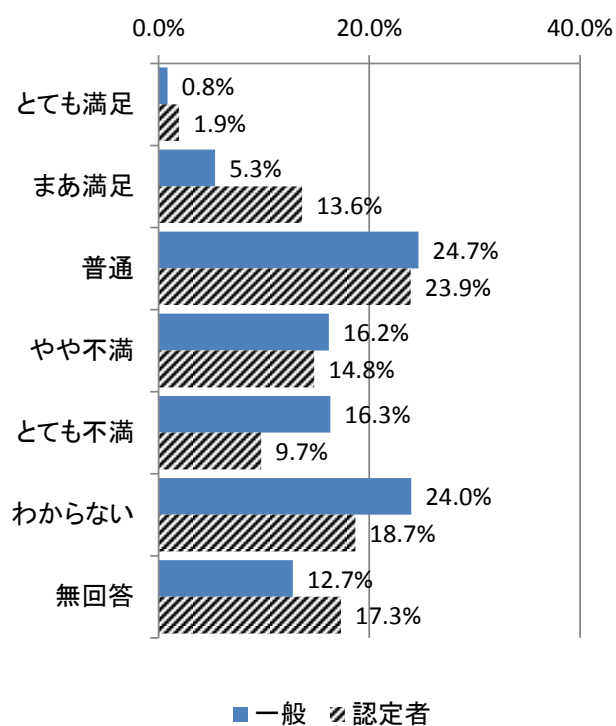


介護保険料の負担感は、一般高齢者、認定高齢者の合計で「負担が大きい」が34.2%、「やや負担を感じる」が27.3%でした。これを合わせると61.5%の方が多少なりとも負担を感じています。

問5質問3. 介護保険制度について満足されていますか

◆介護保険制度の満足度

	一般		認定者		満足度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
とても満足	6	0.8%	10	1.9%	16	1.3%
まあ満足	39	5.3%	70	13.6%	109	8.8%
普通	180	24.7%	123	23.9%	303	24.4%
やや不満	118	16.2%	76	14.8%	194	15.6%
とても不満	119	16.3%	50	9.7%	169	13.6%
わからない	175	24.0%	96	18.7%	271	21.8%
無回答	93	12.7%	89	17.3%	182	14.6%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



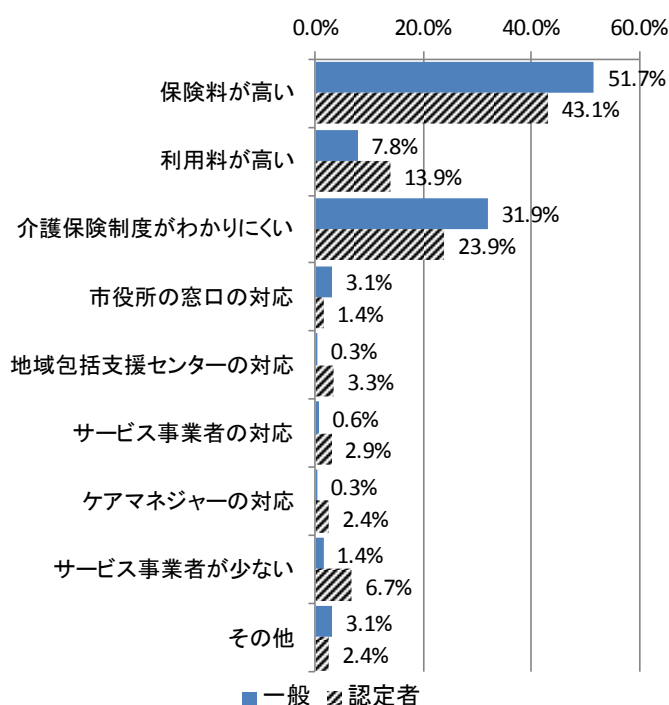
介護保険制度の満足度は、一般高齢者、認定高齢者ともに「普通」と回答した方が最も多く、一般高齢者 24.7%、認定高齢者 23.9%でした。また、一般高齢者で「わからない」という回答が 24.0%で比較的多くなりました。

問5質問3-1（質問3で「4.やや不満」「5.とても不満」と回答した一般高齢者 237 名、認定高齢者 126 名）介護保険制度について感じている主な不満はどれですか（3つまで）

◆介護保険制度について感じる不満（3つまで）

	一般		認定者		不満の理由ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保険料が高い	186	51.7%	90	43.1%	276	48.5%
利用料が高い	28	7.8%	29	13.9%	57	10.0%
介護保険制度がわかりにくい	115	31.9%	50	23.9%	165	29.0%
市役所の窓口の対応	11	3.1%	3	1.4%	14	2.5%
地域包括支援センターの対応	1	0.3%	7	3.3%	8	1.4%
サービス事業者の対応	2	0.6%	6	2.9%	8	1.4%
ケアマネジャーの対応	1	0.3%	5	2.4%	6	1.1%
サービス事業者が少ない	5	1.4%	14	6.7%	19	3.3%
その他	11	3.1%	5	2.4%	16	2.8%
一般・認定高齢者ごとの制度について「やや不満」「とても不満」の全回答者数	237	—	126	—	363	—
一般・認定高齢者ごとの不満の理由全回答数（3つまで）	360	100.0%	209	100.0%	569	100.0%

※3つまでの回答ですので「制度について「やや不満」「とても不満」の全回答者数」と「不満の理由全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「不満の理由全回答数」の合計数で割りこんでいます。

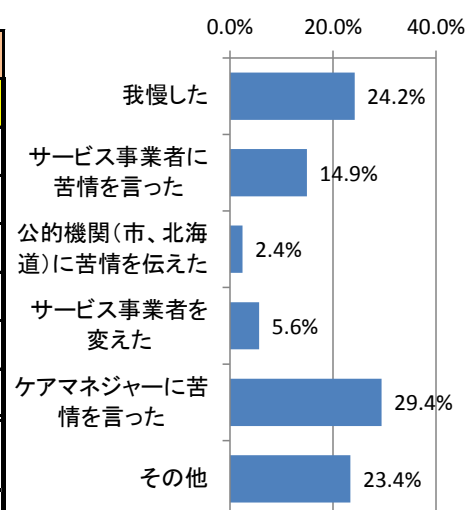


介護保険制度への不満の理由は「保険料が高い」というのが、一般高齢者認定高齢者ともに一番の理由で、一般高齢者 51.7%、認定高齢者 43.1% でした。また、一般高齢者、認定高齢者ともに「介護保険制度がわかりにくい」という回答が次いで多いです。

問5 質問4 サービス事業者に不満があった場合、どのようにしましたか（認定高齢者のみ）

◆サービスに不満があった場合の対応（複数回答）

	認定者	
	人数	割合
我慢した	60	24.2%
サービス事業者に苦情を言った	37	14.9%
公的機関(市、北海道)に苦情を伝えた	6	2.4%
サービス事業者を変えた	14	5.6%
ケアマネジャーに苦情を言った	73	29.4%
その他	58	23.4%
認定高齢者全回答者数	514	—
サービスに不満があった場合の対応の全回答数 (複数回答)	248	100.0%



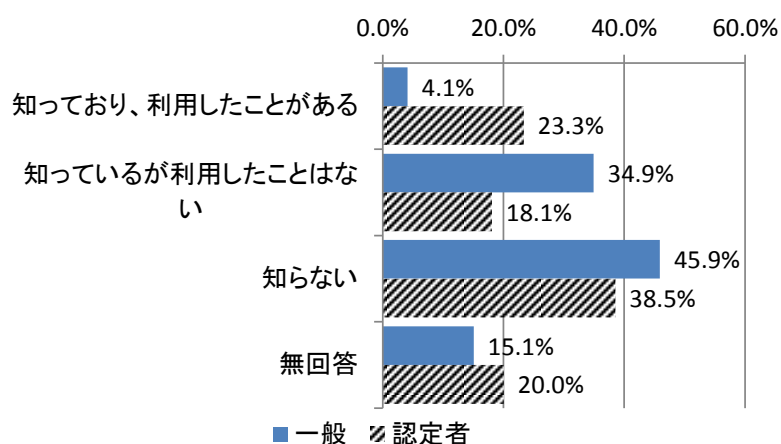
※複数回答ですので「認定高齢者全回答者数」と「サービスに不満があった場合の対応の全回答数」は異なります。
割合はそれぞれの回答を「サービスに不満があった場合の対応の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

サービス事業者に不満があった場合「ケアマネジャーに苦情を言った」方が最も多く29.4%でしたが、一方ではそのまま我慢する方も24.2%となっています。

問5質問5. 平成18年4月より高齢者の相談窓口として地域包括支援センターが開設されていますが、知っていますか（一般高齢者は質問4）

◆地域包括支援センター認知度

	一般		認定者		地域包括支援センターの認知度ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
知っており、利用したことがある	30	4.1%	120	23.3%	150	12.1%
知っているが利用したことはない	255	34.9%	93	18.1%	348	28.0%
知らない	335	45.9%	198	38.5%	533	42.8%
無回答	110	15.1%	103	20.0%	213	17.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

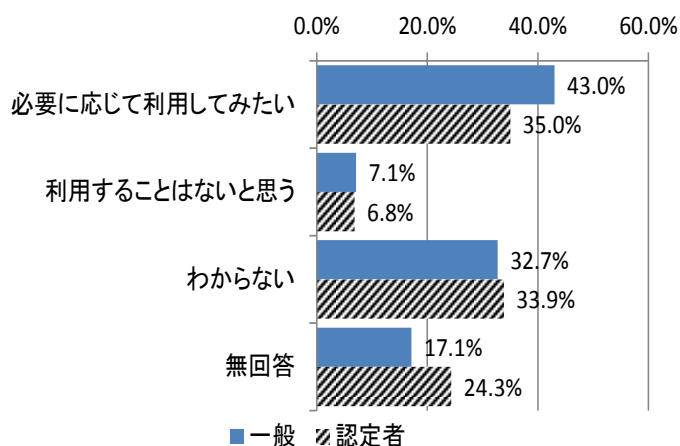


地域包括支援センターについて「知らない」が一般高齢者 45.9%、認定高齢者 38.5%でともに最も多くなっています。また「知っているが利用したことはない」が、一般高齢者 34.9%と認定高齢者 18.1%の約2倍になっています。

問5質問5－1. 今後、地域包括支援センターを利用してみたいと思いますか（一般高齢者は質問4－1）

◆地域包括支援センター利用希望有無

	一般		認定者		地域包括支援センターの利用希望有無ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
必要に応じて利用してみたい	314	43.0%	180	35.0%	494	39.7%
利用することはないと思う	52	7.1%	35	6.8%	87	7.0%
わからない	239	32.7%	174	33.9%	413	33.2%
無回答	125	17.1%	125	24.3%	250	20.1%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%

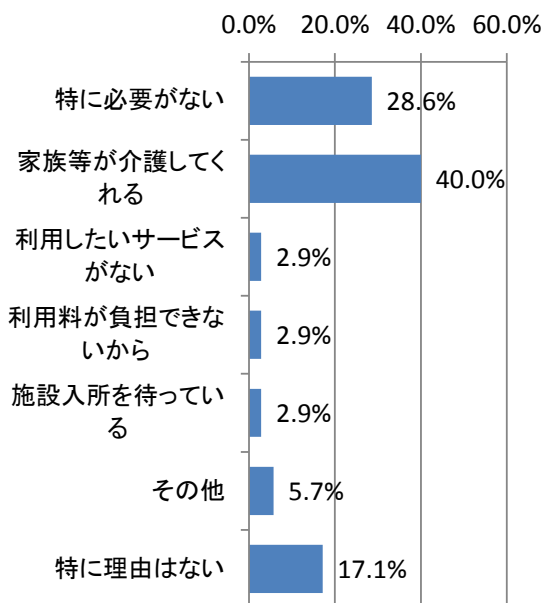


地域包括支援センターの利用について「必要に応じて利用してみたい」が最も多く、一般高齢者 43.0%、認定高齢者 35.0%でした。また「わからない」と回答する方も一般高齢者で 32.7%、認定高齢者で 33.9%と多くなっています。

問5質問6. 介護サービスを利用していない理由は何ですか（介護保険サービスを利用していない53名の認定高齢者）

◆介護サービスを利用していない理由（複数回答）

	認定者	
	人数	割合
特に必要がない	10	28.6%
家族等が介護してくれる	14	40.0%
利用したいサービスがない	1	2.9%
利用料が負担できないから	1	2.9%
施設入所を待っている	1	2.9%
その他	2	5.7%
特に理由はない	6	17.1%
介護サービスを利用していない方の全回答者数	53	—
利用していない理由の全回答数(複数回答)	35	100.0%



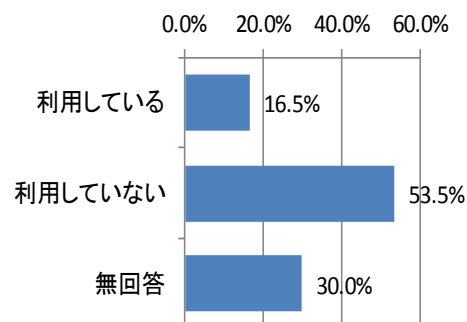
※複数回答ですので「介護サービスを利用していない方の全回答者数」と「利用していない理由の全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「利用していない理由の全回答数」の合計数で割りこんでいます。

介護サービスを利用していない方は、回答した認定高齢者514名のうち53名でした。サービスを利用していない方の理由は、「家族等が介護してくれる」が最も多く40.0%でした。次いで「特に必要がない」が28.6%、「特に理由がない」が17.1%となっています。

問5質問7. 現在、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設に入所されていますか（認定高齢者のみ）

◆施設系サービスの利用

	認定者	
	人数	割合
利用している	85	16.5%
利用していない	275	53.5%
無回答	154	30.0%
合計	514	100.0%

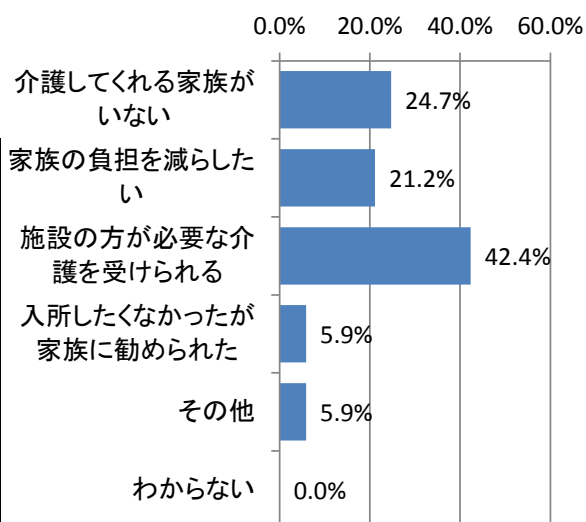


施設系サービスを利用している方は、回答した認定高齢者 514 名のうち 85 名（16.5%）でした。

問5質問7-1. 入所の理由は何ですか

◆入所の理由

	認定者	
	人数	割合
介護してくれる家族がいない	21	24.7%
家族の負担を減らしたい	18	21.2%
施設の方が必要な介護を受けられる	36	42.4%
入所しなかったが家族に勧められた	5	5.9%
その他	5	5.9%
わからない	0	0.0%
合計	85	100.0%

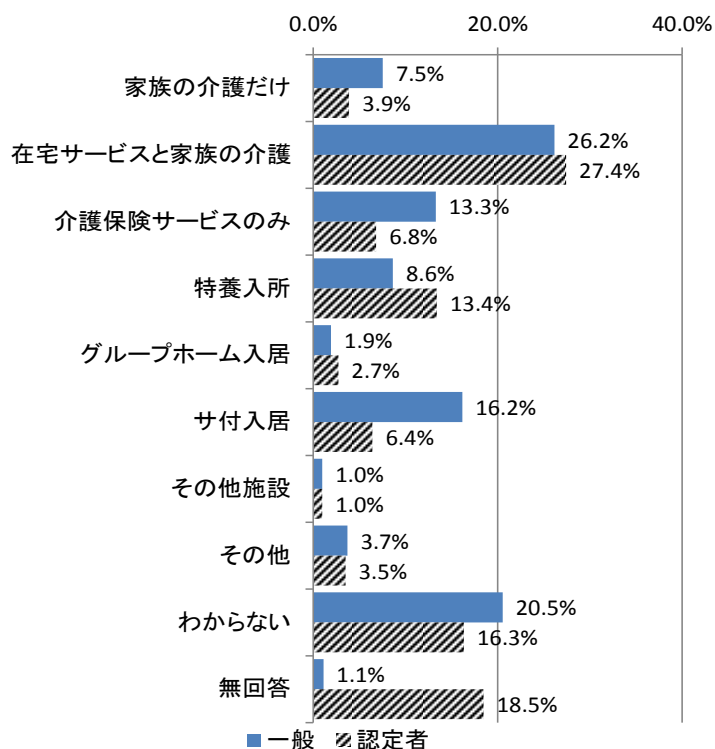


施設に入所した理由は「施設の方が必要な介護を受けられる」が最も多い回答で、42.4%でした。

問5質問8. 将来的には、どのような介護を受けながら暮らしたいですか（一般高齢者質問5）

◆将来受けたい介護

	一般		認定者		受けたい介護ごとの合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介護サービスは利用せず、家族の介護だけで暮らしたい	55	7.5%	20	3.9%	75	6.0%
介護保険の在宅サービスを利用しながら、家族の介護も受けて暮らしたい	191	26.2%	141	27.4%	332	26.7%
介護保険の在宅サービスを利用して、家族の介護は受けずに暮らしたい	97	13.3%	35	6.8%	132	10.6%
特別養護老人ホームに入所して暮らしたい	63	8.6%	69	13.4%	132	10.6%
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）に入居して暮らしたい	14	1.9%	14	2.7%	28	2.3%
サービス付き高齢者向け住宅で暮らしたい	118	16.2%	33	6.4%	151	12.1%
その他の施設で暮らしたい	7	1.0%	5	1.0%	12	1.0%
その他	27	3.7%	18	3.5%	45	3.6%
わからない	150	20.5%	84	16.3%	234	18.8%
無回答	8	1.1%	95	18.5%	103	8.3%
一般・認定高齢者ごとの合計	730	100.0%	514	100.0%	1,244	100.0%



将来受けたい介護は、一般高齢者・認定高齢者ともに「在宅サービスと家族の介護」が最も多い回答で一般高齢者 26.2%、認定高齢者 27.4%でした。また、施設・住まい系のサービスでは、認定高齢者は特養入所を希望（13.4%）しており、一般高齢者はサービス付き高齢者住宅への入居を希望（16.2%）しています。

問5質問9. 介護保険サービスの利用状況や利用動向についてお聞きします（認定高齢者のみ）

◆介護保険サービス利用状況

介護サービス	介護サービス利用状況								介護サービスごとの合計	
	利用している		利用していない		知らない		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介護老人福祉施設	59	11.5%	220	42.8%	36	7.0%	199	38.7%	514	100.0%
介護老人保健施設	43	8.4%	201	39.1%	46	8.9%	224	43.6%	514	100.0%
介護療養型医療施設	18	3.5%	211	41.1%	53	10.3%	232	45.1%	514	100.0%
短期入所生活介護	33	6.4%	216	42.0%	45	8.8%	220	42.8%	514	100.0%
短期入所療養介護	22	4.3%	218	42.4%	48	9.3%	226	44.0%	514	100.0%
特定施設入居者生活介護	8	1.6%	226	44.0%	42	8.2%	238	46.3%	514	100.0%
訪問介護	57	11.1%	217	42.2%	22	4.3%	218	42.4%	514	100.0%
訪問入浴介護	26	5.1%	234	45.5%	31	6.0%	223	43.4%	514	100.0%
訪問看護	42	8.2%	220	42.8%	28	5.4%	224	43.6%	514	100.0%
訪問リハビリテーション	42	8.2%	218	42.4%	33	6.4%	221	43.0%	514	100.0%
居宅療養管理指導	24	4.7%	222	43.2%	37	7.2%	231	44.9%	514	100.0%
通所介護	122	23.7%	172	33.5%	21	4.1%	199	38.7%	514	100.0%
通所リハビリテーション	78	15.2%	190	37.0%	29	5.6%	217	42.2%	514	100.0%
小規模多機能型居宅介護	21	4.1%	212	41.2%	47	9.1%	234	45.5%	514	100.0%
認知症対応型通所介護	16	3.1%	211	41.1%	56	10.9%	231	44.9%	514	100.0%
認知症対応型共同生活介護	16	3.1%	213	41.4%	54	10.5%	231	44.9%	514	100.0%
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	1.2%	210	40.9%	63	12.3%	235	45.7%	514	100.0%
地域密着型介護老人福祉施設	7	1.4%	209	40.7%	62	12.1%	236	45.9%	514	100.0%
福祉用具の貸与	92	17.9%	182	35.4%	32	6.2%	208	40.5%	514	100.0%
福祉用具購入費の支給	74	14.4%	187	36.4%	36	7.0%	217	42.2%	514	100.0%
住宅改修費の支給	118	23.0%	167	32.5%	30	5.8%	199	38.7%	514	100.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13	2.5%	199	38.7%	54	10.5%	248	48.2%	514	100.0%

認定高齢者の利用している介護サービスで最も多いのは、通所介護（デイサービス）で23.7%でした。次いで、住宅改修費の支給23.0%、福祉用具の貸与17.9%でした。

第6節 高齢者保健・福祉サービス

問6 高齢者保健・福祉サービスについて

問6質問1. 石狩市の高齢者保健・福祉サービスの知名度についてお聞きします。

・各サービス等について、それぞれ1「知っている」、2「知らない」から該当する番号を選んでください。

◆高齢者保健・福祉サービスの認知度（一般高齢者）

	高齢者保健・福祉サービス認知度						高齢者保健・福祉サービス認知度ごとの合計	
	知っている		知らない		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健康診査	542	74.2%	24	3.3%	164	22.5%	730	100.0%
がん検診	557	76.3%	16	2.2%	157	21.5%	730	100.0%
健康相談	390	53.4%	131	17.9%	209	28.6%	730	100.0%
健康づくり講座	273	37.4%	229	31.4%	228	31.2%	730	100.0%
ヘルスアップ事業	118	16.2%	370	50.7%	242	33.2%	730	100.0%
リハビリ教室	96	13.2%	369	50.5%	265	36.3%	730	100.0%
パワーリハビリテーション	108	14.8%	380	52.1%	242	33.2%	730	100.0%
おげんき塾	118	16.2%	372	51.0%	240	32.9%	730	100.0%
介護予防教室	89	12.2%	398	54.5%	243	33.3%	730	100.0%
中・高齢者向け太極拳教室	83	11.4%	396	54.2%	251	34.4%	730	100.0%
高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	202	27.7%	288	39.5%	240	32.9%	730	100.0%
福祉利用割引券	461	63.2%	92	12.6%	177	24.2%	730	100.0%
高齢者クラブ	291	39.9%	218	29.9%	221	30.3%	730	100.0%
憩の家・寿の家	279	38.2%	228	31.2%	223	30.5%	730	100.0%
生きがい対策事業	140	19.2%	342	46.8%	248	34.0%	730	100.0%
いきいきホームヘルプサービス	210	28.8%	284	38.9%	236	32.3%	730	100.0%
いきがいショートステイ	229	31.4%	268	36.7%	233	31.9%	730	100.0%
ニコピン倶楽部	66	9.0%	415	56.8%	249	34.1%	730	100.0%
徘徊認知症高齢者等検索機器貸与	66	9.0%	413	56.6%	251	34.4%	730	100.0%
ひとり暮らし高齢者等訪問サービス	155	21.2%	332	45.5%	243	33.3%	730	100.0%
ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス	279	38.2%	223	30.5%	228	31.2%	730	100.0%
ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス	144	19.7%	342	46.8%	244	33.4%	730	100.0%
食の自立支援(配食)サービス	263	36.0%	232	31.8%	235	32.2%	730	100.0%
ふれあい雪かき運動	203	27.8%	295	40.4%	232	31.8%	730	100.0%
寝たきり高齢者等外出支援サービス	90	12.3%	390	53.4%	250	34.2%	730	100.0%
寝たきり高齢者等理容サービス	94	12.9%	391	53.6%	245	33.6%	730	100.0%
寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス	97	13.3%	389	53.3%	244	33.4%	730	100.0%
寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス	58	7.9%	421	57.7%	251	34.4%	730	100.0%
成年後見制度	243	33.3%	253	34.7%	234	32.1%	730	100.0%
ニコピン編集局	121	16.6%	368	50.4%	241	33.0%	730	100.0%

◆高齢者保健・福祉サービスの認知度（認定高齢者）

	高齢者保健・福祉サービス認知度						高齢者保健・福祉サービス認知度ごとの合計	
	知っている		知らない		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健康診査	301	58.6%	61	11.9%	152	29.6%	514	100.0%
がん検診	313	60.9%	50	9.7%	151	29.4%	514	100.0%
健康相談	210	40.9%	128	24.9%	176	34.2%	514	100.0%
健康づくり講座	128	24.9%	203	39.5%	183	35.6%	514	100.0%
ヘルスアップ事業	64	12.5%	260	50.6%	190	37.0%	514	100.0%
リハビリ教室	49	9.5%	264	51.4%	201	39.1%	514	100.0%
パワーリハビリテーション	65	12.6%	260	50.6%	189	36.8%	514	100.0%
おげんき塾	55	10.7%	271	52.7%	188	36.6%	514	100.0%
介護予防教室	45	8.8%	278	54.1%	191	37.2%	514	100.0%
中・高齢者向け太極拳教室	28	5.4%	296	57.6%	190	37.0%	514	100.0%
高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	71	13.8%	256	49.8%	187	36.4%	514	100.0%
福祉利用割引券	270	52.5%	82	16.0%	162	31.5%	514	100.0%
高齢者クラブ	138	26.8%	193	37.5%	183	35.6%	514	100.0%
憩の家・寿の家	128	24.9%	207	40.3%	179	34.8%	514	100.0%
生きがい対策事業	74	14.4%	247	48.1%	193	37.5%	514	100.0%
いきいきホームヘルプサービス	108	21.0%	218	42.4%	188	36.6%	514	100.0%
いきがいショートステイ	127	24.7%	201	39.1%	186	36.2%	514	100.0%
ニコピン倶楽部	34	6.6%	288	56.0%	192	37.4%	514	100.0%
徘徊認知症高齢者等検索機器貸与	31	6.0%	286	55.6%	197	38.3%	514	100.0%
ひとり暮らし高齢者等訪問サービス	68	13.2%	249	48.4%	197	38.3%	514	100.0%
ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス	149	29.0%	180	35.0%	185	36.0%	514	100.0%
ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス	81	15.8%	241	46.9%	192	37.4%	514	100.0%
食の自立支援(配食)サービス	156	30.4%	175	34.0%	183	35.6%	514	100.0%
ふれあい雪かき運動	92	17.9%	234	45.5%	188	36.6%	514	100.0%
寝たきり高齢者等外出支援サービス	55	10.7%	265	51.6%	194	37.7%	514	100.0%
寝たきり高齢者等理容サービス	67	13.0%	258	50.2%	189	36.8%	514	100.0%
寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス	87	16.9%	239	46.5%	188	36.6%	514	100.0%
寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス	40	7.8%	277	53.9%	197	38.3%	514	100.0%
成年後見制度	119	23.2%	207	40.3%	188	36.6%	514	100.0%
ニコピン編集局	47	9.1%	275	53.5%	192	37.4%	514	100.0%

質問2. 質問1の表のサービス以外に、みなさんが望まれる福祉サービスはありますか。ありましたらご自由にお書きください

(極力原文に近い形で載せています)

◎介護保険サービス・高齢者保健・福祉サービスについて

一般	8ページの問いの選択肢で以外と知らないことが多く、貸出しや、いろいろなサービスがあることが少しわかりました。今後ともよろしく願いいたします。
一般	高齢者保健、福祉サービス等は石狩市のホームページで個々の情報を見ることはできるが、一括して見られるように新たなホームページを作成してほしい。
一般	・福祉施設の運営充実(専門職員の育成～雇用確保・資質の向上) ・サービス付高齢者住宅建設(事業の実施～特に区地域)・要支援から介護2までの被保険者への福祉対策(サービスの徹底)
一般	今現在元気に仕事をしておりますので、これから少しずつ勉強にいきたいと思っております。
一般	未病の高齢者の比率を増やすための施策で、「受け皿作り」だけでなく、特に「出不精」な男性をターゲットにした少し半強制的に出席・参加するサークル的な施策がぜひ必要。今後増々「出不精」な男性高齢者が増え、不健康になる人口が増加するのでは。
一般	高齢者保健・福祉サービスは大変ありがたいと思いますが、今後の増々の高齢化にともない福祉関係の予算が年々増大して来ると思いますので高齢者がもっと外で、活動(散歩、サークル活動等)できる方法を考えてもらいたい。たとえば、幼・保育園の子ども達と遊ぶ機会・・・等。
認定	訪問リハビリテーションの専門職の方の訪問する家庭を6か月程度で交替するべきと思われる。お互いに甘え、ワガママになることを回避するためにも。
認定	今以上のサービスは望みません。感謝しております。
認定	・「いきがいショートステイ」の内容がよくわからない。 ・介助者に遠路の外出でもやむなく一緒に行ってもらうが、用事が足せずとても大変。 ・ショートステイの利用方法・基準はどうなっているのか知りたい。ケアマネジャーに相談したが、無理と言われた。(親の法事等) ・以上、介助者の外出がままならない。
認定	いろいろなサービスがあることなど、自分はあまりにも知らなかったと思いました。
認定	特別なことは考えていないが、今出ている22項目を充実されることがよいと思います。
認定	外出時に付き添いがつくサービスがあるとよい。
認定	病院への送迎。家族がいない日中の食事の補助。(手伝い)

認定	・福祉利用割引券は病院通いや急な用事のためのハイヤー利用に助かっている。 ・おむつ給付サービスは、ありがたく、今後も続けてほしい。 ・夫は、町内会の福祉事業に出席し、市役所職員から福祉サービスについて説明を聞いているが、私は寝たきりのため、自分が利用しているサービス以外はほとんどわからない。
認定	高齢者が増加する中、独居老人でも安心して過ごせるよう、終の住み家として特養を、増床してほしいです。私達の老後のために、考えてほしい。
認定	紙オムツ、ゴミ袋等支給して下さい。年金だけでは生活していくだけで大変です。
認定	特養を石狩に増やしてほしい。！！
認定	年輩者に対応し、いろいろ気配りをしていただいていることに感謝いたします。

◎介護保険サービス・高齢者保健・福祉サービスの利用について

一般	今のところ、家族や自分のことはできますので、不自由を感じておりません。75歳位になりましたらいろいろ身体、頭にも支障が出て来ると思います。
一般	今回の質問2、サービス以外に福祉サービスは今の所自分でできることばかりだから、別にサービスしてもらうことは何もないと思います。
一般	現在は元気なので、福祉サービスといっても、あまりピンとはこないです。
一般	今はまだわかりません。
一般	自分がそういう立場になったときに初めて知かと思うので今のところ気にしていないので知らないと思っています。「ごめんなさい」
一般	年齢がいって使ってみなければ、自分自身の中ではわからないですね。
認定	この度は、福祉サービスで知らないことが多くありました。主人は1級の障害者です。どの部分でサービスが受けられるのか知りたいです。
認定	健康であればQOLにそって自分達で楽しみを見つめますが病気になり身体の自由がなくなると大変不安なものです。多くのサービスがありますが利用できるのはお元気な御老人だけと思います。
認定	そのときになってみないとわかりません。
認定	在宅で支援を受けながら暮らしたいが石狩の福祉の現状では「皆無」に等しい。
認定	高齢者の福祉サービスはほとんど自分でできる人達なので、お金を使う必要がなくサービスはいりません。 ※社会福祉法人等利用者負担軽減を施設特定せず介護受ける人はどこでも利用させてほしい。
認定	ショートステイを利用したいと思いますが、利用料金が高いので利用できないのが現実です。

◎雪かき・買物等日常生活における支援について

一般	冬の雪かきが大変 夫婦とも病気持ちのため。
一般	持病があるため、除雪、屋根の雪おろしが困難。特に冬は、援助願いたい。
一般	主人が亡くなって、男手がないことの不自由を感じます。日常の家事仕事は大丈夫でも冬の除雪・庭木の手入れ等々が心配です。同居の家族が、1人でもいたらサービスは受けられないのでしょうか。
一般	石狩市内は、地域的に買物が不便な所があり、花川にスーパーが集中しているため、難民生活状態にある。特に冬の買物は、吹雪などで自家用車でも困難になるので、地域ごとに商店のあり方を見直し、高齢化する地域に対しては、福祉サービスの公営の店を検討されたい。
一般	一人暮らしなので、安否確認のできるシステムがあったら、安心なのですが。
認定	買物バス（市内の買物できる所）を実施してほしい。
認定	高齢になったので屋根の雪おろしの手伝いをしてくれる方がほしいです。買い物などしてくれる方がいれば頼みたいときがある。
認定	買物→電話をしてすぐ届けてくれる。
認定	雪の除雪を手伝ってくれるサービス。除雪車が雪を置いていくのをなんとかしてほしい。
認定	車庫の雪おろしや玄関前の雪かきが何ととっても毎日大変なので、障害者の年寄→（夫が障害者、妻は68才）を対象に年契約で雪かき料金を市が設定し、業者など斡旋してほしい。

◎趣味や生きがい、暮らし方、生涯教育について

一般	趣味や健康の教室。
一般	寿の家があるけど、単身者（一人暮らし）の方々に入浴ができるようにしてほしい。週に1、2回位あればいい。
一般	南六条会館のげんき塾に入会していますが、初めての経験に出合うことが、何よりも嬉しいものです。地域交流サロンエルサとひかりは月一度開放され、皆さんが生きいきと集まり楽しみと申しております。健康第一と思い「健康相談」「健康づくり講座」は、必ず出席するよう心がけております。年齢的にも無理なく今後も続けたいと思います。
一般	高齢者が高齢者を支える現実はお互い健康でなければ実現できないので（どちらか1人でも健康でいなければ）毎日、前向きに生活しなければならない現実。それには、やはり高齢者や若者達の交流の場を多く増やして、毎日を希望の持てる人生を過せるよう、いろいろな高齢者の声を拾って来られるよう、サービスの方をお願いしたいです。
認定	気軽にふらっと入って囲碁を打ったり、麻雀をしたり、カラオケで歌ったりすることができるよう施設があちこちにあると、歩いて行けるようなところがあったらいいと思います。年をとると人間は孤独になりがちですから。老老介護の状態にあ

	るコアについて何等かの介護を考えてもらってもいいのではないか。
--	---------------------------------

◎交通手段（福祉利用割引券含む）について

一般	・交通手段が乏しい。不安定で見通しが立てない。 ・買物弱者で交通が不安である。
一般	高齢障害者にさらなる支援を・・・！福祉タクシー利用券 現在 24 枚を 36 枚に増やしてほしい。
一般	福祉利用割引券増額していただければ幸いです。
一般	福祉利用割引券が少ないのでバス代が高すぎて、外出しづらいです。
一般	タクシー等交通機関など、車がない方の不便さを感じています。
一般	私は 96 才です。このような調査はしないで下さい。息子（高齢者）が代筆してくれました。一番大変なのは交通手段で福祉タクシーの増額を是非お願いします。（息子も身体障害者です）私と息子は下半身障害で整形外科病院への通院生活は本当に大変です。
一般	施設・イベント会場への交通手段が不便。また、バスの料金が札幌市に比べ、割高で、本数も少ない。
認定	保険料を安くしてほしい。タクシー券を増やしてほしい。
認定	タクシーチケットをもっと増やしてほしい。
認定	交通手段がなく買物ができない。決まった曜日に移動販売車が家まで来てくれるのが夢です。余談です。バスの時刻表がわかりづらい もう少し老人にわかりやすくしてほしい。
認定	タクシー券年間 24 枚では少ない。長距離歩行ができないので、すべてタクシー移動していますので移動手段として、自走式の電動カートがあれば好都合です。
認定	・利用したくても足がない。足があると参加したいものもある。従って施設と同時に足の確保のことを考えてもらいたい。特に重視してほしい。 ・諸施設等の内容を知らせることを考えてほしい。「知らぬ」ことが多いために。
認定	要支援 2 ですが、歩行困難で通院はすべてタクシーのため、要支援でも福祉タクシーを利用できるようにしてほしい。
認定	要介護者が家族の車を利用する際、等級に関係なく車の税金、ガソリン代の補助、高速道路割引等を適応してもらいたい。本人は、車の運転ができないため、また高等級者や、第 1 級身障者だけに与えているのは不公平である、第 1 級身障者でも健康に見える人はたくさんいる。なのにそんな恩恵を受けているのは、納得ができない。

◎障害サービス

一般	視力障害のため、ガイドヘルパーがほしい。病院など家族が行けない場合も。！
一般	障害者に対する経済的支援。

◎地域包括支援センターについて

一般	認知症等の軽い時点からでも、地域包括支援センターへ相談したとき、充実した内容のアドバイスがあればと考えます。
認定	このアンケートを各自に書かせるよりは包括センターの人なりがきて、訪問をかねてアンケートとったらいいいのでは。？

◎地域環境について

一般	町内の民生委員の方は月一回でも80才より高齢者宅に顔を見せていただければ心強いですが。一人暮らしはちょっと声をかけていただいてもうれしく思います。
一般	隣近所のお互いの声かけ運動。

◎災害時等の対応について

一般	大災害等により避難所へ避難した際、苦痛を伴わずに数日間を過ごせるような、環境作りに努めていただきたい。TV等の報道で見ると、プライバシー無し、暖房と換気が不十分。トイレの極度に不足等があたり前の状態であり、これでは軟弱と言われる我等70代の世代には過酷である。健康な人でも病人になってしまう恐れがある。雨風又は雪を防げて、水とカンパンがあればよいなどと思わないでいただきたい。日常の生活は大きく個人の責任とし、自治体の皆様には個々人で成し得ないことをしていただきたいと思う。
----	---

◎情報提供について

認定	どのようなことをしているか知らないことと、りんくるにいく前にいろいろ宣伝して下さい。りんくるの夏祭りは知っていて、いいと思います。
----	---

◎複数意見

認定	・高齢者に灯油券を配布。 ・車利用券。 ・身体障害者マークのようなものを介護者にもほしい。駐車場が遠いと受診時や買い物（補聴器やメガネを合わせるなど）のときはとても大変。
----	---

第7節 高齢者施策や介護保険について（自由記述）

高齢者施策や介護保険について、ご意見等があればご自由にお書きください。

（極力原文に近い形で載せています）

◎介護保険制度について

一般	介護保険の利用内容について聞いてみたい。（勉強したい）
一般	強制的に介護保険を徴収していて、本人が介護を必要とするときには、ケアマネジャーの判断ですべてが決まると聞いています。ケアマネジャーにツテのある人は早く特養に入れたりするとも聞きます。不公平のない行政であってほしいと思う。
一般	・介護保険の「要支援1・2」は廃止した方がよいと考えています。親2人の介護した経験から、現実的には不要と思いました。 ・福祉サービスについてもやりすぎではないかと思います。自立して努力する姿勢や機会をうばうことになるものもあります。サービス項目も半減させるべきだと思います。理由、若者層との不公平感が広がると思うので。
一般	介護保険について、まず活用するに当たり、ケアマネジャーとの契約が必要であることを理解すれば、制度全体の理解できると思う。
一般	・介護保険は廃止した方がよい。 ・努力して介護保険を受けないで死亡する人が多くいます。 ・反対の人を考えると矛盾と思いませんか。
認定	高齢者ばかりで介護保険は仕方がないと思います。
認定	・高齢者の福祉サービスの資金を、低所得者で介護が必要な人（要支援は廃止してほしい）にまわしてほしい。 ・所得に応じて、サービスの費用をとるべき。生活保護より低い年金の人を考えてほしい。
認定	制度が複雑で、しかもころころ変わるので使いづらい。もっとわかりやすい制度にしてほしい。

◎介護保険料について

一般	介護保険が高くてだんだん年金が少なくなり、自分が使用するときは果たして介護していただけるのかが不安です。
一般	介護保険が高過ぎる。
一般	介護保険料2人で115,340円、年金暮らしになってからとるのは大変です。もっと若いうちからとるように年金制度を考えてほしい。
一般	・保険料の負担が高く生活そのものに影響がある。 ・介護サービスを一年に一度も利用しない高齢者（75才以上）に減免（保険料）または報償等を考えられないでしょうか。
一般	介護は現在受けてはいないが、年金に対し介護保険料が高すぎる。生活を圧迫している。
一般	年金から介護保険料は高いと思いますけどしかたないですね。軽い病気くらいで

	もすぐ病院に行き、はしごをして遊んでいるように見受けることがあります。もっと厳しくできないものでしょうか。
一般	国民年金の割に介護保険料が高くて苦しい。
一般	介護保険料が高すぎる。！不公平感がありすぎる。！
一般	年金が少なくなっていくのに介護保険の支払いが大変になることが不安です。
一般	収入がないのに介護保険は高いと思う。
一般	介護保険は義務ですから当然のことですが国民年金だけでは少ないので、これ以上高くないよう願っています。
一般	年金の少ない人からとるの介護保険料の負担が高すぎる。
一般	健常者にとって保険制度そのものは不用。高額な保険料を払って、しかも、何年も制度の恩恵を受けずにいる者にとっては一考を要すると思う。
一般	介護保険料は低年金受給者には高すぎます。半額以下位にお願いしたい。
一般	40才から引かれるのはちょっと変ですね、65才からならわかるけど、使っていないのに高いと思います。
一般	介護保険料が高すぎる。なぜなら年金が下がって消費税が高くなって行くのに家のローンがある私達2人には仏壇を守って行くことも大変である。
一般	※介護保険料の使い道について ・保険料について何に使われているのかわからない。 ・街中でよく見かけられる個人住宅みたいな小さな施設にも補助金みたいな形で使われているのか。 ・大きな施設建設にも使われているのか。 ・補助を得ている施設には、市外の利用者はいないのか。
一般	介護保険料の課税内容がわからない。
認定	介護保険料が高過ぎる。
認定	介護保険料が高額すぎる。余生幾何もない高齢者としては経済的に余裕を見つけて買物や旅行したいと思っているものだからその余裕を与えてもらいたいと思います。
認定	本人の介護保険料が家族の収入で決まるのはおかしいと思う。本人の収入のみで計算するのが正当だと思います。介護者の負担はとても大変です。大変だからこそ共働きしてサービスを利用しながらやっているのに、その人たちの収入を基本に計算するのは変だと思います。

◎介護保険サービスについて

一般	最近在宅介護という言葉をよく聞きますが、核家族で老夫婦や独居老人が多くなっている中、介護してくれる人がいないのにおかしいと思います。よくニュースで国の方針とは思いますが、私達は子どもが近くにいないし、もし近くにいたとしても子どもに迷惑をかけたくありません。周りにいる老人は皆そう思っています。認知症になったら、もう自分では判断できないですから、国の方針は疑問に
----	--

	思います。私達も親を認知症で 10 年近く介護していましたので、実感しています。
一般	介護が必要になったとき介護保険サービスを受けながら、利用しながら家族と一緒にいたいと思います。
一般	今現在、娘家族の所で病院への通院、食事管理、身の回りの世話をしてもらっていますが、今はなんとか、トイレ、お風呂は少なからできているが、近い将来、寝たきりになったとき、特別養護老人施設にお世話になりたいと思っていますが・・・。（現在、札幌市にいます）
一般	今の所介護サービスは望まなくてもこれから不自由になって、要介護必要になると思いますが、今の所自分のことは自分でできる。必要になったときにサービスを利用します。
一般	あまり動けなくなったとき、介護保険と年金で生活できる老人ホーム的施設があれば望ましいと考えているが、将来どうなのかの情報が少ない。（市等の公的機関であればよいと思っています）
一般	施設を増やし、必要なときに、すぐ入居できるように望みます。
一般	サービス付き高齢者住宅に入りたいが、貰っている年金以上かかるので、心配。
一般	老人ホーム、認知症対応型グループホームの見学、サービス付住宅ホームの体験宿泊があればよいと思う。！！
一般	デイサービス制度はよく行動している様子で良好と思う。
一般	施設に入りたくても料金の高さで、入れない方達がたくさんいます。今から気が重く近所の同世代の人と話合っています。
一般	妻が骨折で入院し 25 万ぐらいかかったのに、お金は 5 千円ちょっとだけ入っただけです。介護保険とはどういうことですか。
一般	介護保険を利用する人としらない人の不公平感がある。（一度も利用することなく亡くなった場合）
一般	浜益の特養施設に入所できる人数をもっと多く早くできるようにして下さい。
一般	高齢者向け住宅、施設等の情報があればいいなと思います。
一般	もし主人が死亡したら、たちまち生活できなくなり（無年金）心配です。高齢者向け住宅に入りたいですが、お金がなく、将来が心配です。
認定	介護保険サービスを利用するごとに負担金が大きく、限界があると思います。皆さんから 24h サービスを利用するとよいと聞いたことが有りますが、年金生活者の病人生活は本当に苦労がありますよ。
認定	・特養施設に入りたいが、入所するのに石狩以外の方が多いと聞く。市民優先にならないか、今入所しているがバスを乗りつぎ、交通費もバカにできないので家族も会う回数が、少なくなってきている。 ・石狩は増々、老人施設が必要になってきていると思います。
認定	まったく動けなくなったときすぐ入れる、特別養護老人ホームの数を増やしてもらいたい。

認定	現在は、デイサービス（入浴介助）と配食、除雪サービス、を利用させていただいています。今後どのようなサービスを利用するか現地点では意見はありません。
認定	夫がグループホームを利用しています。「ケアマネジャー」と言ってもそれぞれで、知識がない人など責任者やケアマネジャーとしての資質もずいぶん差があるとつくづく感じました。中身の内容は入居しないとわからず、細かな情報提供があったらよかったと思います。（市などで）
認定	国民年金低収入で入居できる施設がほしい。
認定	この度、妻が要介護5の認定をいただき、初めて介護保険制度のお世話になりました。介護老人保健施設の利用にあたり、どの職員の方も利用者の目線で対応していただき、的確、適切なアドバイスをされ、その都度感激いたしておりました。また、自宅介護にあたり、福祉用具の貸与、用具購入費の支給、住宅改修費の支給等々、自己負担一割でなければ、経済的にも利用不可能であっただろうと考えます。介護保険制度のありがたさが改めて身に沁みたということです。この度費用のかかり過ぎとかで、行政の方で見直しするとのことですが、今後どのように推移するか見守りたいと考えています。
認定	入所したい施設があっても入所できず、困っている方もいます。→よくわかりません。もっと公表してほしい。このことに対して、意見を書いても聞いてもらえないのでは。？
認定	身体障害2級に該当しています。要介護4という立場ではありますが十分な支援をしていただいていると思います。（家族の者）
認定	現在特別養護老人ホームを利用していますが石狩に入れなくて札幌市に入居しています。認知症と車イスなので石狩市の中心部にそのような特養ホームをたくさんつくって下さい。
認定	・年金内でおさまる入所できる施設ができるといいと思います（低所得者用） ・家族（独身者、低所得）が日中夜間働きにでないとならない。そういう世帯でも一緒に住める中等度の認知家族住宅があれば安心して働きつつ一緒に暮らせることができるような市営住宅があるといいです。（常時スタッフの方が滞在する、困ったとき対応していただける見守りしてもらえる）
認定	年金受給額に応じた介護施設の料金を設定してほしい。現在、グループホームに入居しているが、毎月の費用が年金受給額を上回り、少ない貯金を取り崩している。貯金がなくなると、家族の負担が出てくる。高額（贅沢）な施設に入所していない場合に限り、年金だけでは、不足するケースは補助金等の対応は必要。
認定	特養ホームに空きがなく、サービス付き住宅に入居しましたが、自分で探し見て歩かないとわからないことばかりでした。役所に相談してもFAX一枚届くだけで、さっぱり情報がわからず、苦勞しました。サービス付き住宅は高額です。特養は100人以上順番待ちだったので、キャンセルしました。
認定	よくしていただき感謝しております。
認定	現在デイサービスを主に、時々ショートステイを利用し、介護をしています。

	認知症が少しずつ進んできているようなので、施設の入所を考えています。ただ、費用の面で家族の負担がかなり多くなると思うので、ギリギリまで家族が介護をしなければならないのかと思っています。介護保険料も家族が支払っており、負担が大きいです。
認定	軽費で利用できる特別養護老人ホームへの入所待ちの方が多く、なかなか入所が困難な状況があります。本人や家族のニーズに合った施策であるのか、非常に疑問です。来年からは入所が介護度 3 以上とも聞いています。行き場のない方がますます増えるのではないかと心配です。

◎福祉全般の制度について

一般	介護サービスの必要のない高齢者でも安心して暮らせる制度を石狩市として考えるべきでしょう。(助成制度)
一般	3級の手帳をもらっているのですが、これから保険や施設のお世話になると思われ一人暮らしになるときがあると不安です。なるべくお世話にならないようにしたいですが、元気であるための施設があれば利用したいです。
一般	特にありませんが・・・大人から子ども（幼児等）が住みやすい石狩市にしてほしい。
一般	内容を簡単（比較的）に読めるものが、多分あると思いますのでこれから、市役所に行って、調べてみたいと考えています。現在、比較的健康的なので、今のうちに調べたいと考えています。
一般	高齢化社会で、施策の充実を図ってほしい。
一般	現在自分で身体を動かせるので高齢者福祉サービス等あまり必要としなかったが、別表の内容を見て感動しています。今後は、市の広報をよく読み参加するようにいたします。介護保険を払っておりますが、どのようになったら資格が得られるのか、家内がおりますが申請しなければ受けられないのですか。？
一般	いろいろ意見もありますが、取り上げてもらえることもなく、現実味がなく真剣に意見を考えようと思いません。もっと現実には添った福祉を望みます。サービスが画一的でもっと血の通った楽しい介護を望みます。

◎福祉サービスについて

一般	“りんくる”の入口近くまで、行ってくれるバスがあると便利なのですが。冬はつらいです。
一般	「食の自立支援サービス」を 70 才になったからといって働いている元気な人もとっている、それでもいいのですか、12～13 万ぐらい月とっている人。
一般	高齢者福祉は簡易です。対象年齢を引き上げて、敬老会、敬老年金等本来の福祉をお願いします。各種の対象年齢は当面 75～77 才とすべきです。(各種サービスも同様です)
一般	・福祉利用券配布について、実際に利用できないので、頂いていない。ある程度、

	健康で自立している老人にはよいが、介助必要な高齢者には、不向き。 ・福祉タクシーなどは、石狩にもあるのでしょうか？へき地にも、来ていただけるのか？高額では、利用できないと思いますが・・・。 ・介護保険料は、同じように払っても、地域性で差がつくのでは不満がある。
一般	一人暮らしの冬期の除雪と声かけ運動としてヤクルトをいただいております。どんなにか心強い支援をいただき感謝いたしております。厚く御礼申し上げます。札幌在住の友人には羨しがられております。たくさん的高齢者福祉サービスがあり認識を新たにいたしました。ありがとうございます。
認定	手足に障害があり、字も書けなくなりました。今後ともよろしく願いいたします。

地域環境等について

一般	高齢者介護施設：特養（子どもと老人の組み合わせ保育施設含む）職員含めて民間施設の整備拡充、設置基準の緩和、空きホテル利用の公的施設・空き店舗（空地）空き病院ホテル等中心スラム街の活用、保育、育児など含む福祉施設の併設、混合等一層の活用に思い切った施策を期待します。シャッター・中心街の市街地の活性化？駐車場をたっぷりとれる、環境の利便性をいかして、娯楽、賑い、ショッピング、人との交流。
一般	「サービス」とは「奉仕」です。有料のものをサービスというべきでない。「ふれあい雪かき運動」はどこ町内会がやっているのですか。行政が実施しているものでもないのに石狩市のサービスとは笑止の限りだ。私は隣近所で一人暮らしのお年寄りの家の雪かきなどを協力し合っている。福祉除雪があるのも知っているが来るのが遅いし、いいかげんだ。介護保険料は行政が強制天引だが、事業は民間に丸投げにして営利事業者の食いものにさせているのが今の制度だ。
認定	散歩帰りに少し寄って、お茶飲んで、他の人と話せる所があったらいいと思った。知らない人と会えたりするから。
一般	・人口流出対策施策などの実施。（過疎化対策） ・特に区市民への支援策が今後の課題とすべきであり（限界集落）福祉施設の運営・サービス向上に徹し、高齢者生活安定・安心の市政施策を行う。 ・特に今後、市の人口増は見込めない状況から、過大的施策を見直し、実態に沿った計画案の作成を行う。 ・浜益区の温泉は福祉施設から切離し、別途会計にて事業を行い、新計画を立案する。または、福祉施設に名称を変え、高齢者入居施設を増設し、高齢者施策の充実を図る。

◎経済的な状況について

一般	低年金のためホームなどに入れる金がないです。国民年金しかない人のための対策もお願いしたいです。
一般	・今は介護サービスを利用するまでもなく自立していますので、私どもに一番大変なことは生活費です。年金だけでは生活できず夫は夏（7か月位）のみアルバイトしていますがギリギリの生活です。何かしたくともお金がかかるので行動（参加）しません。家にばかりいるので体は重くなり不健康な状態になりつつあります。65～75 才位まで仕事のできる場はないのでしょうか。ボランティアよりも収入を得たいです。 ・介護保険料が他の市と比べて石狩市は高く感じます。私の母は地方（他市）ですが年金（156 万くらいで月 4,300 円）です。私は（30 万弱で月 5,300 円）水道料月 8,000 円（夏）健康保険料（月 20,000 円位）本当に将来が不安です。
一般	このアンケートは障害者である妻の立場で回答しております。健常者より障害者に対してアンケートを取るべき。高すぎる介護保険料、後期高齢者を含めると年 12 万強、私自身高齢者です。でも生活、家族を支えるため働いているのです。体に鞭打ちながらにもかかわらず多額の税金を掛けて、取り上げる。国も道も市も人の命をなんと思っている。
一般	自営業のため、今年は仕事が少なく年金も少ないので貯蓄もなく今後が不安です。
認定	・このところの物価特に公共料金（電気、水道、ガス）の値上げ、さらに消費税の値上げにより年金受給者はつらい生活を強いられている。 ・後期高齢者医療保険や介護保険の料金（保険料）も年々上がり、老後生活者は大変。市役所の職員は頑張っているが、国の施策は福祉に冷たい。なんとかならないか。
認定	妻と二人暮らしで、住宅ローンの支払いのため介護をしながら夜中の製造業で妻がパートをしています。体力的にも限界が来ています。年金だけで生活がぎりぎりの中介護保険料が重くのしかかっています。福祉のための税金と言っていますが、何とかしてほしいと叫びたい気持ちでいっぱいです。
認定	国民年金しかないので施設に入れず今後不安。生活保護の方が多いのはどういうことでしょうか。

◎情報提供について

一般	高齢者が気楽に参加できる運動等が近くにあればよいと思います。 ※あると思いますが、情報が少ないのでもっと情報がほしい。
一般	身体障害者 4 級（右肘人工関節）の私ですが、今まで、高齢者施策を実際に見たことがありません。場所・入所金・管理費など上記のことなど知りたいと思います。
認定	保健や福祉のサービスの種類の多さで驚いている。広報の方法がよくないか、あるいはこちらの勉強不足かもしれないが、きめ細かな連絡手段はないものか。インターネット万能の時代でも手段を持たない者には通じない。印刷されたもので通知し

	てほしい。地域包括支援センターの活動内容がまるでわからない。仏を作ったら魂を入れなければ絵に書いた餅と同じ。
認定	金額など詳しい物がほしいです。
認定	介護保険サービス料金について 要支援－１の場合デイサービス（通所）普通の機材を使って要支援－〇〇〇円（１回）週〇〇回（何回通所）と具体的な資料をほしい。

◎アンケートについて

一般	加齢により目が弱くなりこのような文章を全問読み回答するのがだんだん困難となりつつあります。よろしくお願い致します。
一般	老老介護についての質問がない。現状や対策について広報してほしい。
一般	・質問数が多く、回答の方法も煩雑すぎる。 ・高齢者に対してのアンケートなのに字が小さすぎる。 ・単身高齢者が介助等受けずに回答できるとは思わない。
一般	アンケートとっても目も弱くめんどうです。送らないで下さい。
一般	アンケート情報集計に対して行なわれる本事業計画に何が反映されるのかを開示して下さい。
認定	介護をしている毎日が大変なのに、わかりづらいアンケートのため困りました。アンケートをするのであれば、ケアマネさんとか役所の方がしてくださるととてもうれしいです。

◎その他

一般	・近々二世帯住宅として現家屋を増築したいと思うが、これに伴う資金を援助してほしい、制度化の推進。 ・今後は庭木の手入れが自力ではむずかしくなるので、シルバーセンター依頼への資金援助を制度化してほしい。老後も在宅者が自宅で介護を受けないで、家族のみの支援で暮らす者への別な角度での支援を期待する。 ・空き家住宅の処理や留守宅の扱い→在宅なのか、夜逃げ住宅なのかははっきりしない。市役所で調査してこのような家には回覧板は届けないことの処置。 ・冬の除雪がお粗末なので外出する際、歩行は困る。 ・高齢者が行う介護のボランティアで参加した無報酬の見返りに、自分も要介護となった場合に、優先的に、無料で受けられる制度にして頂きたい。我々の間でまだまだ元気でしかも人のお世話をできる方を目にするがこんな制度があればまだまだボランティア者が増加すると耳にするよ。 ・市役所の駐車場は広大で無駄。駐車料金を取って介護資金へ廻して下さい。またこの広場に老人が集まりスポーツや雑談する集合場を建ててほしい。 以上個人の意見なので無視されると思うが、希望がもてる「石狩市」を期待者にしてほしい。
----	--

一般	・昨年までひざにヒアルロンサンの注射をたまにしていたくらいで、介護、福祉関係にあまり関心がなく知識がありませんでした。 ・昨年思いがけず、卵巣癌でしかも転移あり、二度にわたり溪仁会で、卵巣、リンパ節摘出。抗癌剤点滴 18 回と健康だった自信がくずれました。おかげさまで、手術から8か月以上すぎ、毎月の検査でも異常ありません。 ・しかし今後何が起こるか自信が無くなりました。今までの無関心を改め、何かとお世話になることもあると思いますが、よろしくお願いいたします。
一般	御世話になることばかり増えそうです。よろしくお願い申し上げます。
一般	私の悩みを聞いて下さい。いつもは元気な私でしたが、その元気が災いして今は腰を痛めて何もできません。どうしたら良くなるか教えてください……。お願いします。項目がありすぎてよくわからなくなりました……。
一般	犬（ダックスフンド現在満 12 オH14、3 月生まれ）を飼育しています。1 日 3 回の散歩 20 分×3、30 分×2 回食事の世話が一番手間がかかりますが利口ですし生き甲斐を感じます。家内を亡くし以後一人暮らしですが犬と一緒にです。現在健康です。冬季の除雪も一人でやります。息子夫婦は仕事の都合で〇〇在住、実弟が〇〇在住、常時連絡を取合っている。健康管理には充分配慮しています。
一般	体を悪くして病院通いをしている老人が、あまりにも多い。健康保険制度に頼り過ぎていてのではないか。私の経験を言わせてもらえば、トイレがしゃがまなくとも済むようになったことは、脚の筋肉を弱めることになった。私の祖母（父・母方とも）は 80 過ぎまで生きていたが、脚が痛むと言ったことはなかった。しかしこれほど快適なトイレを元に戻すことはない。それには自分で考えなければならぬと思います。
一般	妻は年金を 13 年間納めてはいません。でも、払った分だけでもいただけたらと妻といつも2人で話しています。何とかならないものでしょうか。よろしくお願いします。
認定	・記入しながら、介助者が楽しい時間を持てないのに、改めて気づき暗い気分が一層増した。 ・他人との交流がきらいな老人の介護をする家族はどうすればよいのでしょうか。 ・一般的に楽しいこととされていることから→音、（音楽全般・TV）・会話・レク・運動・他人との食事など、がみんな嫌い！な老人をどう介護すればよいのでしょうか。
認定	入院が必要なとき、家族が自宅でみていくのは大変。仕事をしていると。
認定	20 数年前のことだが「りんくる」の3Fに「リハビリ」用の各運動用の施設がありました（現在はどうなっているか不明です。）当時は、60 代でしたから身体的に支障を感じたこともなかったが、試しに利用させてもらえたら、今後の参考になると思い入室を希望した所医者 of 証明が必要とのことで用紙を渡され、入室も断られました。2 人の女性は係り男子か上司から保身を教えられ、施設設備の案内や入室の心得等は教えてもらっていないためでしょう。柳眉を逆立て拒むので

	用紙を貰って帰りました。お医者にかかっていなかったで、どういう風に説明して用紙記入をしてもらうのか面倒になり、帰宅し3Fの別室には他日数回会議や打合せで入室しましたが、リハビリ施設の方へは近づくこともないまま今日に至っております。高齢者や要介護者に対する対応はだいぶ変わったと思いますが、引責保身術のみを学習応接する役人どもに呆れ、また立腹したりするのは健康によろしくないことであるとは思いつつ、札幌での会議の席でこのような一幕を話したりしますが、嫌な思い出の一つです。
--	--

第2章 設問ごとの集計結果（介護サービス事業者）

問1 貴経営主体は以下のどれに該当しますか。（〇は1つ）

	経営主体	
	事業者数	割合
社会福祉法人	4	10.0%
医療法人・個人医療機関	17	42.5%
営利法人	16	40.0%
その他（NPO・組合・行政等）	3	7.5%
無回答	0	0.0%
合計	40	100.0%

問2 法人・機関の名称をご記入ください。

問3 経営主体の本部所在地をご記入ください。（都道府県名から市町村名まで記入。番地は記入不要です）

法人所在地	名称
石狩市花川北2条2丁目202番	合同会社 Banbi（リハビリ型デイサービス Banbi）
石狩市	邦伸ケアサポート株式会社（樽川デイサービスセンター四季彩館）
札幌市中央区南8条西10丁目	株式会社ファミリーケア北海道（デイサービスなじみの家花川北）
札幌市	日総ふれあいケアサービス株式会社（GH おやふね）
石狩市	株式会社クリエイブルケア デイサービスあっとほーむ
札幌市	あいしい介護相談センター
札幌市手稲区	株式会社藤惣（リフレッシュホーム和みの家）
石狩市	社会福祉法人石狩友愛福祉会 特別養護老人ホーム石狩希久の園
札幌市	株式会社サンボウ（ケアプランセンターぬくもり花川）
石狩市	医療法人社団エナレディースクリニック
石狩市花川南8条1丁目2-7	石狩湾耳鼻科

法人所在地	名称
石狩市	青木クリニック
石狩市	医療法人社団北碧会 石狩中央整形外科
石狩市	医療法人社団土居耳鼻咽喉科医院 アレルギー科
石狩市	医療法人社団ピエタ会 石狩病院
石狩市	いしかり眼科
石狩市花川北9条5丁目	医療法人鎌田内科クリニック
石狩市	医療法人悠気会 熊谷病院
札幌市	医療法人秀友会 いしかり脳神経外科クリニック
石狩市	HTC 合同会社（デイサービス我が家樽川の家）
札幌市中央区北11条東3丁目	社会福祉法人パートナー（GHハートの家六番館）
石狩市	株式会社アルファ・ヘルプ・サービス
札幌市手稲区	有限会社ソラ グループホーム笑顔の村三番地
石狩市樽川3条3丁目3	株式会社ふれあい
石狩市	医療法人社団恵愛会茨戸病院
石狩市花川北3条3丁目9番2号	花川皮膚科クリニック
札幌市中央区南9西10	社会福祉法人鳩仁会あつた中央クリニック
札幌市白石区	株式会社マーファ
石狩市	NPO 法人石狩地域教育文化支援センター（ドレミファ空訪問介護センター）
石狩市	有限会社ひなた
石狩市厚田区厚田189番地1	社会福祉法人厚栄福祉会特別養護老人ホーム厚田みよし園
札幌市中央区北1条西10丁目1番17号	株式会社ヤマチコーポレーション（デイサービスきたえる〜む）
石狩市花川南	医療社団法人ふるかわ内科
石狩市	医療法人社団佐々木整形外科医院
石狩市	社会福祉法人石狩市社会福祉協議会
石狩市	株式会社ジャパンケアサービス ジャパンケア石狩
石狩市	たすけあいワーカーズエルサ
石狩市花川南7条5丁目3番地	医療法人喬成会
石狩市	株式会社パワフル（デイサービスカラダラボ石狩花川）
札幌市	医療法人秀友会石狩市北地域包括支援センター

問4 この調査票はどなたがご記入なさっていますか。

	記入者	
	事業者数	割合
経営主体の長(理事長・代表取締役等)	9	22.5%
経営参画者(理事・取締役等)	5	12.5%
事業所の長(施設長・事業所長等)	16	40.0%
石狩管内などエリアの複数の事業所の業務責任者	1	2.5%
事業所のリーダー職員(事務長・副施設長等)	7	17.5%
実務のリーダー職員(介護看護長・介護看護主任等)	2	5.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	40	100.0%

問5 経営主体として、どの介護保険サービスを提供されていますか。(次ページの(1)～(3)にそれぞれで該当する番号を記入、複数回答可) ※介護保険サービスを実施していない医療機関の方は問7へ

事業者	法人全体で提供しているサービス	石狩市域を対象に提供しているサービス	石狩市域を対象に要支援者にも提供しているサービス
合同会社 Banbi (リハビリ型デイサービス Banbi)	・ 居宅介護支援 ・ 通所介護	・ 居宅介護支援 ・ 通所介護	・ 居宅介護支援
邦伸ケアサポート株式会社 (樽川デイサービスセンター四季彩館)	・ 通所介護	・ 通所介護	・ 通所介護
株式会社ファミリーケア北海道 (デイサービスなじみの家花川北)	・ 訪問介護 ・ 訪問入浴介護 ・ 通所介護 ・ 認知症対応型通所介護	・ 訪問介護 ・ 訪問入浴介護 ・ 通所介護 ・ 短期入所生活介護	・ 訪問介護 ・ 訪問入浴介護 ・ 通所介護
日総ふれあいケアサービス株式会社 (GH おやふね)	・ 特定施設入居者生活介護 ・ 小規模多機能型居宅介護 ・ グループホーム	・ グループホーム	・ グループホーム
株式会社クリエイブルケア デイサービスあっとほーむ	・ 通所介護	・ 通所介護	・ 通所介護

事業者	法人全体で提供しているサービス	石狩市域を対象に提供しているサービス	石狩市域を対象に要支援者にも提供しているサービス
あいしい介護相談センター	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護 ・ 訪問入浴介護 ・ 訪問看護 ・ 福祉用具購入 ・ 住宅改修	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護 ・ 訪問看護 ・ 福祉用具購入 ・ 住宅改修	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護 ・ 訪問看護 ・ 福祉用具購入 ・ 住宅改修
株式会社藤惣（リフレッシュホーム和みの家）	・ 通所介護 ・ グループホーム	・ 通所介護 ・ グループホーム	・ 通所介護 ・ グループホーム
社会福祉法人石狩友愛福祉会 特別養護老人ホーム石狩希久の園	・ 短期入所生活介護 ・ 介護老人福祉施設	・ 通所介護 ・ 短期入所生活介護 ・ 介護老人福祉施設	・ 居宅介護支援 ・ 通所介護 ・ 短期入所生活介護
株式会社サンボウ（ケアプランセンターぬくもり花川）	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護 ・ グループホーム	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護	・ 居宅介護支援 ・ 訪問介護
医療法人社団エナレディースクリニック			
石狩湾耳鼻科			
青木クリニック			
医療法人社団北碧会 石狩中央整形外科			
医療法人社団土居耳鼻咽喉科医院 アレルギー科			
医療法人社団ピエタ会 石狩病院			
いしかり眼科			
医療法人鎌田内科クリニック			
医療法人悠気会 熊谷病院			

事業者	法人全体で提供しているサービス	石狩市域を対象に提供しているサービス	石狩市域を対象に要支援者にも提供しているサービス
医療法人秀友会 いしかり 脳神経外科クリニック	・居宅介護支援 ・訪問介護 ・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・介護老人保健施設 ・地域包括支援センター	・居宅介護支援 ・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・地域包括支援センター	・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・地域包括支援センター
HTC 合同会社（デイサービス我が家樽川の家）	・通所介護	・通所介護	・通所介護
社会福祉法人パートナー （GHハートの家六番館）	・居宅介護支援 ・通所介護 ・特定施設入居者生活介護 ・小規模多機能型居宅介護 ・グループホーム ・地域密着型特定施設入居者生活介護	・小規模多機能型居宅介護 ・グループホーム	・小規模多機能型居宅介護 ・グループホーム
株式会社アルファ・ヘルプ・サービス	・居宅介護支援 ・訪問介護 ・訪問看護 ・通所介護 ・グループホーム ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	・居宅介護支援 ・訪問介護 ・訪問看護 ・通所介護 ・グループホーム ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	・居宅介護支援 ・訪問介護 ・訪問看護 ・通所介護 ・グループホーム
有限会社ソラ グループホーム笑顔の村三番地	・訪問介護 ・グループホーム	・訪問介護 ・グループホーム	・訪問介護 ・グループホーム
株式会社ふれあい	・グループホーム	・グループホーム	・グループホーム
医療法人社団恵愛会茨戸病院	・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・介護療養型医療施設	・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・介護療養型医療施設	・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション

事業者	法人全体で提供しているサービス	石狩市域を対象に提供しているサービス	石狩市域を対象に要支援者にも提供しているサービス
花川皮膚科クリニック			
社会福祉法人鳩仁会あつた中央クリニック			
株式会社マーファ	・グループホーム	・グループホーム	・グループホーム
NPO 法人石狩地域教育文化支援センター（ドレミファ空訪問介護センター）	・訪問介護	・訪問介護	・訪問介護
有限会社ひなた	・グループホーム ・認知症対応型通所介護	・グループホーム ・認知症対応型通所介護	・グループホーム ・認知症対応型通所介護
社会福祉法人厚栄福祉会特別養護老人ホーム厚田みよし園	・短期入所生活介護 ・介護老人福祉施設	・通所介護 ・短期入所生活介護 ・介護老人福祉施設	・通所介護 ・短期入所生活介護
株式会社ヤマチコーポレーション（デイサービスきたえる〜む）	・居宅介護 ・通所介護 ・福祉用具購入 ・住宅改修	・居宅介護 ・通所介護	・居宅介護
医療社団法人ふるかわ内科		・居宅療養管理指導	
医療法人社団佐々木整形外科医院			
社会福祉法人石狩市社会福祉協議会		・居宅介護支援 ・認知症対応型通所介護	・通所介護
株式会社ジャパンケアサービス ジャパンケア石狩	・居宅介護 ・訪問介護 ・訪問入浴介護 ・訪問看護 ・通所介護 ・福祉用具貸与 ・福祉用具購入 ・住宅改修 ・小規多機能型居宅介護 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護	・居宅介護 ・訪問介護	・居宅介護 ・訪問介護

事業者	法人全体で提供しているサービス	石狩市域を対象に提供しているサービス	石狩市域を対象に要支援者にも提供しているサービス
たすけあいワーカーズエルサ	・居宅介護 ・訪問介護 ・通所介護	・居宅介護 ・訪問介護 ・通所介護	・居宅介護 ・訪問介護 ・通所介護
医療法人喬成会	・居宅介護 ・訪問介護 ・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・短期入所療養介護 ・介護老人保健施設 ・グループホーム ・認知症対応型通所介護 ・地域包括支援センター	・居宅介護 ・訪問介護 ・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・短期入所療養介護 ・介護老人保健施設 ・グループホーム ・認知症対応型通所介護 ・地域包括支援センター	・訪問介護 ・訪問看護 ・訪問リハビリテーション ・通所リハビリテーション ・短期入所療養介護
株式会社パワフル（デイサービスカラダラボ石狩花川）	・通所介護	・通所介護	・通所介護
医療法人秀友会石狩市北地域包括支援センター	・居宅介護 ・訪問介護 ・訪問看護 ・通所リハビリテーション ・介護老人保健施設 ・地域包括支援センター	・居宅介護 ・訪問看護 ・通所リハビリテーション ・介護老人保健施設 ・地域包括支援センター	・居宅介護 ・訪問看護 ・通所リハビリテーション ・介護老人保健施設 ・地域包括支援センター

問6 介護保険事業を営む中で、最近、課題となっていることはどんなことですか。（該当するもの全てに○） ※介護保険サービスを実施していない医療機関の方は問7へ。

	課題	
	事業者数	割合
介護報酬などの影響により、経営が厳しい	6	20.0%
施設の改築費用・建て替え費用を捻出できない	3	10.0%
職員が定着しない	4	13.3%
職員募集に対して応募が少ない(看護職員・介護職員・その他職種)	5	16.7%
職員のスキルアップの仕組みが確立できていない	2	6.7%
介護予防導入等により利用者が減少した	2	6.7%
よい介護予防が提供できない	1	3.3%
よい個別ケアが提供できない	1	3.3%
よい認知症ケアが提供できない	2	6.7%
介護現場での介護と医療との連携が難しい	0	0.0%
書類記入などの事務が多く、ケアに充てられる時間がとれない	4	13.3%
その他	0	0.0%
わからない	0	0.0%
全事業者数	40	—
事業運営に係る課題となっていることの全回答数	30	100.0%

※複数回答ですので「全事業者数」と「事業運営に係る課題となっていることの全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「事業運営に係る課題となっていることの全回答数」の合計数で割りこんでいます。

問7

（1）貴経営主体では、現段階において、平成29年度までに、具体的に、石狩市内に、以下の介護保険関係サービス事業所を整備したい意向はありますか。意向がある場合、整備希望数や開始希望時期、候補の場所を右欄に書いてください。

◆希望事業者は1事業者のみ

サービス①：定期巡回・随時対応型訪問介護看護

整備希望数1 開始希望年度 平成27年度

希望地域 樽川・花川東・花川北・花川南・花畔・緑苑台

(2) 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)を運営している事業所にお聞きします。
今後、認知症対応型通所介護の参入予定はありますか。

	希望	
	事業所数	割合
はい	1	8.3%
いいえ	9	75.0%
すでに実施	2	16.7%
無回答	0	0.0%
合計	12	100.0%

問 8 次ページの図は、国が示す「地域包括ケア」のイメージ図です。(1) 石狩市や市内各地区で、この「地域包括ケア体制」を構築するために、どんなことが課題だと思われますか。
(2) また、この体制を構築する上で、貴経営主体が果たす役割は何だと思われますか。

(1) 本市でこの体制を構築する上での課題

1	在宅療養支援の体制の強化が必要。特に認知症高齢者に対応できる医療従事者の質・量ともにレベルアップすべきだと思います
2	現実的に医療と介護の連携は難しい。それぞれの収益構造が違う。家族への負担が大きいため、社会的に解決が必要
3	花川や樽川地区などの人口密集地域と厚田区、浜益区をはじめとした過疎地域に対して同等のサービスを構築すること。別枠で考えないと難しい
4	各ネットワークなどステージ設定はできあがりつつあるので、あとはいかにいろいろな人たちがその舞台に上がってもらえるか・・・
5	花川、花畔地区では確立できると思われるが、それ以北の地域では物理的にも環境的にもかなりの理解と事業所の覚悟がないと運用できないと思われる
6	往診への対応。ただ、医師1人のため、診療時間中の対応は無理
7	高齢者の増加と受け入れ側の数の不均衡の是正が必要。特に本市以外への流出や本市への流入の流動性も考慮に入れることが必要と考える
8	地域包括ケア体制を構築するうえでは、まずは医療・介護・行政・包括・地域住民等の連携が大きな鍵になるため、今後の地域ケア会議のあり方や包括ケアそのものの仕組みづくりをどのような単位(地域の範囲)で効果的に展開していくかなどを各事業者や住民意見等を踏まえ早い段階から検討していくことが必要ではないかと考えております
9	・インフォーマルなサービスの発掘 ・医療・介護・福祉の本当の意味での連携(民生委員から医師に至るまでの体制構築)
10	老老介護、若老介護に対する適切な支援

1 1	在宅療養支援の体制の強化が必要。特に認知症高齢者に対応できる医療従事者の質・量ともにレベルアップすべきだと思います
1 2	マンパワー、コスト
1 3	在宅における介護サービスが適切に行われているかどうかは今後の課題であると思われる
1 4	実際の在宅生活を支えるヘルパー数が絶対的に少なく、現在地域によってサービス供給量にも差が大きいと思われる。公共交通面での不足や自家用車を所有していない高齢者世帯の増加に伴い、必要な受診が難しい。本人の受診が難しく、薬受けのみにとどまるケースもあり。現在往診等で対応しているが、夜間や土日の医師不在の時間帯のフォローが難しい。高齢者向け住まいなどハード面での整備は、現存している建物で対応可能なものがあるとは考えにくく新たに整備する必要があると考えます
1 5	・浜益区等の旧石狩市以外の地域でのサービス提供 ・新たな社会資源の構築等
1 6	・市内の地域格差：場所により受けられるサービスに差がある
1 7	当事業所は介護（訪問、通所、居宅）の事業を行っており、その立場で考えますと、生活支援サービスを地域の方に依頼するには信頼性、安全性、個人情報の漏洩、継続的に行うことができるか、など解決しなければならない課題が多いと感じます
1 8	事業所間でのネットワーク整備は必要であると感じます
1 9	今後増えていく前・後期高齢者の状態把握とその際の受け皿（二次予防等）の確保と体制づくり。地域への共有・関心を高めること
20	石狩市の場合、各関係機関が顔の見える関係になっていることは強みである。一方で、医療・福祉・介護連携を実践している組織が複数あるものの、石狩市全体として1つの組織に至っていない現状がある。特に医療との連携においては個々のつながりは、それぞれ持っているものの、団体としてのつながりは今後の課題である

(2) 貴経営主体の役割

1	・介護サービス（通所）の提供 ・高齢者向け住宅の提供
2	介護の一分野ではあるが、在宅支援を目的に「本物の」サービスを提供していくこと。その課題において様々な問題解決をしていくこと
3	近い地域の医療機関や介護サービス事業者、町内会や民生委員さんとの情報の共有
4	高齢者の方々や障がいを持った方々が住みやすくなる環境づくり
5	個人的にはいろいろと活動していきたいが、法人としてはまだなんとも言えないです
6	現入所しているご利用のケアだけでも十分なスタッフでケアできていない中で、さらなる役割を担うことは難しいと考える
7	車いす等の患者さんへの対応は可能。寝たきりの方の往診等もできる限り対応したい
8	往診、訪問診療を可能な限り続けていく
9	精神科長期入院患者の地域移行を進め、施設入居および精神科デイケア、精神科訪問看護による支援を深めていく
10	当法人における役割としましては、運営するサービス付き高齢者向け住宅・認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護における積極的な地域ケア会議等への参加や市内のサービス状況を踏まえ、不足するサービスの当法人による運営参画につきましても検討し役割を担っていきたいと思います
11	地域の在支診、在支病に対しての後方支援病院として役割を果たすだけでなく、介護保険サービスを提供できる医療機関として、入院から、在宅退院後のフォローまで包括的に患者支援を行う地域医療の拠点としてその役割を全うする
12	往診による在宅療養支援
13	往診
14	入居者が住み慣れた地域で、穏やかな生活を継続していくこと
15	介護老人福祉施設の役割における在宅生活が困難となった重度者を受け入れし地域を支えていく。虐待等の緊急性ケースの一時的退避場所としての役割も地域包括支援センターらと共同し継続していく
16	地域福祉を推進する役割を担っている団体として、高齢者を支える地域活動（町内会、地区社協）への支援、協力
17	在宅サービスの基盤整備を行い、入所等を防ぎ、重症化しても在宅で生活することができる

18	当事業所は、NPO 法人として地域に根ざした活動を続けてきました。現在、月1回、第3土曜日に石狩協同事業提案制度採択事業である地域交流サロンエルサを行っています。これからサロンの部分を広く展開しようと考えたときに、現在のスタッフでは限りがある状況です。生活支援サービスの参入に関しては、現段では前向きに（専門性を要しないサービス）と答えを出しましたが、具体的には検討材料が多く、これからと考えています
19	二次予防、一次予防の受け皿として、予防事業や取り組みに積極的な姿勢を持ち、実行していく。転倒防止教室や体力向上教室など
20	地域包括ケアシステムが実践として、地域ケア会議という大きな柱がある。地域包括支援センターとしてはその中で、総合相談（個別相談）を中心に事業運営を進めている。特に、総合相談では高齢分野に限らず、障害、保健、権利擁護と様々な機関で横断的な支援体制を作ることが役割と考える。また、石狩市も地域特性に差があり、地域住民が抱える課題も住む場所によって異なる。地域包括支援センターとしては、まずは地域を知ることから始め、地域で抱えている課題を地域住民から教えてもらい、明らかにすることが役割と考える

問9 市内で医療機関を運営されている方にお伺いします。

24時間体制で往診や訪問看護を行う「在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所」の指定を今後とする意向はありますか

	参入意向	
	事業者数	割合
指定を取るために、準備を進めている	2	11.8%
指定を取りたいが、まだ何も準備はしていない	0	0.0%
現段階ではわからない	2	11.8%
意向は全くない	10	58.8%
無回答	3	17.6%
合計	17	100.0%

問 10 市内で医療機関を運営されている方にお伺いします。

貴病院・診療所等において在宅医療を進めていく上で、課題だと思われることをお書きください

1	依頼に応じて（訪問介護施設等から）往診は可能だが、医師、スタッフの人数や診療時間を考えると、あまり対応できる余裕がない。耳鼻科の場合、器械等必要な場合が多く、受診していただいた方に適切な診断や処置ができない
2	施設基準として看取りの人数のノルマが決まっていて、在宅の患者様がある人数亡くならないと基準を満たさなくなることは不合理と考える
3	医師数の不足
4	マンパワー不足
5	・いろいろな場面での連携のなさ ・行政の無策
6	市内各病院との連携が必要な状況の中で、当市内の急性期病院ではフォロー体制が不足しており、市外の機関に頼らざるを得ない状況
7	マンパワー、コスト
8	法人内だけの連携でなく、他の医療法人、訪問看護事業所との連携は必要である。そのためのネットワーク作りは欠かせないと思う

問 11 以下「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」の事業者の方にお伺いします。

国は、平成 29 年 4 月までに、予防給付（要支援 1・2）の見直しにより新しい総合事業を開始し、介護予防訪問介護及び介護予防通所介護を第 6 期中に新しい総合事業へ移行させることとしています。以下、参入への意思をお伺いします

		サービス別				合計	
		訪問系		通所系		人数	割合
		人数	割合	人数	割合		
(1)報酬がこれまでと変わらない場合	参入を前向きに考えている	2	18.2%	6	33.3%	8	27.6%
	現段階ではわからない	5	45.5%	10	55.6%	15	51.7%
	参入意向はまったくくない	3	27.3%	2	11.1%	5	17.2%
	無回答	1	9.1%	0	0.0%	1	3.4%
	合計	11	100.0%	18	100.0%	29	100.0%
(2)報酬がこれまでよりも下がる場合	参入を前向きに考えている	1	9.1%	3	16.7%	4	13.8%
	現段階ではわからない	8	72.7%	14	77.8%	22	75.9%
	参入意向はまったくくない	2	18.2%	1	5.6%	3	10.3%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	11	100.0%	18	100.0%	29	100.0%
(3)専門性を要しないサービスについて	参入を前向きに考えている	1	9.1%	4	22.2%	5	17.2%
	現段階ではわからない	8	72.7%	13	72.2%	21	72.4%
	参入意向はまったくくない	2	18.2%	1	5.6%	3	10.3%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	11	100.0%	18	100.0%	29	100.0%

問 12 以下の項目で、石狩市役所をはじめとする行政に特に望むことはどれですか（主なものの3つ）

	行政に望むこと	
	事業者数	割合
市民への介護保険制度の周知	10	11.4%
市民への相談窓口の充実	8	9.1%
ボランティアの育成	7	8.0%
保健福祉事業の充実	4	4.5%
高齢者虐待への積極的な介入	4	4.5%
介護保険に関する市民の手続きの簡素化	10	11.4%
事業所が提出する書類の簡素化	13	14.8%
事業所への専門的な情報の提供	5	5.7%
介護サービス提供事業者間のネットワークづくりへの支援	9	10.2%
介護事業所と医療機関のネットワークづくりへの支援	12	13.6%
その他	2	2.3%
特になし	4	4.5%
全事業者数	40	—
行政に望むことの全回答数	88	100.0%

※複数回答ですので「全事業者数」と「行政に望むことの全回答数」は異なります。割合はそれぞれの回答を「行政に望むことの全回答数」の合計数で割りこんでいます。

問 13 石狩市の介護・医療・福祉に関してご意見がございましたらご自由に記入ください

1	介護・医療・福祉の問題はこの分野だけでは解決が厳しいことを行政も認識してほしい。家族・地域づくり、その土台となる人づくりから変えていく必要がある。我々もこの点を認識して単純な介護のサービス提供だけではなく、事業を通じて人づくりをしていきたい。人づくりの結果として家族のあり方、地域づくりがある。行政との認識の違いがあるのが知りたい。石狩市のあり方を見据えたうえで、多くの方々の連携によって解決していくことが共有し、ともに行動できるかであると思う（営利法人）
2	・りんくるがあってすごく便利だったり、助かる部分大きい。福祉総務課もぜひりんくるへ来てほしい ・高齢者支援課の方も地域包括支援課の方々も、よく話を聞いていただいたり、忙しいなか相談に乗ってくれて感謝しています ・病院の体制的に難しいこともあると思いますが、認知症の方を目の前に「うち、こういう人（認知症の方）入院受けてないんだわ」と言っちゃう先生がいる病院があり、認知症への理解が低いのか、悲しい思いをしたことがあります。（個人名記載のため削除）（営利法人）

3	遠隔地でもサービス事業所が損益を発生しないように、事業所に対して補助、助成があればサービスの充実につながり、平等な提供ができると思います（営利法人）
4	各方面で人材不足が深刻になってきます（営利法人）
5	高齢者向け住宅にお住まいの方へおむつ給付を行ってほしい。在宅での生活と同じです。家族負担が増大して困っています（営利法人）
6	安易にサ高住を認可せず、特養等本当に必要なハードを本気で考えることこそ行政に必要なのでは？そのようなことを期待します（医療法人）
7	グループホームの単独ユニットのデメリットを書かせていただきます。 ・単独ユニットの場合、数名利用者が入院、退所するだけで経営が不安定になってしまいます ・2ユニットの場合、夜勤者が2名勤務していることから、緊急時等の連携をとりながら行うことができるため、職員の不安の軽減が図れるとともに、利用者に対しても早期の対応ができます ・環境の変化等の影響を考慮することを前提に、複数ユニットの場合、認知症の程度や身体状況等に応じて、2ユニット間で移動が可能になり、同じ状態の利用者と共同生活ができるようになるため、日常生活の自立や活性化を促すことができます。 上記のことから単独ユニットの事業所が複数ユニットにした場合、職員の待遇や利用者の処遇の向上が見込まれると考えられますので、複数ユニット化を認めていただきたいと切に願います（営利法人）
8	福祉施設に対する地域住民の声で「あの施設に通うようになったら終わりだ・・・」等、福祉に関心のない地域住民からの声が聞こえてくることがあります。福祉施設、制度を正しく理解してもらえるような広報活動等を各法人、各事業所と一緒にを行い、福祉に関心のない住民に理解してもらえる活動を行えればと思います（社会福祉法人）
9	・個別ケースを通じては、高齢分野に限らず、障害、保健、福祉の関係機関で横断的な対応を行うケースが増えているのを感じている。今後はさらに組織的なつながりとしてチームを組んで、総合相談に対応できる仕組みが理想と考えます。 ・地域の課題として共通している、交通・雪・医療といった明らかなものについては、具体的な対策を地域住民と一緒に考える機会が増えることが理想と考えます。 ・ますます困難性が高まってくる総合相談に対して対応できるだけのスキルを各専門職が身につけることができるよう、石狩市としてもご指導いただき、学べるような機会を作っていただけることが望みです（医療法人）

第3編 アンケート調査票

◆一般高齢者

調査票を記入された方はどなたですか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 宛名のご本人が記入
2. 宛名のご本人が家族や介助者と相談しながら記入
3. ご家族が記入（宛名のご本人からみた続柄）
4. その他（ ）

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたの家族や生活状況について	
質問1. あなたの性別をお教えてください	1. 男性 2. 女性
質問2. あなたの年齢をお教えてください（平成26年6月1日現在）	1. 65～74歳 2. 75歳以上
質問3. あなたのお住まいの地域をお教えてください（○はひとつ）	1. 生振 2. 新港 3. 樽川 4. 八幡 5. 緑ヶ原 6. 花川 7. 花川東 8. 花川北 9. 花川南 10. 花畔 11. 緑苑台 12. 本町 13. 志美 14. 北生振 15. 美登位 16. 厚田区（ ） 17. 浜益区（ ） 18. その他（ ） （厚田区または浜益区の方 例：⑬厚田区（ 望来 ） ⑮浜益区（ 川下 ） ）
質問4. あなたの家族構成をお教えてください	1. 一人暮らし⇒質問5へ 2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）⇒質問4-1、2へ 3. その他（施設入居など）⇒質問5へ
質問4-1.（質問4で2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）と回答した方のみ）	ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも） 人 1. 配偶者（夫・妻） 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他
質問4-2.（質問4で2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）と回答した方のみ）	あなたは日中、一人になることがありますか 1. よくある 2. たまにある 3. ない
質問5. あなたの年金の種類は次のどれですか（いくつでも）	1. 国民年金 2. 厚生年金 3. 共済年金 4. 無年金 5. その他
質問6. あなたは現在、収入のある仕事をしていますか	1. はい 2. いいえ
質問7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	1. 苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある 4. ゆとりがある
質問8. あなたのお住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか	1. 一戸建て 2. 集合住宅
質問9. あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか	1. 持ち家 2. 民間賃貸住宅（アパート・公団・高齢者住宅等） 3. 公営住宅（市住・道住等） 4. 借間 5. その他（ ）

問2 日常生活について

質問1. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない⇒ 質問2へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ 質問1-1へ、回答後⇒質問2へ
3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
⇒ 質問1-1～3へ

質問1-1.（質問1で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答した方のみ）

介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
2. 心臓病
3. がん（悪性新生物）
4. 呼吸器の病気（肺炎・肺気腫・肺炎等）
5. 関節の病気（リウマチ等）
6. 認知症（アルツハイマー病等）
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 視覚・聴覚障がい
10. 骨折・転倒
11. 脊椎損傷
12. 高齢による衰弱
13. その他（ ）
14. 不明

質問1-2.（質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答した方のみ）

主にどなたの介護・介助を受けていますか

1. 配偶者（夫・妻）
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. その他（ ）

質問1-3.（質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答した方のみ）

主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

1. 65歳未満
2. 65～74歳
3. 75～84歳
4. 85歳以上

質問2. 週にどのくらい外出していますか

1. ほとんど毎日⇒質問3へ
2. 週に1～2回⇒質問3へ
3. 週に3～4回⇒質問3へ
4. ほとんど外出しない⇒質問2-1へ

質問2-1.（質問2で「4. ほとんど外出しないと回答した方のみ）

外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

1. 病気
2. 障がい
3. 足腰などの痛み
4. トイレの心配（失禁など）
5. 外での楽しみがない
6. 介助してくれる人がいない
7. 交通手段がない
8. 経済的に出られない
9. その他（ ）

質問3. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. はい
2. いいえ

質問4. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか（それぞれ1つ）

- A. 買物…1. ほぼ毎日
2. 週4, 5日
3. 週2, 3日
4. 週1日
5. 週1日未満
- B. 散歩…1. ほぼ毎日
2. 週4, 5日
3. 週2, 3日
4. 週1日
5. 週1日未満

質問5. 日用品の買物をしていますか

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

⇒質問6へ

⇒質問5-1へ

⇒質問5-1へ

質問5-1. (質問5で「2.できるけどしていない」「3.できない」と回答した方のみ) 日用品の買物をする人は主にどなたですか 1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー 4. 配達を依頼 5. その他	
質問6. 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも) 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車 (自分で運転) 5. 自動車 (人に乗せてもらう) 6. 路線バス 7. 病院や施設のバス 8. 車いす 9. 電動車いす (カート) 10. 歩行器・シルバーカー 11. タクシー 12. その他 ()	
質問7. 友人や親戚等の家を訪ねていますか 1. はい⇒質問7-1へ 2. いいえ⇒質問7-2へ	
質問7-1. (質問7で「1.はい」と回答した方のみ)どのくらい訪ねていますか 1. 週の半分以上 2. 週1～2回 3. 月1～2回 4. それ以下	
質問7-2. 友人や親族等が訪ねてきますか 1. はい⇒質問7-3へ 2. いいえ⇒質問8へ	
質問7-3. (質問7-2で「1.はい」と回答した方のみ)どのくらい訪ねてきますか 1. 週の半分以上 2. 週1～2回 3. 月1～2回 4. それ以下	
質問8. 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか 1. はい ⇒質問8-1へ 2. いいえ⇒質問9へ	
質問8-1. (質問8で「1.はい」と回答した方のみ)相談相手を教えてください (いくつでも) 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 兄弟・姉妹 6. 友人・知人 7. 医師・歯科医師・看護師 8. 民生委員 9. 自治会・町内会 10. 高齢者クラブ 11. 社会福祉協議会 12. 地域包括支援センター (7ページ*1参照) 13. ケアマネジャー 14. 役所・保健師 15. その他 ()	
質問9. この1年間に転んだことがありますか 1. はい 2. いいえ	
質問10. 転倒に対する不安は大きいですか 1. はい 2. いいえ	
質問11. 食事は3食とっていますか 1. はい 2. いいえ⇒(朝・昼・夕)食を抜いている	
質問12. 自分で食事の用意をしていますか 1. できるし、している⇒質問14へ 2. できるけどしていない⇒質問14へ 3. できない⇒質問13へ	
質問13. (質問12で「3.できない」と回答した方のみ)食事は自分で食べられますか 1. できる 2. 一部介助 (おかずを切ってもらうなど)があればできる 3. できない	
質問14. 自分一人でなく、どなたかと食事をとる機会がありますか 1. 毎日ある⇒質問14-1へ 2. 週に何度かある⇒質問14-1へ 3. 月に何度かある⇒質問14-1へ 4. 年に何度かある⇒質問14-1へ 5. ほとんどない⇒質問15へ	
質問14-1(質問14で「1.毎日ある」「2.週に何度かある」「3.月に何度かある」「4.年に何度かある」と回答した方のみ)食事をとる人はどなたですか (いくつでも) 1. 家族 2. 近所の人や友人 3. デイサービスの仲間 4. その他	
質問15. 預貯金のおし入れをしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	

質問16. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか 1. 受けない 2. 一部介助があればできる 3. 全面的な介助が必要
質問17. 自分で洗面や歯磨きができますか 1. できる 2. 一部介助があればできる 3. できない
質問18. 定期的に歯科医の検診を受けていますか 1. はい 2. いいえ
質問19. 自分でトイレができますか 1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない
質問20. 自分で入浴ができますか 1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない
質問21. 家で生活を送る上で、援助や支援をしてほしいことがありますか 1. ある⇒質問21-1、2へ 2. ない ⇒問3へ
質問21-1.（質問21で「1.ある」と回答した方のみ） 援助や支援をしてほしいことは何ですか（いくつでも） 1. 話し相手 2. ゴミだし 3. 掃除 4. 洗濯 5. 食事の準備 6. 買い物 7. 雪下ろし・雪かき 8. 公共交通の充実 9. 外出時の付添い 10. 外出時の移動手段 11. 簡単な修繕 12. 往診 13. その他（ ）
質問21-2.（質問21で「1.ある」と回答した方のみ） 今後もひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれますが、住み慣れた地域で暮らしていくために、地域ではどのような支援が必要だと思いますか（いくつでも） 1. 民生委員や町内会等の声かけ、見守り 2. 近所との交流 3. 高齢者が集まることのできる場所の充実 4. 高齢者クラブ活動への参加、活動の充実 5. 地域包括支援センター（7ページ*1参照）等による定期的な訪問活動 6. その他（ ）
問3 社会参加について
質問1. 趣味はありますか 1. はい 2. いいえ
質問2. 生きがいはありますか 1. はい⇒質問2-1へ 2. いいえ⇒質問3へ
質問2-1.（質問2で「1.はい」と回答した方のみ）生きがいは何ですか（いくつでも） 1. 会社や店で働くこと 2. 農作業や畑仕事 3. 家事や家事の手伝い 4. 庭木や花等の園芸 5. 孫の世話や成長 6. 友人と出かける 7. スポーツ 8. 編み物 9. 囲碁、将棋 10. 散歩 11. 公民館等の各種教室や活動 12. 旅行 13. 仲間内での趣味活動 14. ボランティア活動 15. 高齢者クラブ、町内会活動 16. その他（ ）
質問3. あなたは近所の人とどの程度つきあいをしていますか 1. 互いに訪問 2. 立ち話程度 3. あいさつ程度 4. つきあいなし
質問4. 近所に気軽に出席けられる場所がありますか 1. はい 2. いいえ
質問5. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (1) ボランティアのグループ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

(2) スポーツ関係のグループやクラブ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(3) 趣味関係のグループ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(4) 老人クラブ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(5) 町内会・自治会 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(6) 学習・教養サークル 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(7) その他の団体や会 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
質問6. あなたが主に知りたい情報やお知らせは何ですか (いくつでも) 1. 健康に関すること 2. 介護予防に関すること (予防教室など) 3. 介護保険制度に関すること (認定・保険料など) 4. 介護保険サービスに関すること (通所介護・訪問介護など) 5. 地域包括 支援センター (7ページ*1参照) のこと 6. その他福祉サービス (8ページ、問6参照) のこと 7. 地域の行事やイベント 8. 趣味や生きがい関係 9. その他 () 10. 特になし	
問4 健康について	
質問1. 普段、ご自分で健康だと思いますか 1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない	
質問2. 健康づくりに関して、あなたが心掛けていることや実践していることは何ですか (いくつでも) 1. かかりつけ医を決めている 2. かかりつけ歯科医を決めている 3. かかりつけ薬局を決めている 4. 規則的な食事をする 5. 規則的な生活をする 6. できるだけ毎日運動をする 7. その他 () 8. 特になし	
質問3. あなたは、日頃運動をしていますか 1. している⇒質問3-1へ 2. していない⇒質問3-3へ	
質問3-1. (質問3で「1.している」と回答した方のみ) あなたがおこなっている運動はどのような運動ですか (3つまで) 1. ウォーキング・散歩 2. ジョギング 3. ラジオ体操等の軽い運動 4. 器具を使ったトレーニング 5. 卓球 6. テニス 7. ゲートボール・パークゴルフ 8. ダンス・舞踏 9. ボウリング 10. 水泳 11. サイクリング 12. 太極拳 13. 武道 (弓道・剣道等) 14. 登山・ハイキング 15. その他 ()	
質問3-2. 質問3-1で選んだ運動はどの位の頻度でおこなっていますか。それぞれの運動について該当するものを下の表から選んでください。(選ぶのはひとつ)	
質問3-1で選んだ番号	下の表から該当する番号
【運動している頻度】 1. ほとんど毎日 2. 週に2～3回くらい 3. 週に1回くらい 4. 月に1～2回 5. 気が向いたときだけ	

質問3-3. (質問3で「2.していない」と回答した方のみ)運動していない理由は何ですか

1. 時間に余裕がない 2. 費用がかかる 3. 運動する施設や機会がない
4. 病気や身体上、止められている 5. 周り（家族等）の理解が得られない
6. 体を動かすことが好きではない 7. 必要がないと思う
8. その他（ ）

質問3-4. 今後(とも)やってみたい運動はどのようなものですか(3つまで)

1. ウォーキング・散歩 2. ジョギング 3. ラジオ体操等の軽い運動
4. 器具を使ったトレーニング 5. 卓球 6. テニス 7. ゲートボール・パークゴルフ
8. ダンス・舞踏 9. ボウリング 10. 水泳 11. サイクリング 12. 太極拳
13. 武道（弓道・剣道等） 14. 登山・ハイキング 15. その他（ ）

問5 介護保険について

質問1. あなたの介護保険料（年額）は次のどれですか（平成25年度の介護保険料）

1. 【第1段階】 26,700円
2. 【第2段階】 26,700円
3. 【第3段階特例】 33,370円
4. 【第3段階】 40,050円
5. 【第4段階特例】 48,590円
6. 【第4段階】 53,400円
7. 【第5段階】 61,940円
8. 【第6段階】 66,750円
9. 【第7段階】 80,100円
10. 【第8段階】 93,450円
11. わからない

介護保険料額決定通知書等でご確認ください。

質問2. あなたの介護保険料の負担感はどうですか

1. 負担は感じない 2. それほど負担は感じない 3. 普通
4. やや負担を感じる 5. 負担が大きい 6. わからない

質問3. 介護保険制度について満足されていますか

1. とても満足⇒質問4へ 2. まあ満足⇒質問4へ 3. 普通⇒質問4へ
4. やや不満⇒質問3-1へ 5. とても不満⇒質問3-1へ 6. わからない⇒質問4へ

質問3-1(質問3で「4.やや不満」「5.とても不満」と回答した方のみ)

介護保険制度について感じている主な不満はどれですか（3つまで）

1. 保険料が高い 2. 利用料が高い 3. 介護保険制度がわかりにくい
4. 市役所窓口の対応 5. 地域包括支援センター（7ページ*1参照）の対応
6. サービス事業者の対応 7. ケアマネジャーの対応 8. サービス事業者が少ない
9. その他（ ）

質問４．平成１８年４月より高齢者の相談窓口として地域包括支援センター（７ページ＊１参照）が開設されていますが、知っていますか

1. 知っており、利用したことがある 2. 知っているが利用したことがない 3. 知らない

質問4-1. 今後、地域包括支援センター（7ページ*1参照）を利用してみたいと思いますか

1. 必要に応じて、利用してみたい 2. 利用することはないと思う 3. わからない

質問 5. 将来的には、どのような介護を受けながら暮らしたいですか

1. 介護サービスは利用せず、家族の介護だけで暮らしたい
2. 介護保険の在宅サービスを利用しながら、家族の介護も受けて暮らしたい
3. 介護保険の在宅サービスを利用して、家族の介護は受けずに暮らしたい
4. 特別養護老人ホーム（＊2）に入所して暮らしたい
5. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（＊3）に入居して暮らしたい
6. サービス付き高齢者向け住宅（＊4）で暮らしたい
7. その他の施設で暮らしたい
8. その他（ ）
9. わからない

1. 介護サービスは利用せず、家族の介護だけで暮らしたい
2. 介護保険の在宅サービスを利用しながら、家族の介護も受けて暮らしたい
3. 介護保険の在宅サービスを利用して、家族の介護は受けずに暮らしたい
4. 特別養護老人ホーム（＊２）に入所して暮らしたい
5. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（＊３）に入居して暮らしたい
6. サービス付き高齢者向け住宅（＊４）で暮らしたい
7. その他の施設で暮らしたい
8. その他（ ）
9. わからない

【用語解説】

(※1) **地域包括支援センター**：市民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防などの支援を総合的に
行います。(市内4ヶ所)

(※2) 特別養護老人ホーム：日常生活で常に介護が必要で、在宅での適切な介護が困難な方の生活の場です。
(市内5ヶ所)

(※３) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）：認知症により介護が必要な方が少人数で共同生活し、専門的なケアが受けられます。（市内１７ヶ所）

(※４) サービス付き高齢者向け住宅：居室の広さや設備、バリアフリーといった一定の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することにより、安心して暮らすことができる環境を整えています。

問6 高齢者保健・福祉サービスについて

質問1. 石狩市の高齢者保健・福祉サービスの知名度についてお聞きします。

・各サービス等について、それぞれ1、2から該当する番号を選んでください。

高齢者保健・福祉サービス等	知っている	知らない
(1)健康診査（特定健康診査・後期高齢者健康診査）	1	2
(2)がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）	1	2
(3)健康相談	1	2
(4)健康づくり講座（生活習慣病予防などの講座）	1	2
(5)ヘルスアップ事業（生活習慣の改善指導）	1	2
(6)リハビリ教室（厚田区、浜益区で「脳健康教室」を実施）	1	2
(7)パワーリハビリテーション（器械を利用した筋力トレーニング教室）	1	2
(8)おげんき塾（体操・レク・小物作りなどで楽しく交流する）	1	2
(9)介護予防教室（介護予防の普及啓発や口腔衛生機能向上の実技を行う）	1	2
(10)中・高齢者向け太極拳教室	1	2
(11)高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	1	2
(12)福祉利用割引券（バスカード購入や車の給油等に2,000円分支給）	1	2
(13)高齢者クラブ	1	2
(14)憩の家・寿の家（入浴ができる憩いの場です）	1	2
(15)生きがい対策事業（自宅に菜園の無い方の農園・陶芸教室・舞踊教室、）	1	2
(16)いきいきホームヘルプサービス（ホームヘルパーの訪問）	1	2
(17)いきがいショートステイ（施設などへの短期入所）	1	2
(18)ニコピン倶楽部（非認定者を対象とした食事・体操・レク等を行うミニデイサービス）	1	2
(19)徘徊認知症高齢者等検索機器貸与（現在地を検索できる機器の貸与）	1	2
(20)ひとり暮らし高齢者等訪問サービス（1週間に3回訪問し安否の確認を行う）	1	2
(21)ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス（玄関先から公道までの除雪を行う）	1	2
(22)ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス（急病・事故等の時迅速な救援活動を行う）	1	2
(23)食の自立支援（配食）サービス（食事を届け独居高齢者の安否確認を行う）	1	2
(24)ふれあい雪かき運動（町内会などの団体が窓の下等の雪かきを行う）	1	2
(25)寝たきり高齢者等外出支援サービス（65歳以上で車いすリフト車輻でしか移動できない要介護者に移動手段を提供）	1	2
(26)寝たきり高齢者等理容サービス（寝たきりで65歳以上の方に自宅での散髪等）	1	2
(27)寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス（寝たきりで65歳以上の方）	1	2
(28)寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス（寝たきりで65歳以上の方）	1	2
(29)成年後見制度（認知症や障がい等により判断力が低下した方の財産管理などを行う）	1	2
(30)ニコピン編集局（市民ボランティアによる高齢者向け情報誌「遊歩」を年4回発刊）	1	2

質問2. 質問1の表のサービス以外に、みなさんが望まれる福祉サービスはありますか
ありましたらご自由にお書きください

●高齢者施策や介護保険について、ご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく、3つ折りにして、同封した返信用封筒に切手を貼らずに
7月18日（金）までに投函してください。

◆認定高齢者

調査票を記入された方はどなたですか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 宛名のご本人が記入
2. 宛名のご本人が家族や介助者と相談しながら記入
3. ご家族が記入（宛名のご本人からみた続柄（ ））
4. その他（（ ））

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたのご家族や生活状況について	
質問1. あなたの性別をお教えてください	1. 男性 2. 女性
質問2. あなたの年齢をお教えてください（平成26年6月1日現在）	1. 65～74歳 2. 75歳以上
質問3. あなたのお住まいの地域をお教えてください	1. 生振 2. 新港 3. 樽川 4. 八幡 5. 緑ヶ原 6. 花川 7. 花川東 8. 花川北 9. 花川南 10. 花畔 11. 緑苑台 12. 本町 13. 志美 14. 北生振 15. 美登位 16. 厚田区（ ） 17. 浜益区（ ） 18. その他（ ） （厚田区または浜益区の方 例：⑬厚田区（ 望来 ） ⑭浜益区（ 川下 ） ）
質問4. あなたの家族構成をお教えてください	1. 一人暮らし⇒質問5へ 2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）⇒質問4-1、2へ 3. その他（施設入居など）⇒質問5へ
質問4-1.（質問4で「2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）」と回答した方のみ）	ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも） 人 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他
質問4-2.（質問4で「2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）」と回答した方のみ）	あなたは日中、一人になることがありますか 1. よくある 2. たまにある 3. ない
質問5. あなたの年金の種類は次のどれですか（いくつでも）	1. 国民年金 2. 厚生年金 3. 共済年金 4. 無年金 5. その他
質問6. 現在（平成26年6月1日現在）の要介護度を教えてください（○はひとつ）	1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5
質問7. あなたは現在、収入のある仕事をしていますか	1. はい 2. いいえ
質問8. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	1. 苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある 4. ゆとりがある
質問9. あなたのお住まいは戸建て、または集合住宅のどちらですか	1. 戸建て 2. 集合住宅
質問10. あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか	1. 持ち家 2. 民間賃貸住宅（アパート・公団・高齢者住宅等） 3. 公営住宅（市住・道住等） 4. 借間 5. その他（（ ））

問2 日常生活について

質問1. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない⇒質問2へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒質問1-1へ、回答後⇒質問2へ
3. 現在、何らかの介護を受けている ⇒質問1-1～3へ

質問1-1. (質問1で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 視覚・聴覚障がい
10. 骨折・転倒
11. 脊椎損傷
12. 高齢による衰弱
13. その他 ()
14. 不明

質問1-2. (質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ)

主にどなたの介護・介助を受けていますか

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ()

質問1-3. (質問1で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ)

主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

1. 65歳未満
2. 65～74歳
3. 75～84歳
4. 85歳以上

質問2. 週にどのくらい外出していますか

1. ほとんど毎日⇒質問3へ
2. 週に1～2回⇒質問3へ
3. 週に3～4回⇒質問3へ
4. ほとんど外出しない⇒質問2-1へ

質問2-1. (質問2で「4. ほとんど外出しない」と回答した方のみ)

外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

1. 病気
2. 障がい
3. 足腰などの痛み
4. トイレの心配 (失禁など)
5. 外での楽しみがない
6. 介助してくれる人がいない
7. 交通手段がない
8. 経済的に出られない
9. その他 ()

質問3. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. はい
2. いいえ

質問4. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか (それぞれ1つ)

- A. 買物… 1. ほほ毎日 2. 週4, 5日 3. 週2, 3日 4. 週1日 5. 週1日未満
- B. 散歩… 1. ほほ毎日 2. 週4, 5日 3. 週2, 3日 4. 週1日 5. 週1日未満

質問5. 日用品の買物をしていますか

1. できるし、している
 2. できるけどしていない
 3. できない
- ⇒質問6へ ⇒質問5-1へ ⇒質問5-1へ

質問5-1. (質問5で「2. できるけどしていない」「3. できない」と回答した方のみ)

日用品の買物をする人は主にどなたですか

1. 同居の家族
2. 別居の家族
3. ヘルパー
4. 配達を依頼
5. その他

質問6. 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)		
1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車 (自分で運転) 5. 自動車 (人に乗せてもらう) 6. 路線バス 7. 病院や施設のバス 8. 車いす 9. 電動車いす (カート) 10. 歩行器・シルバーカー 11. タクシー 12. その他 ()		
質問7. 友人や親戚等の家を訪ねていますか 1. はい⇒質問7-1へ 2. いいえ⇒質問7-2へ		
質問7-1. (質問7で「1. はい」と回答した方のみ)どのくらい訪ねていますか 1. 週の半分以上 2. 週1～2回 3. 月1～2回 4. それ以下		
質問7-2. 友人や親戚等が訪ねてきますか 1. はい⇒質問7-3へ 2. いいえ⇒質問8へ		
質問7-3. (質問7-2で「1. はい」と回答した方のみ)どのくらい訪ねてきますか 1. 週の半分以上 2. 週1～2回 3. 月1～2回 4. それ以下		
質問8. 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか 1. はい⇒質問8-1へ 2. いいえ⇒質問9へ		
質問8-1. (質問8で「1. はい」と回答した方のみ)相談相手を教えてください (いくつでも) 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 兄弟・姉妹 6. 友人・知人 7. 医師・歯科医師・看護師 8. 民生委員 9. 自治会・町内会 10. 高齢者クラブ 11. 社会福祉協議会 12. 地域包括支援センター (8ページ*1参照) 13. ケアマネジャー 14. 役所・保健師 15. その他 ()		
質問9. この1年間に転んだことがありますか 1. はい 2. いいえ		
質問10. 転倒に対する不安は大きいですか 1. はい 2. いいえ		
質問11. 食事は3食とっていますか 1. はい 2. いいえ⇒(朝・昼・夕)食を抜いている		
質問12. 自分で食事の用意をしていますか 1. できるし、している⇒質問14へ 2. できるけどしていない⇒質問14へ 3. できない⇒質問13へ		
質問13. (質問12で「3. できない」と回答した方のみ)食事は自分で食べられますか 1. できる 2. 一部介助(おかずを切ってもらうなど)があればできる 3. できない		
質問14. 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか 1. 毎日ある⇒質問14-1へ 2. 週に何度かある⇒質問14-1へ 3. 月に何度かある⇒質問14-1へ 4. 年に何度かある⇒質問14-1へ 5. ほとんどない⇒質問15へ		
質問14-1 (質問14で「1.毎日ある」「2.週に何度かある」「3.月に何度かある」「4.年に何度かある」と回答した方のみ)食事をとる人はどなたですか (いくつでも) 1. 家族 2. 近所の人や友人 3. デイサービスの仲間 4. その他		
質問15. 預貯金のおし入れをしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
質問16. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか 1. 受けない 2. 一部介助があればできる 3. 全面的な介助が必要		

(3) 趣味関係のグループ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(4) 老人クラブ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(5) 町内会・自治会 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(6) 学習・教養サークル 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
(7) その他の団体や会 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	
質問5. あなたが主に知りたい情報やお知らせは何ですか (いくつでも) 1. 健康に関すること 2. 介護予防に関すること (予防教室など) 3. 介護保険制度に関すること (認定・保険料など) 4. 介護保険サービスに関すること (通所介護・訪問介護など) 5. 地域包括支援センター (8ページ*1参照) のこと 6. その他福祉サービス (10ページ問6参照) のこと 7. 地域の行事やイベント 8. 趣味や生きがい関係 9. その他 () 10. 特になし	
問4 健康について	
質問1. 普段、ご自分で健康だと思いますか 1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない	
質問2. 健康づくりに関して、あなたが心掛けていることや実践していることは何ですか (いくつでも) 1. かかりつけ医を決めている 2. かかりつけ歯科医を決めている 3. かかりつけ薬局を決めている 4. 規則的な食事をする 5. 規則的な生活をする 6. できるだけ毎日運動をする 7. その他 () 8. 特になし	
質問3. あなたは、日頃運動をしていますか 1. している ⇒質問3-1へ 2. していない⇒質問3-3へ	
質問3-1. (質問3で「1. している」と回答した方のみ) あなたがおこなっている運動はどのような運動ですか (3つまで) 1. 室内での軽い運動 2. 散歩 3. 屋外での軽い体操 (ラジオ体操等) 4. 屋外での軽い運動 (ゲートボール等) 5. 体育館等での軽いスポーツ (水泳や球技等) 6. トレーニングマシンを使った健康づくり 7. その他 ()	
質問3-2. 質問3-1で選んだ運動はどの位の頻度でおこなっていますか。それぞれの運動について該当するものを下の表から選んでください。(選ぶのはひとつ)	
質問3-1で選んだ番号	下の表から該当する番号
【運動している頻度】 1. ほとんど毎日 2. 週に2～3回くらい 3. 週に1回くらい 4. 月に1～2回 5. 気が向いたときだけ	

質問6. 現在、介護保険サービスを利用されていない方にお聞きします。介護サービスを利用していない理由は何ですか 1. 特に必要がない 2. 家族等が介護してくれる 3. 利用したいサービスがない 4. 利用料が負担できないから 5. 施設入所を待っている 6. その他 () 7. 特に理由はない
質問7. 現在、特別養護老人ホーム（8ページ*2参照）、介護老人保健施設（8ページ*3参照）、介護療養型医療施設（8ページ*4参照）に入所されていますか 1. はい 2. いいえ⇒質問8へ
質問7-1. 入所の理由は何ですか 1. 介護してくれる家族がいない 2. 家族の負担を減らしたい 3. 施設の方が必要な介護を受けられる 4. 入所したくなかったが家族に勧められたから 5. その他 () 6. わからない
質問8. 将来的には、どのような介護を受けながら暮らしたいですか 1. 介護サービスは利用せず、家族の介護だけで暮らしたい 2. 介護保険の在宅サービスを利用しながら、家族の介護も受けて暮らしたい 3. 介護保険の在宅サービスを利用して、家族の介護は受けずに暮らしたい 4. 特別養護老人ホーム（8ページ*2参照）に入所して暮らしたい 5. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（8ページ*5参照）に入居して暮らしたい 6. サービス付き高齢者向け住宅（8ページ*6参照）で暮らしたい 7. その他の施設で暮らしたい 8. その他 () 9. わからない

【用語解説】

- (※ 1) 地域包括支援センター：市民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防などの支援を総合的にを行います。(市内4ヶ所)
- (※ 2) 特別養護老人ホーム：日常生活で常に介護が必要で、在宅での適切な介護が困難な方の生活の場です。(市内に5ヶ所)
- (※ 3) 介護老人保健施設：病状が安定し入院治療の必要のない方に、家庭へ戻れるよう介護や機能訓練を行います。(市内1ヶ所)
- (※ 4) 介護療養型医療施設：長期にわたる療養・介護を必要とする方が、医学的管理のもとで介護を受けます。(市内1ヶ所)
- (※ 5) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）：認知症により介護が必要な方が少人数で共同生活し、専門的なケアが受けられます。(市内17ヶ所)
- (※ 6) サービス付き高齢者向け住宅：居室の広さや設備、バリアフリーといった一定の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することにより、安心して暮らすことができる環境を整えています。
- (※ 7) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、定期と随時の訪問により適切な在宅支援が受けられます。

質問9. 介護保険サービスの利用状況や利用意向についてお聞きします。

〔利用状況〕 各サービスについて、それぞれ1～3から該当する番号を選んでください。

サービスの種類 (★は要支援1～2の方も利用できるサービス)	利 用 状 況		
	利用 している	利用していない	知らない
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） （日常生活上の世話、健康管理等を行う施設）	1	2	3
介護老人保健施設 （リハビリ、介護等の医療ケアを行う施設）	1	2	3
介護療養型医療施設 （病状が安定している長期療養患者の入院施設）	1	2	3
★ 短期入所生活介護（ショートステイ） （短期入所にて日常生活上の世話、健康管理等を行う）	1	2	3
★ 短期入所療養介護（ショートステイ） （短期入所にてリハビリ、介護等の医療ケアを行う）	1	2	3
★ 特定施設入居者生活介護（有料老人ホームなどでの介護）	1	2	3
★ 訪問介護（ホームヘルパーの訪問）	1	2	3
★ 訪問入浴介護（入浴チームの訪問）	1	2	3
★ 訪問看護（看護師などの訪問）	1	2	3
★ 訪問リハビリテーション（リハビリの専門職の訪問）	1	2	3
★ 居宅療養管理指導（医師などによる指導）	1	2	3
★ 通所介護（デイサービス） （通所にて日常生活上の世話、健康管理等を行う）	1	2	3
★ 通所リハビリテーション（デイケア） （通所にてリハビリ、介護等の医療ケアを行う）	1	2	3
★ 小規模多機能型居宅介護（デイサービスを中心として、訪問介護、ショートステイを組み合わせたサービス）	1	2	3
★ 認知症対応型通所介護（認知症高齢者のデイサービス）	1	2	3
★ 認知症対応型共同生活介護 ※ただし要支援1を除く （認知症高齢者のグループホーム）	1	2	3
地域密着型特定施設入居者生活介護 （定員29人以下の小規模な介護専用の有料老人ホームなど）	1	2	3
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 （定員29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）	1	2	3
★ 福祉用具の貸与 ※ただし介護度により制限有り （車いす・特殊寝台などの貸与）	1	2	3
★ 福祉用具の購入費の支給 （入浴用いすなどの購入費の支給）	1	2	3
★ 住宅改修費の支給 （手すりの取り付けなど改修費の支給）	1	2	3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護（8ページ※7参照）	1	2	3

問6 高齢者保健・福祉サービスについて

質問1. 石狩市の高齢者保健・福祉サービスの知名度についてお聞きします。

・各サービス等について、それぞれ1、2から該当する番号を選んでください。

高齢者保健・福祉サービス等	知っている	知らない
(1)健康診査（特定健康診査・後期高齢者健康診査）	1	2
(2)がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）	1	2
(3)健康相談	1	2
(4)健康づくり講座（生活習慣病予防などの講座）	1	2
(5)ヘルスアップ事業（生活習慣の改善指導）	1	2
(6)リハビリ教室（厚田区、浜益区で「脳の健康教室」を実施）	1	2
(7)パワーリハビリテーション（器械を利用した筋力トレーニング教室）	1	2
(8)おげんき塾（体操・レク・小物作りなどで楽しく交流する）	1	2
(9)介護予防教室（介護予防の普及啓発や口腔衛生機能向上の実技を行う）	1	2
(10)中・高齢者向け太極拳教室	1	2
(11)高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	1	2
(12)福祉利用割引券（バスカード購入や車の給油等に2,000円分支給）	1	2
(13)高齢者クラブ	1	2
(14)憩の家・寿の家（入浴ができる憩いの場です）	1	2
(15)生きがい対策事業（自宅に菜園の無い方の農園・陶芸教室・舞踊教室、）	1	2
(16)いきいきホームヘルプサービス（ホームヘルパーの訪問）	1	2
(17)いきがいショートステイ（施設などへの短期入所）	1	2
(18)ニコピン倶楽部（非認定者を対象とした食事・体操・レク等を行うミニデイサービス）	1	2
(19)徘徊認知症高齢者等検索機器貸与（現在地を検索できる機器の貸与）	1	2
(20)ひとり暮らし高齢者等訪問サービス（1週間に3回訪問し安否の確認を行う）	1	2
(21)ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス（玄関先から公道までの除雪を行う）	1	2
(22)ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス（急病・事故等の時迅速な救援活動を行う）	1	2
(23)食の自立支援（配食）サービス（食事を届け独居高齢者の安否確認を行う）	1	2
(24)ふれあい雪かき運動（町内会などの団体が窓の下等の雪かきを行う）	1	2
(25)寝たきり高齢者等外出支援サービス（65歳以上で車いすリフト車輦でしか移動できない要介護者に移動手段を提供）	1	2
(26)寝たきり高齢者等理容サービス（寝たきりで65歳以上の方に自宅での散髪等）	1	2
(27)寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス（寝たきりで65歳以上の方）	1	2
(28)寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス（寝たきりで65歳以上の方）	1	2
(29)成年後見制度（認知症や障がい等により判断力が低下した方の財産管理などを行う）	1	2
(30)ニコピン編集局（市民ボランティアによる高齢者向け情報誌「遊歩」を年4回発刊）	1	2

質問2. 質問1の表のサービス以外に、みなさんが望まれる福祉サービスはありますか
ありましたらご自由にお書きください

●高齢者施策や介護保険について、ご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく、3つ折りにして、同封した返信用封筒に切手を貼らずに
7月18日（金）までに投函してください。

◆事業者

問1 貴経営主体は以下のどれに該当しますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 社会福祉法人 | 2 医療法人・個人医療機関 |
| 3 営利法人(有限会社・株式会社) | 4 その他(NPO・組合・行政等) |

問2 法人・機関の名称をご記入ください。

--

問3 経営主体の本部所在地をご記入ください。(都道府県名から市町村名まで記入。番地は記入不要です)

--

問4 この調査票はどなたがご記入なさっていますか。(該当するもの全てに○)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 経営主体の長(理事長・代表取締役等) | 2 経営参画者(理事・取締役等) |
| 3 事業所の長(施設長・事業所長等) | 4 石狩管内などエリアの複数の事業所の業務責任者 |
| 5 事業所のリーダー職員(事務長・副施設長等) | 6 実務のリーダー職員(介護看護長・介護看護主任等) |
| 7 その他() | |

問5 経営主体として、どの介護保険サービスを提供されていますか。(次ページの(1)～(3)にそれぞれで該当する番号を記入、複数回答可) ※介護保険サービスを実施していない医療機関の方は問7へ。

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1 居宅介護支援・介護予防支援 | 2 訪問介護 |
| 3 訪問入浴介護 | 4 訪問看護 |
| 5 訪問リハビリテーション | 6 通所介護 |
| 7 通所リハビリテーション | 8 福祉用具貸与 |
| 9 福祉用具購入 | 10 住宅改修 |
| 11 居宅療養管理指導 | 12 短期入所生活介護 |
| 13 短期入所療養介護 | 14 特定施設入所者生活介護 |
| 15 介護老人福祉施設 | 16 介護老人保健施設 |
| 17 介護療養型医療施設 | 18 小規模多機能型居宅介護 |
| 19 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 20 認知症対応型通所介護 |
| 21 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 22 地域密着型介護老人福祉施設 |
| 23 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 24 地域包括支援センター(委託) |

(1) 法人全体で提供しているもの

←番号を記入

(2) 石狩市域を対象に提供しているもの

←番号を記入

(3) 石狩市域を対象に要支援者にも提供しているもの（介護予防）

←番号を記入

問6 介護保険事業を営む中で、最近、課題となっていることはどんなことですか。（該当するもの全てに○） ※介護保険サービスを実施していない医療機関の方は問 7
へ。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1 介護報酬などの影響により、経営が厳しい | |
| 2 施設の改築費用・建て替え費用を捻出できない | |
| 3 職員が定着しない | |
| 4 職員募集に対して応募が少ない（看護職員・介護職員・その他職種） | |
| 5 職員のスキルアップのしくみが確立できていない | |
| 6 介護予防導入等により利用者が減少した | |
| 7 よい介護予防サービスが提供できない | |
| 8 よい個別ケアが提供できない | |
| 9 よい認知症ケアが提供できない | |
| 10 介護現場での介護と医療との連携が難しい
（具体的に： | ） |
| 11 書類記入などの事務が多く、ケアに充てられる時間がとれない | |
| 12 その他（ | ） |
| 13 わからない | |

問 7 (1) 貴経営主体では、現段階において、平成 29 年度までに、具体的に、石狩市内に、以下の介護保険関係サービス事業所を整備したい意向はありますか。意向がある場合、整備希望数や開始希望時期、候補の場所を右欄に書いてください。

サービスの種類	整備希望数	開始希望時期	候補の場所 ※ 1
① 小規模多機能型居宅介護 ※登録定員数 1 施設上限 25 人	人分	平成 年度	1 生振 2 新港 3 樽川 4 八幡 5 緑ヶ原 6 花川 7 花川東 8 花川北 9 花川南 10 花畔 11 緑苑台 12 本町 13 志美 14 北生振 15 美登位 16 厚田区 17 浜益区 18 未定
② 複合型サービス ※登録定員数 1 施設上限 25 人	人分	平成 年度	1 生振 2 新港 3 樽川 4 八幡 5 緑ヶ原 6 花川 7 花川東 8 花川北 9 花川南 10 花畔 11 緑苑台 12 本町 13 志美 14 北生振 15 美登位 16 厚田区 17 浜益区 18 未定
③ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ※登録定員数 1 施設上限 25 人	人分	平成 年度	1 生振 2 新港 3 樽川 4 八幡 5 緑ヶ原 6 花川 7 花川東 8 花川北 9 花川南 10 花畔 11 緑苑台 12 本町 13 志美 14 北生振 15 美登位 16 厚田区 17 浜益区 18 未定

※1：整備する候補地の番号を選んで記入してください（複数可）。

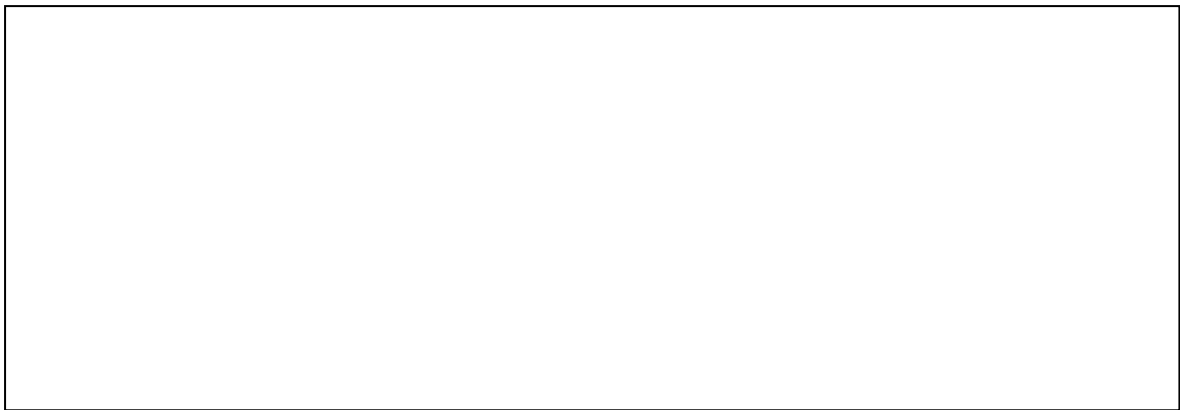
(2) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を運営している事業所にお聞きします。今後、認知症対応型通所介護の参入予定はありますか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

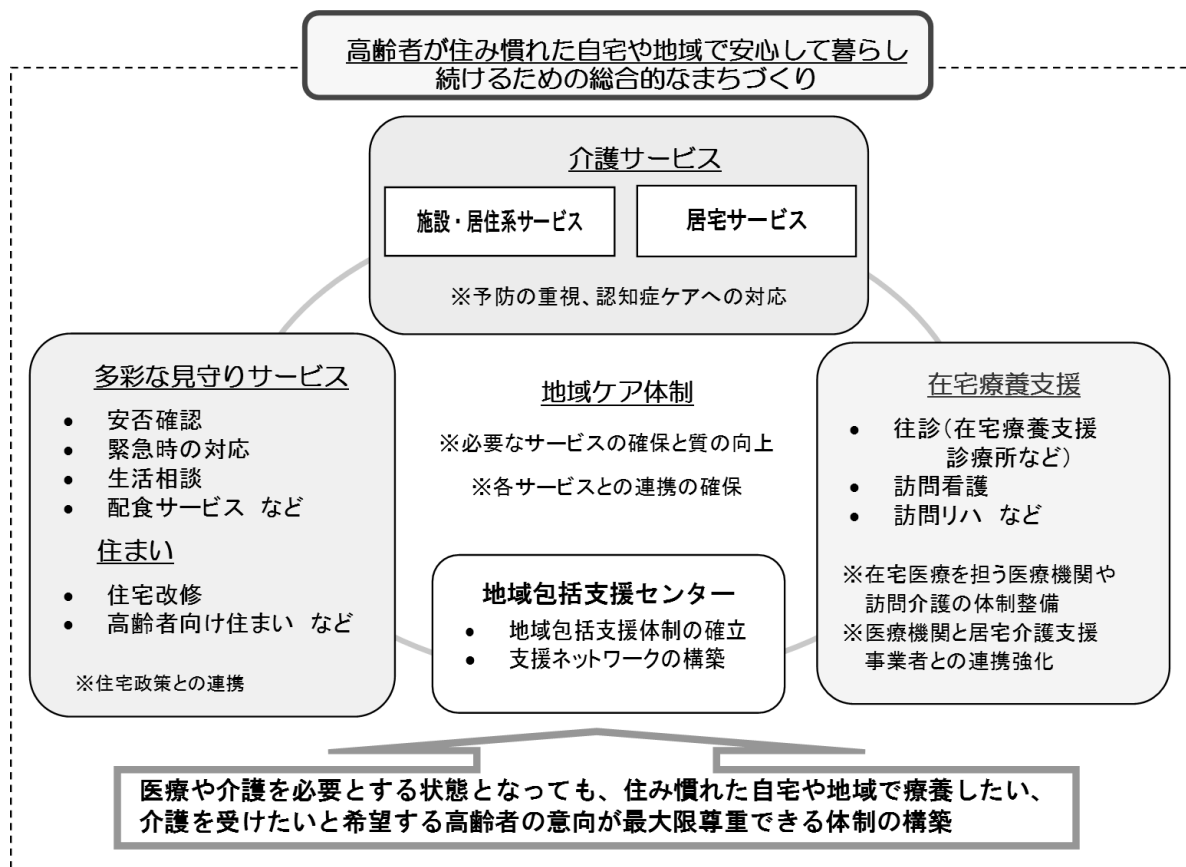
問 8 次ページの図は、国が示す「地域包括ケア」のイメージ図です。(1) 石狩市や市内各地区で、この「地域包括ケア体制」を構築するために、どんなことが課題だと思われますか。(2) また、この体制を構築する上で、貴経営主体が果たす役割は何だと思われますか。

(1) 本市でこの体制を構築する上での課題

(2) 貴経営主体の役割



国の地域包括ケア体制のイメージ図



問 9 市内で医療機関を運営されている方にお伺いします。

24 時間体制で往診や訪問看護を行う「在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所」の指定を今後取る意向はありますか。(○は 1 つ)

- | |
|------------------------|
| 1 指定をとるために、準備を進めている |
| 2 指定をとりたいが、まだ何も準備していない |
| 3 現段階ではわからない |
| 4 意向は全くない |

問 10 市内で医療機関を運営されている方にお伺いします。

貴病院・診療所等において在宅医療を進めていく上で、課題だと思われることがあればお書きください。

--

問 11 以下(1)～(3)は「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」事業所の方にお伺いします。国は、平成 29 年 4 月までに、予防給付(要支援 1・2)の見直しにより新しい総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)を開始し、介護予防訪問介護及び介護予防通所介護を第 6 期(平成 27～29 年度)中に新しい総合事業へ移行させることとしています。

(1) 現在提供している予防サービスが「訪問型サービス」「通所型サービス」として新しい総合事業へ移行になり、報酬がこれまでと変わらない場合、参入意向はありますか。

介護予防訪問介護事業所 「訪問型サービス」	介護予防通所介護事業所 「通所型サービス」
1 参入を前向きに考えている	1 参入を前向きに考えている
2 現段階ではわからない	2 現段階ではわからない
3 参入意向は全くない	3 参入意向は全くない

(2) 現在提供している予防サービスが「訪問型サービス」「通所型サービス」として新しい総合事業へ移行になり、報酬がこれまでよりも下がると思われる場合、参入意向はありますか。

介護予防訪問介護事業所 「訪問型サービス」	介護予防通所介護事業所 「通所型サービス」
1 参入を前向きに考えている	1 参入を前向きに考えている
2 現段階ではわからない	2 現段階ではわからない
3 参入意向は全くない	3 参入意向は全くない

(3) 新しい生活支援サービス事業（専門性を要しないサービス）について、報酬がこれまでよりも下がると思われる場合、参入意向はありますか。

介護予防訪問介護事業所 (見守り、ゴミだし、買い物など専門性を要しないサービス)	介護予防通所介護事業所 (サロンづくりなど、専門性を要しないサービス)
1 参入を前向きに考えている	1 参入を前向きに考えている
2 現段階ではわからない	2 現段階ではわからない
3 参入意向は全くない	3 参入意向は全くない

問 12 以下の項目で、石狩市役所をはじめとする行政に特に望むことは、どれですか。
(主なもの3つまでに○)

1 市民への介護保険制度の周知 2 市民への相談窓口の充実 3 ボランティアの育成 4 保健福祉事業の充実 5 高齢者虐待への積極的な介入 6 介護保険に関する市民の手続きの簡素化 7 事業所が提出する書類の簡素化 8 事業所への専門的な情報の提供 9 介護サービス提供事業者間のネットワークづくりへの支援 10 介護事業所と医療機関とのネットワークづくりへの支援 11 その他 () 12 特になし
--

問 13 石狩市の介護・医療・福祉に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

